

葛飾区地球温暖化対策実行計画（区域施策編）

区民・事業者アンケート調査の結果について

目次

1. 調査概要.....	2
1.1 調査対象.....	2
1.2 調査方法.....	2
1.3 実施期間.....	2
1.4 設問内容.....	2
1.4.1 区民アンケート.....	2
1.4.2 事業者アンケート.....	2
1.5 回収状況.....	2
2. 区民アンケート調査結果.....	3
2.1 基本属性.....	3
2.2 地球温暖化・気候変動の実感について.....	5
2.3 CO ₂ 削減・災害や暑さにも強いまちづくりの受け止めについて.....	10
2.4 ご家庭での取組について.....	13
2.5 葛飾区で行われている施策について.....	31
2.6 葛飾区への要望について.....	33
3. 事業者アンケート調査結果.....	35
3.1 基本属性.....	35
3.2 環境や環境問題についての考え.....	42
3.3 葛飾区で行われている施策についての考え.....	54
3.4 省エネルギー・再生可能エネルギー設備などの利用状況について.....	56
3.5 葛飾区への要望について.....	72

1. 調査概要

1.1 調査対象

- 葛飾区内在住の 1200 人（住民基本台帳より無作為抽出）
- 葛飾区内の事業者 400 社

1.2 調査方法

郵送配布、郵送回収

1.3 実施期間

令和 8 年 6 月 9 日（火）～令和 8 年 7 月 1 日（水）

1.4 設問内容

1.4.1 区民アンケート

- 基本属性
- 地球温暖化・気候変動の実感について
- CO₂削減・災害や暑さにも強いまちづくりの受け止めについて
- ご家庭での取組について
- 葛飾区で行われている施策について
- 葛飾区への要望について

1.4.2 事業者アンケート

- 基本属性
- 環境や環境問題についての考え
- 葛飾区で行われている施策についての考え
- 省エネルギー・再生可能エネルギー設備などの利用状況について
- 葛飾区への要望について

1.5 回収状況

区民アンケート：326 人（27.2%）

事業者アンケート：97 社（24.3%）

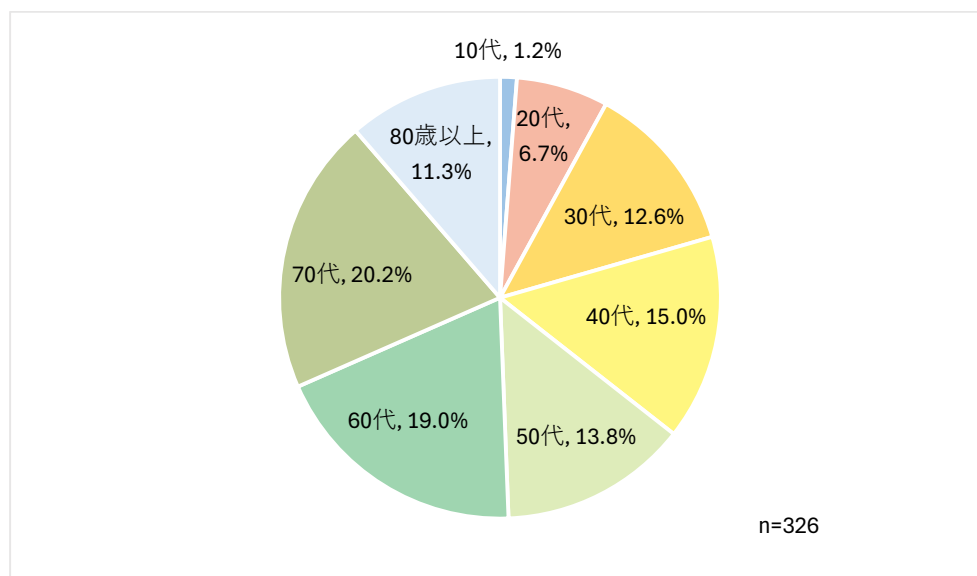
2. 区民アンケート調査結果

2.1 基本属性

問1：あなたの年齢は、次のどれにあてはまりますか。あてはまるもの1つに○をつけてください。

回答者の年齢は、70代が最も多く20.2%、次いで60代が19.0%である。

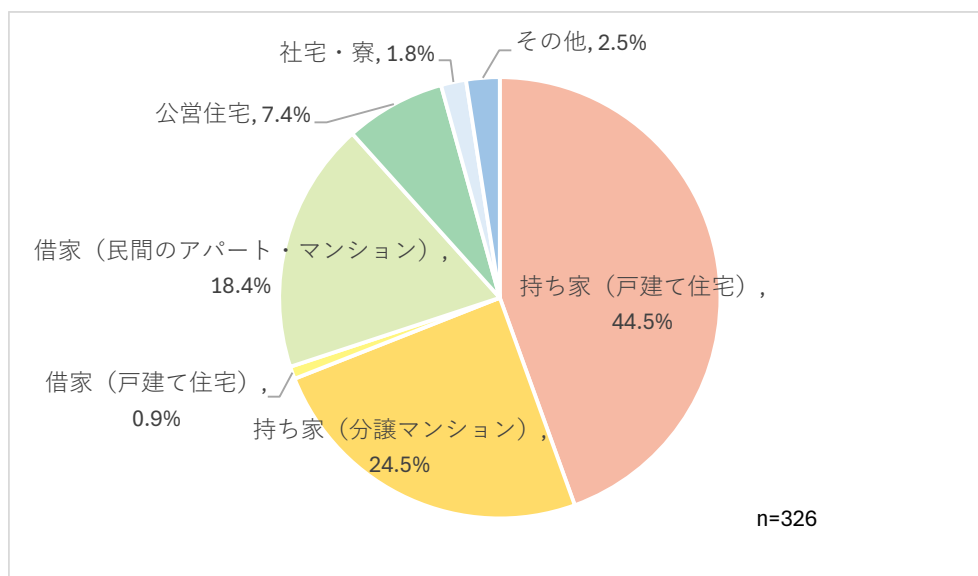
回答項目	回答数	割合
10代	4	1.2%
20代	22	6.7%
30代	41	12.6%
40代	49	15.0%
50代	45	13.8%
60代	62	19.0%
70代	66	20.2%
80歳以上	37	11.3%
合計	326	100.0%



問2：あなたの現在の住宅状況は、次のどれにあてはまりますか。あてはまるもの1つに○をつけてください。

持ち家（戸建て住宅）が最も多く 44.5%、次いで持ち家（分譲マンション）が 24.5%である。

回答項目	回答数	割合
持ち家（戸建て住宅）	145	44.5%
持ち家（分譲マンション）	80	24.5%
借家（戸建て住宅）	3	0.9%
借家（民間のアパート・マンション）	60	18.4%
公営住宅	24	7.4%
社宅・寮	6	1.8%
その他	8	2.5%
合計	326	100.0%

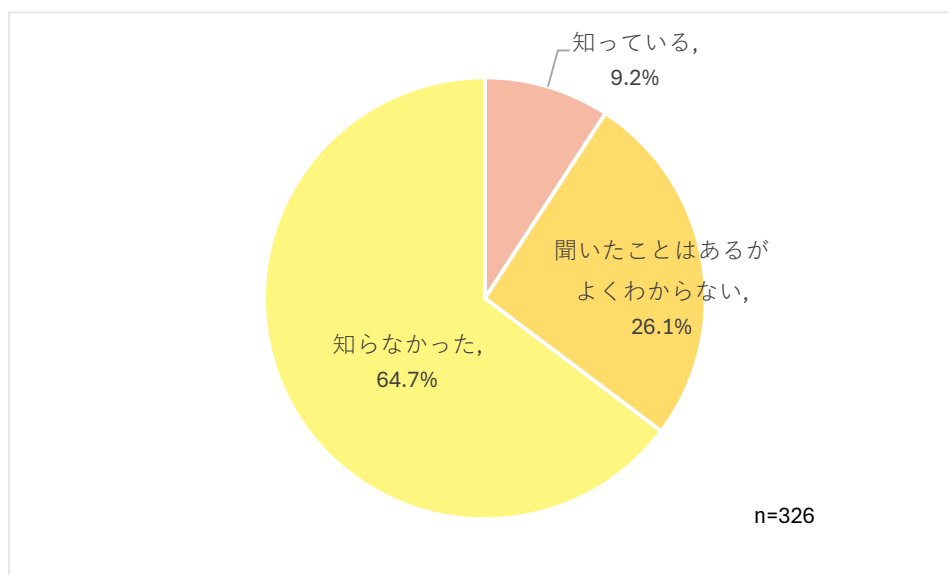


2.2 地球温暖化・気候変動の実感について

問3：葛飾区が2020年2月に都内基礎自治体で初めて、2050年度までに温室効果ガス排出量ゼロを目指す「ゼロエミッションかつしか」を宣言したことを知っていますか。あてはまるもの1つに○をつけてください。

「ゼロエミッションかつしか」を「知らなかった」と回答する人が最も多く、64.7%である。

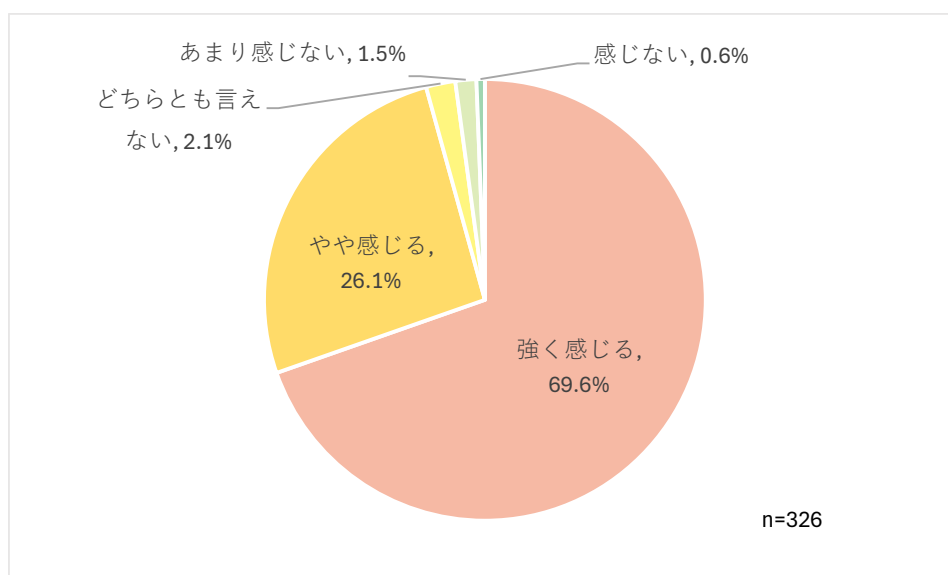
回答項目	回答数	割合
知っている	30	9.2%
聞いたことはあるがよくわからない	85	26.1%
知らなかった	211	64.7%
合計	326	100.0%



問4：ここ数年で、地球温暖化や気候変動が進んでいると感じますか。あてはまるもの1つに○をつけてください。

地球温暖化や気候変動が進んでいると強く感じている人が最も多く、69.6%である。

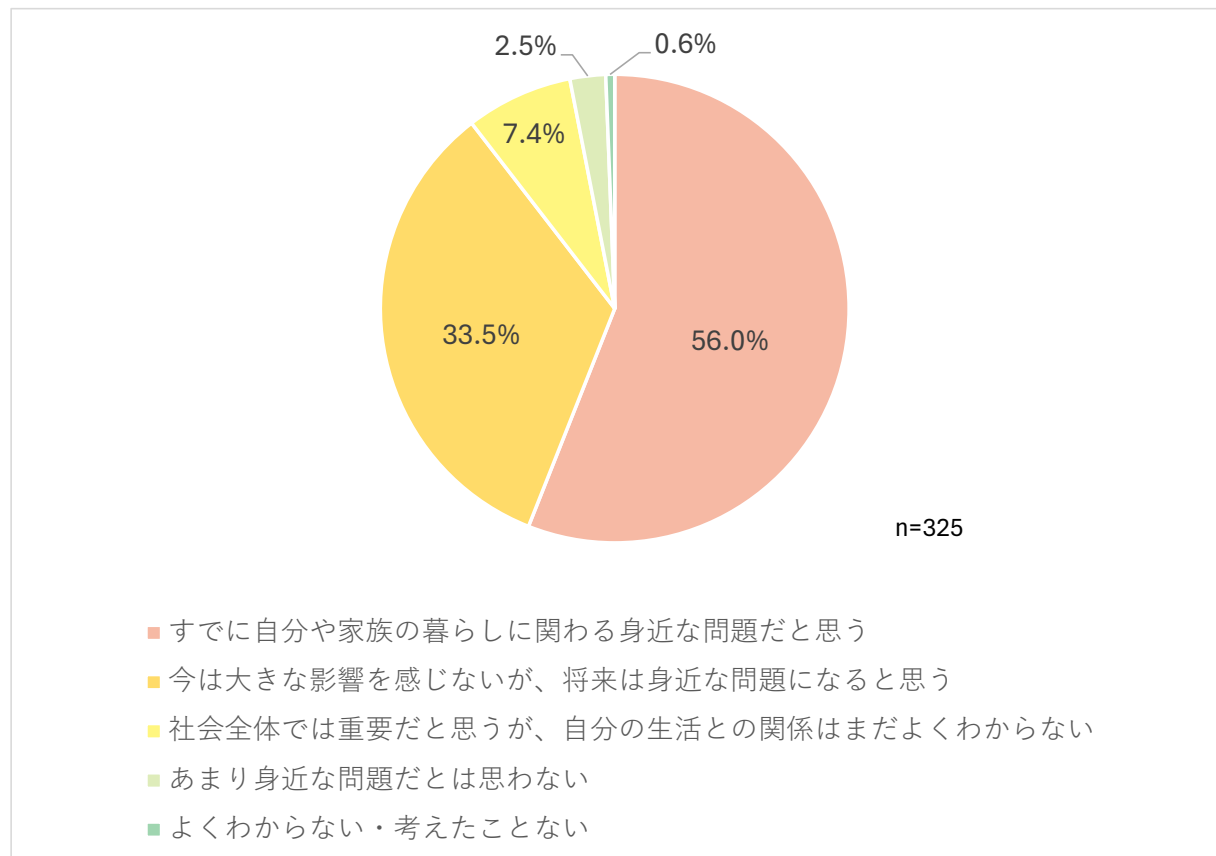
回答項目	回答数	割合
強く感じる	227	69.6%
やや感じる	85	26.1%
どちらとも言えない	7	2.1%
あまり感じない	5	1.5%
感じない	2	0.6%
合計	326	100.0%



問5：地球温暖化や気候変動について、あなたの考えに最も近いものはどれですか。あてはまるもの1つに○をつけてください。

「すでに自分の家族や暮らしに関わる身近な問題だと思う」と回答した人が最も多く 56.0%、次いで「今は大きな影響を感じないが、将来は身近な問題になると思う」と回答した人が 33.5%である。

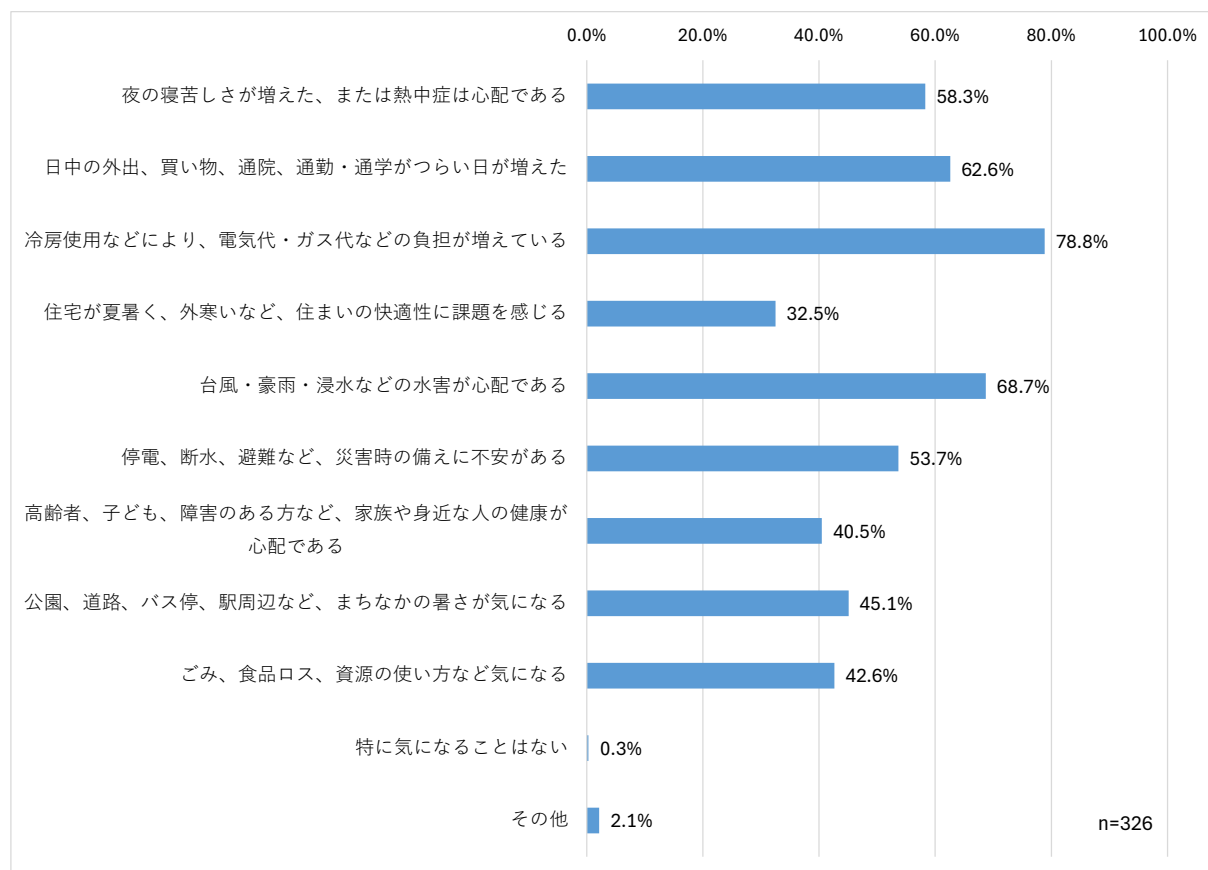
回答項目	回答数	割合
すでに自分や家族の暮らしに関わる身近な問題だと思う	182	56.0%
今は大きな影響を感じないが、将来は身近な問題になると思う	109	33.5%
社会全体では重要だと思うが、自分の生活との関係はまだよくわからない	24	7.4%
あまり身近な問題だとは思わない	8	2.5%
よくわからない・考えたことない	2	0.6%
合計	325	100.0%



問6：地球温暖化や気候変動、エネルギー価格の上昇などに関連して、あなたの暮らしで気になっていることは何ですか。あてはまるものをすべて選び、○をつけてください。

「冷房使用などにより、電気代・ガス代などの負担が増えている」と回答した人が最も多く、78.8%、次いで「台風・豪雨・浸水などの水害が心配である」が 68.7%である。

回答項目	回答数	割合
夜の寝苦しさが増えた、または熱中症は心配である	190	58.3%
日中の外出、買い物、通院、通勤・通学がつらい日が増えた	204	62.6%
冷房使用などにより、電気代・ガス代などの負担が増えている	257	78.8%
住宅が夏暑く、外寒いなど、住まいの快適性に課題を感じる	106	32.5%
台風・豪雨・浸水などの水害が心配である	224	68.7%
停電、断水、避難など、災害時の備えに不安がある	175	53.7%
高齢者、子ども、障害のある方など、家族や身近な人の健康が心配である	132	40.5%
公園、道路、バス停、駅周辺など、まちなかの暑さが気になる	147	45.1%
ごみ、食品ロス、資源の使い方など気になる	139	42.6%
特に気になることはない	1	0.3%
その他	7	2.1%
問6の回答者数	326	100%

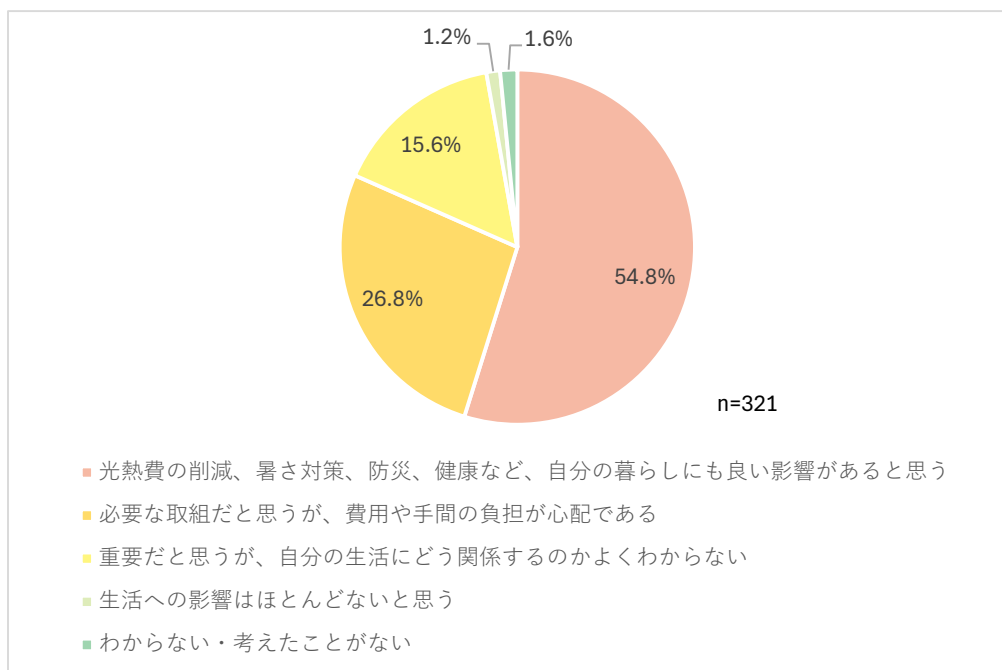


2.3 CO₂削減・災害や暑さにも強いまちづくりの受け止めについて

問7：CO₂削減や災害や暑さにも強いまちづくりの取組は、あなたの生活にどのような影響があると思いますか。あなたの考えに最も近いもの1つに○をつけてください。

「光熱費の削減、暑さ対策、防災、健康など、自分の暮らしにも良い影響があると思う」と回答した人が最も多く 54.8%、次いで「必要な取組だと思うが、費用や手間の負担が心配である」と回答した人が 26.8%である。

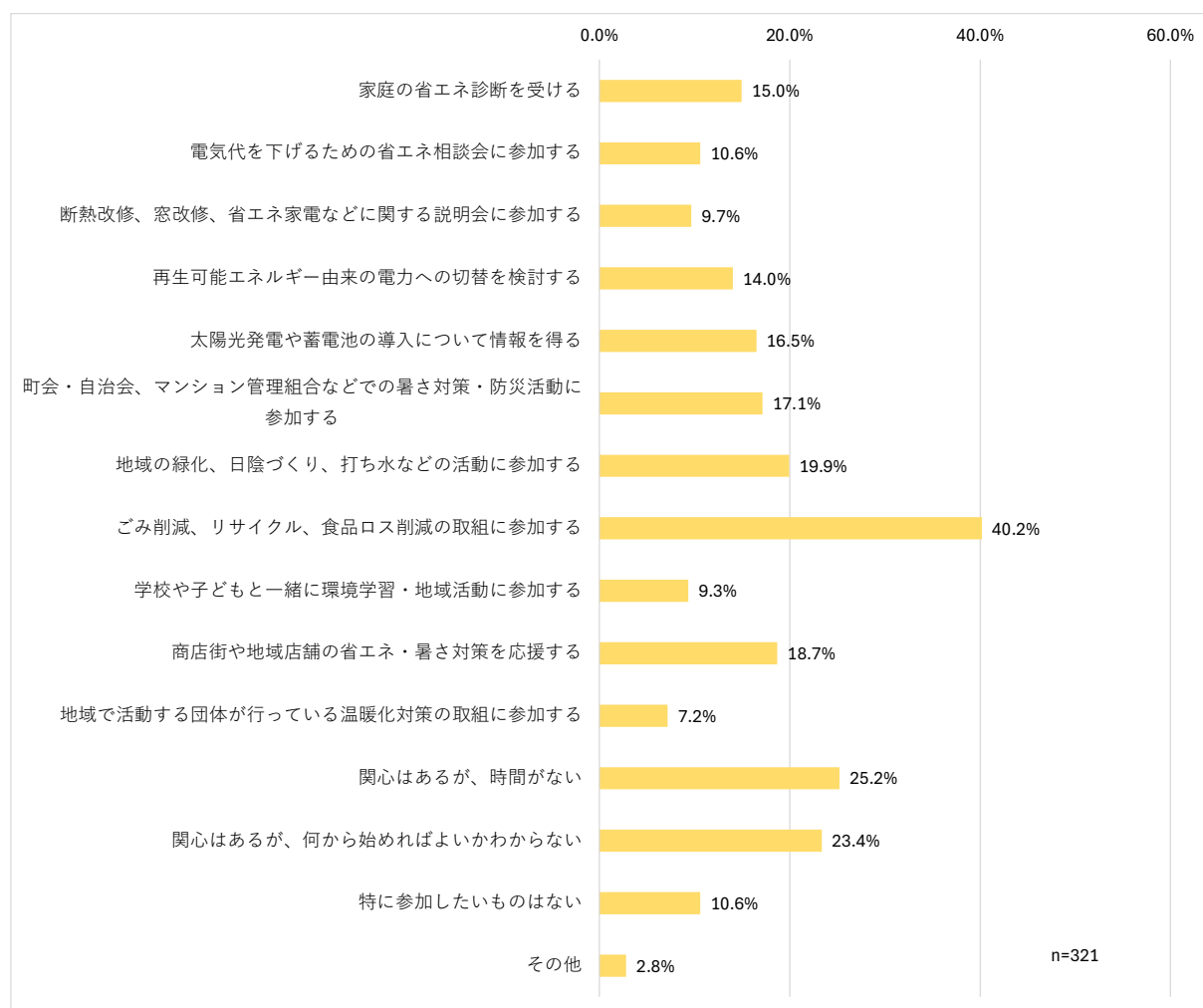
回答項目	回答数	割合
光熱費の削減、暑さ対策、防災、健康など、自分の暮らしにも良い影響があると思う	176	54.8%
必要な取組だと思うが、費用や手間の負担が心配である	86	26.8%
重要だと思うが、自分の生活にどう関係するのかよくわからない	50	15.6%
生活への影響はほとんどないと思う	4	1.2%
わからない・考えたことがない	5	1.6%
合計	321	100.0%



問８：あなたが参加してもよい、または関心がある取組はどれですか。あてはまるものをすべて選び、○をつけてください。

「ごみ削減、リサイクル、食品ロス削減の取組に参加する」と回答した人が最も多く 40.2%である。次いで「関心はあるが時間がない」が 25.2%である。

回答項目	回答数	割合
家庭の省エネ診断を受ける	48	15.0%
電気代を下げるための省エネ相談会に参加する	34	10.6%
断熱改修、窓改修、省エネ家電などに関する説明会に参加する	31	9.7%
再生可能エネルギー由来の電力への切替を検討する	45	14.0%
太陽光発電や蓄電池の導入について情報を得る	53	16.5%
町会・自治会、マンション管理組合などでの暑さ対策・防災活動に参加する	55	17.1%
地域の緑化、日陰づくり、打ち水などの活動に参加する	64	19.9%
ごみ削減、リサイクル、食品ロス削減の取組に参加する	129	40.2%
学校や子どもと一緒に環境学習・地域活動に参加する	30	9.3%
商店街や地域店舗の省エネ・暑さ対策を応援する	60	18.7%
地域で活動する団体が行っている温暖化対策の取組に参加する	23	7.2%
関心はあるが、時間がない	81	25.2%
関心はあるが、何から始めればよいかわからない	75	23.4%
特に参加したいものはない	34	10.6%
その他	9	2.8%
問8の回答者数	321	100%

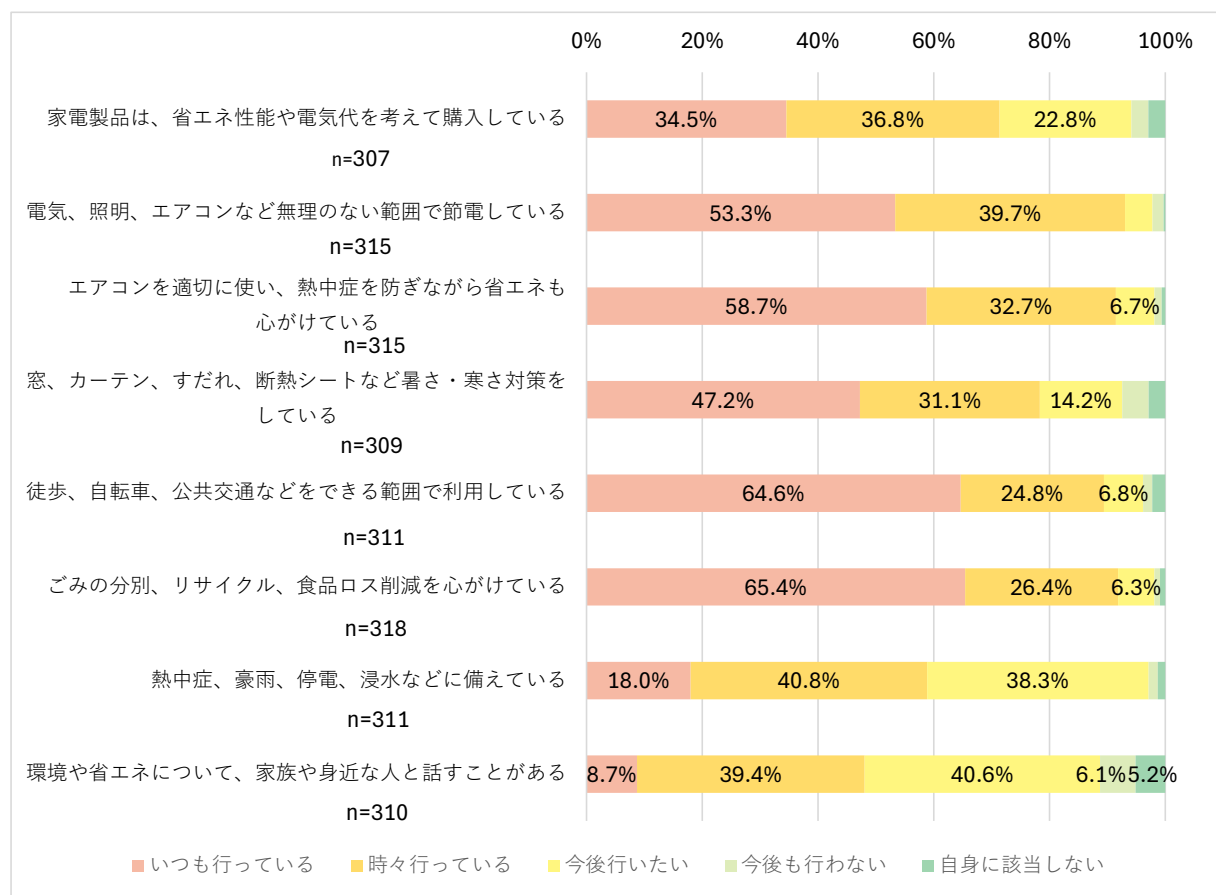


2.4 ご家庭での取組について

問9：あなたはご家庭で、次のような環境に配慮した行動や、気候変動への備えを行っていますか。各項目について、最もあてはまるもの1つに○をつけてください

ほとんどの取組内容に対して、「いつも行っている」「時々行っている」と回答した人が多い。一方で、「熱中症、豪雨、停電、浸水などに備えている」及び「環境や省エネについて、家族や身近な人と話すことがある」の項目では、「いつも行っている」と回答した人の割合が他の回答項目と比較して低い傾向にある。

回答項目		いつも 行っている	時々 行っている	今後 行いたい	今後 行わない	自身に 該当しない	合計
家電製品は、省エネ性能や電気代を考えて購入している	回答数	106	113	70	9	9	307
	割合	34.5%	36.8%	22.8%	2.9%	2.9%	
電気、照明、エアコンなど無理のない範囲で節電している	回答数	168	125	15	6	1	315
	割合	53.3%	39.7%	4.8%	1.9%	0.3%	
エアコンを適切に使い、熱中症を防ぎながら省エネも	回答数	185	103	21	4	2	315
	割合	58.7%	32.7%	6.7%	1.3%	0.6%	
窓、カーテン、すだれ、断熱シートなど暑さ・寒さ対策をしている	回答数	146	96	44	14	9	309
	割合	47.2%	31.1%	14.2%	4.5%	2.9%	
徒歩、自転車、公共交通などをできる範囲で利用している	回答数	201	77	21	5	7	311
	割合	64.6%	24.8%	6.8%	1.6%	2.3%	
ごみの分別、リサイクル、食品ロス削減を心がけている	回答数	208	84	20	3	3	318
	割合	65.4%	26.4%	6.3%	0.9%	0.9%	
熱中症、豪雨、停電、浸水などに備えている	回答数	56	127	119	5	4	311
	割合	18.0%	40.8%	38.3%	1.6%	1.3%	
環境や省エネについて、家族や身近な人と話すことがある	回答数	27	122	126	19	16	310
	割合	8.7%	39.4%	40.6%	6.1%	5.2%	

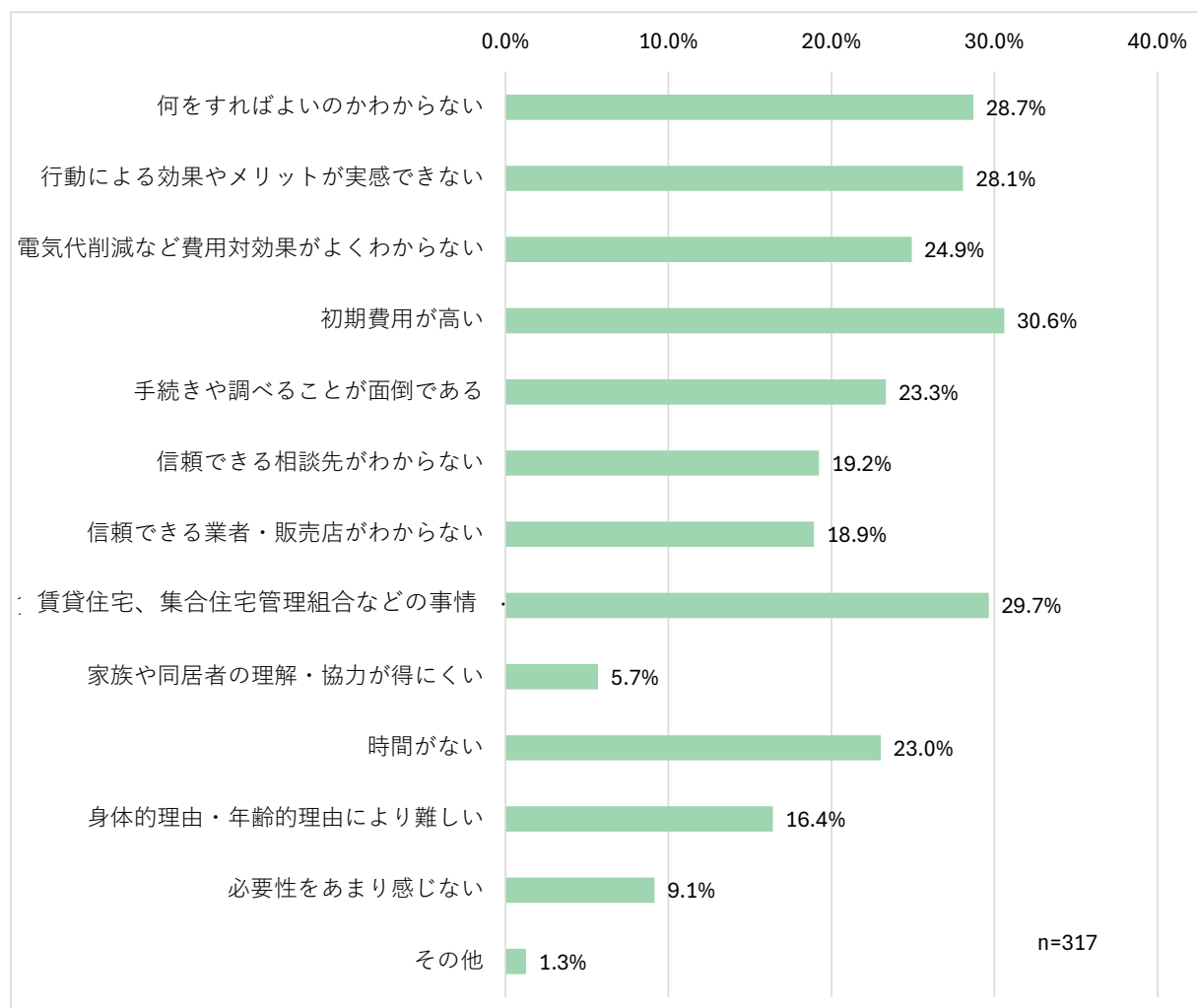


※5%以下非表示

問１０：問９のような取組を行ううえで、難しい点や、十分に取組めない理由は何ですか。あなたの考えに近いものを３つまで選び、○をつけてください。

「初期費用が高い」と回答した人が最も多く 30.6%、次いで「賃貸住宅、集合住宅、管理組合などの事情で自分だけでは決められない」と回答した人が 29.7%である。

回答項目	回答数	割合
何をすればよいのかわからない	91	28.7%
行動による効果やメリットが実感できない	89	28.1%
電気代削減など費用対効果がよくわからない	79	24.9%
初期費用が高い	97	30.6%
手続きや調べるのが面倒である	74	23.3%
信頼できる相談先がわからない	61	19.2%
信頼できる業者・販売店がわからない	60	18.9%
賃貸住宅、集合住宅、管理組合などの事情で自分だけでは決められない	94	29.7%
家族や同居者の理解・協力が得にくい	18	5.7%
時間がない	73	23.0%
身体的理由・年齢的理由により難しい	52	16.4%
必要性をあまり感じない	29	9.1%
その他	4	1.3%
問10の回答者数	317	100%

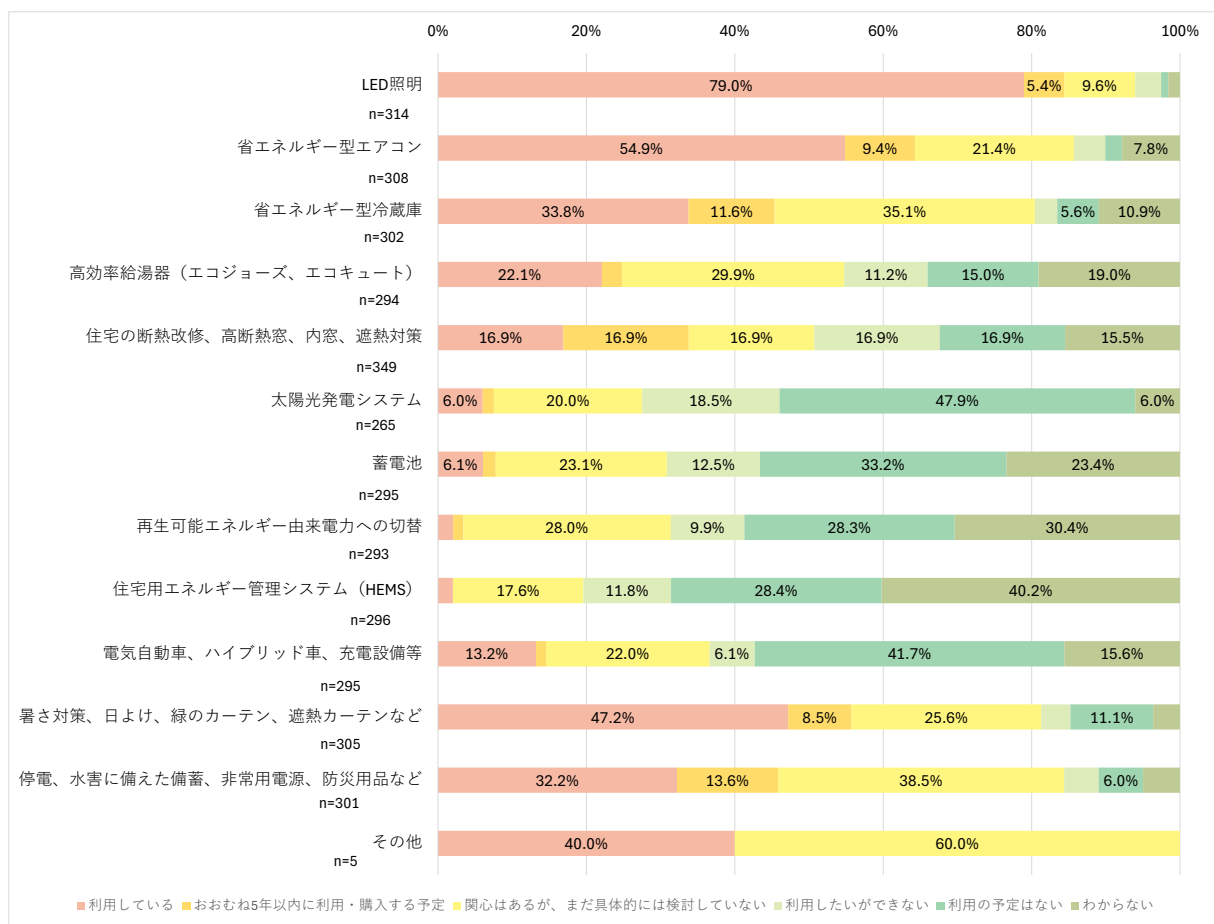


問 1 1 : あなたのご家庭では、省エネルギーや再生可能エネルギー、暑さ対策、防災に関わる設備・取組を利用していますか。また、今後利用したいと思いますか。各項目について、利用状況に 1 つ〇をつけてください。

■利用状況

利用状況については、「LED 照明」が最も高く 79.0%、次いで「省エネルギー型エアコン」が 54.9%である。

回答項目		利用している	おおむね 5 年以内に利用・購入する予定	関心はあるが、まだ具体的には検討していない	利用したいができない	利用の予定はない	わからない	合計
LED照明	回答者数	248	17	30	11	3	5	314
	割合	79.0%	5.4%	9.6%	3.5%	1.0%	1.6%	
省エネルギー型エアコン	回答者数	169	29	66	13	7	24	308
	割合	54.9%	9.4%	21.4%	4.2%	2.3%	7.8%	
省エネルギー型冷蔵庫	回答者数	102	35	106	9	17	33	302
	割合	33.8%	11.6%	35.1%	3.0%	5.6%	10.9%	
高効率給湯器（エコジョーズ、エコキュート）	回答者数	65	8	88	33	44	56	294
	割合	22.1%	2.7%	29.9%	11.2%	15.0%	19.0%	
住宅の断熱改修、高断熱窓、内窓、遮熱対策	回答者数	59	7	86	41	48	54	295
	割合	20.0%	2.4%	29.2%	13.9%	16.3%	18.3%	
太陽光発電システム	回答者数	16	4	53	49	127	48	297
	割合	5.4%	1.3%	17.8%	16.5%	42.8%	16.2%	
蓄電池	回答者数	18	5	68	37	98	69	295
	割合	6.1%	1.7%	23.1%	12.5%	33.2%	23.4%	
再生可能エネルギー由来電力への切替	回答者数	6	4	82	29	83	89	293
	割合	2.0%	1.4%	28.0%	9.9%	28.3%	30.4%	
住宅用エネルギー管理システム（HEMS）	回答者数	6	0	52	35	84	119	296
	割合	2.0%	0.0%	17.6%	11.8%	28.4%	40.2%	
電気自動車、ハイブリッド車、充電設備等	回答者数	39	4	65	18	123	46	295
	割合	13.2%	1.4%	22.0%	6.1%	41.7%	15.6%	
暑さ対策、日よけ、緑のカーテン、遮熱カーテンなど	回答者数	144	26	78	12	34	11	305
	割合	47.2%	8.5%	25.6%	3.9%	11.1%	3.6%	
停電、水害に備えた備蓄、非常用電源、防災用品など	回答者数	97	41	116	14	18	15	301
	割合	32.2%	13.6%	38.5%	4.7%	6.0%	5.0%	
その他	回答者数	2	0	3	0	0	0	5
	割合	40.0%	0.0%	60.0%	0.0%	0.0%	0.0%	



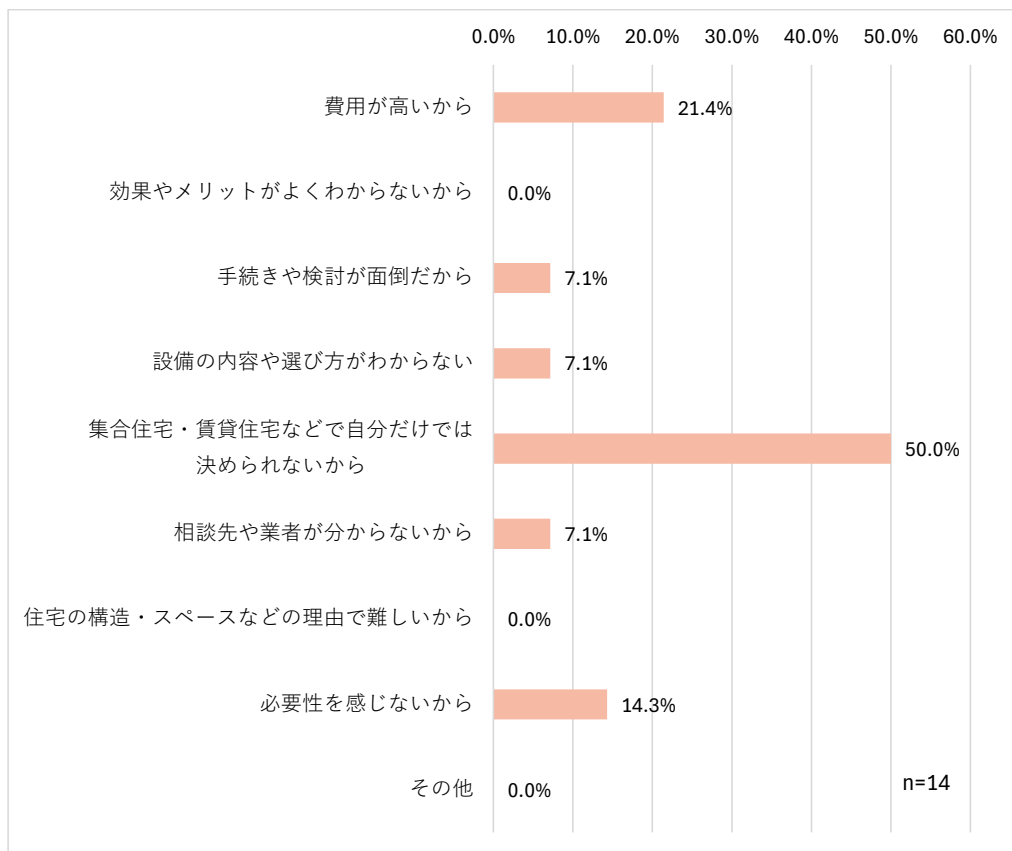
※5%以下非表示

■「利用したいができない」「利用の予定はない」を選択した理由

①LED 照明

理由としては「集合住宅・賃貸住宅などで自分だけでは決められないから」が最も多く 50.0%である。

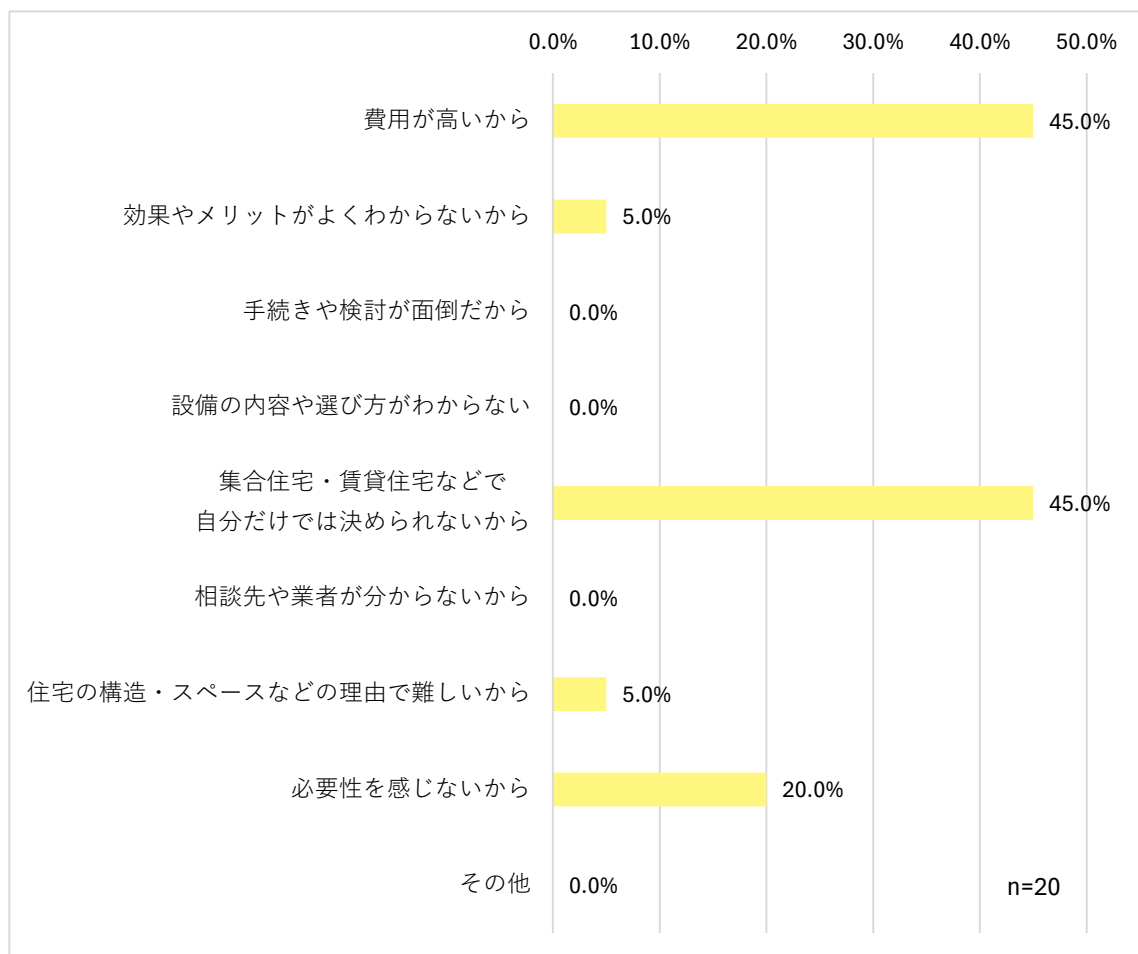
回答項目	回答数	割合
費用が高いから	3	21.4%
効果やメリットがよくわからないから	0	0.0%
手続きや検討が面倒だから	1	7.1%
設備の内容や選び方がわからない	1	7.1%
集合住宅・賃貸住宅などで自分だけでは決められないから	7	50.0%
相談先や業者が分からないから	1	7.1%
住宅の構造・スペースなどの理由で難しいから	0	0.0%
必要性を感じないから	2	14.3%
その他	0	0.0%
①LED照明の利用状況：4,5と回答した人数	14	100.0%



②省エネルギー型エアコン

理由としては「費用が高いから」が最も多く 45.0%である。

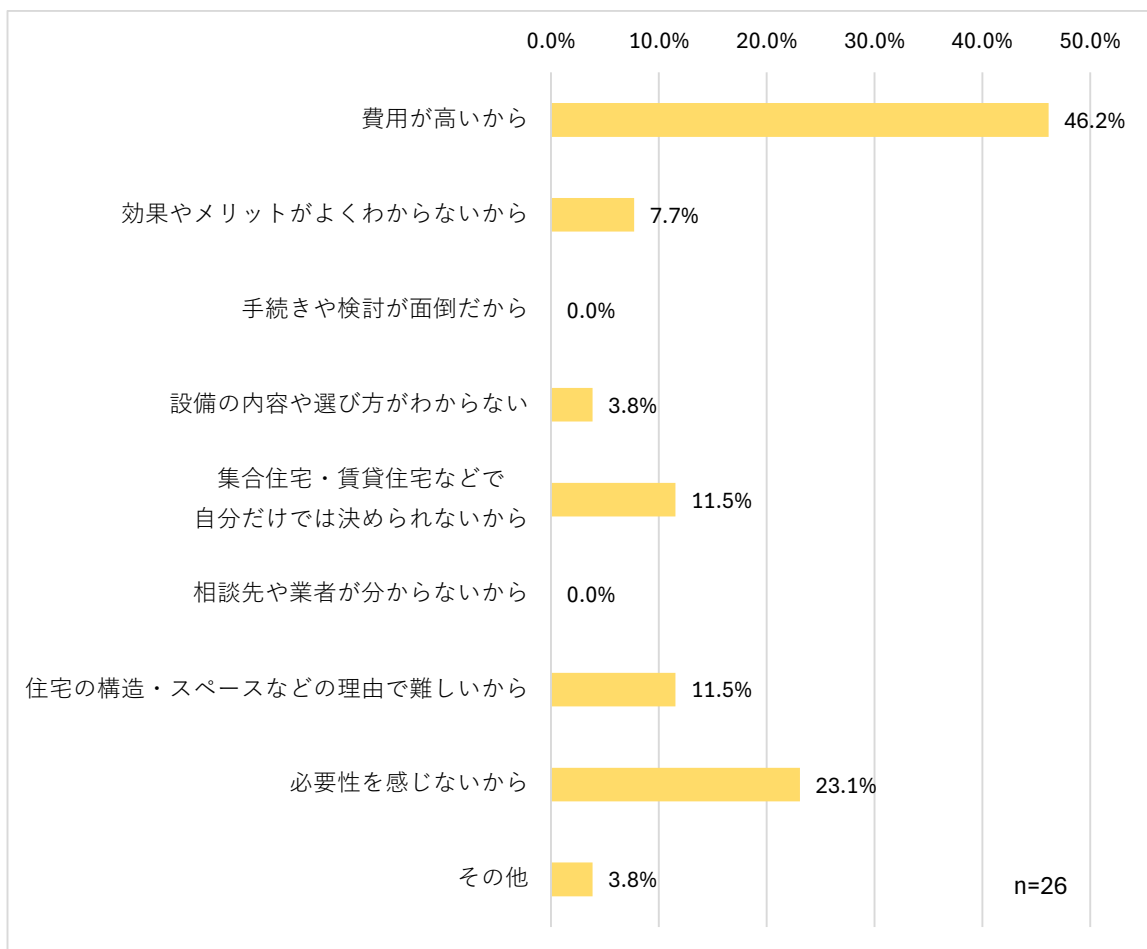
回答項目	回答数	割合
費用が高いから	9	45.0%
効果やメリットがよくわからないから	1	5.0%
手続きや検討が面倒だから	0	0.0%
設備の内容や選び方がわからない	0	0.0%
集合住宅・賃貸住宅などで 自分だけでは決められないから	9	45.0%
相談先や業者が分からないから	0	0.0%
住宅の構造・スペースなどの理由で難しいから	1	5.0%
必要性を感じないから	4	20.0%
その他	0	0.0%
②省エネルギー型エアコンの利用状況： 4,5と回答した人数	20	100.0%



③省エネルギー型冷蔵庫

理由としては「費用が高いから」が最も多く 46.2%である。

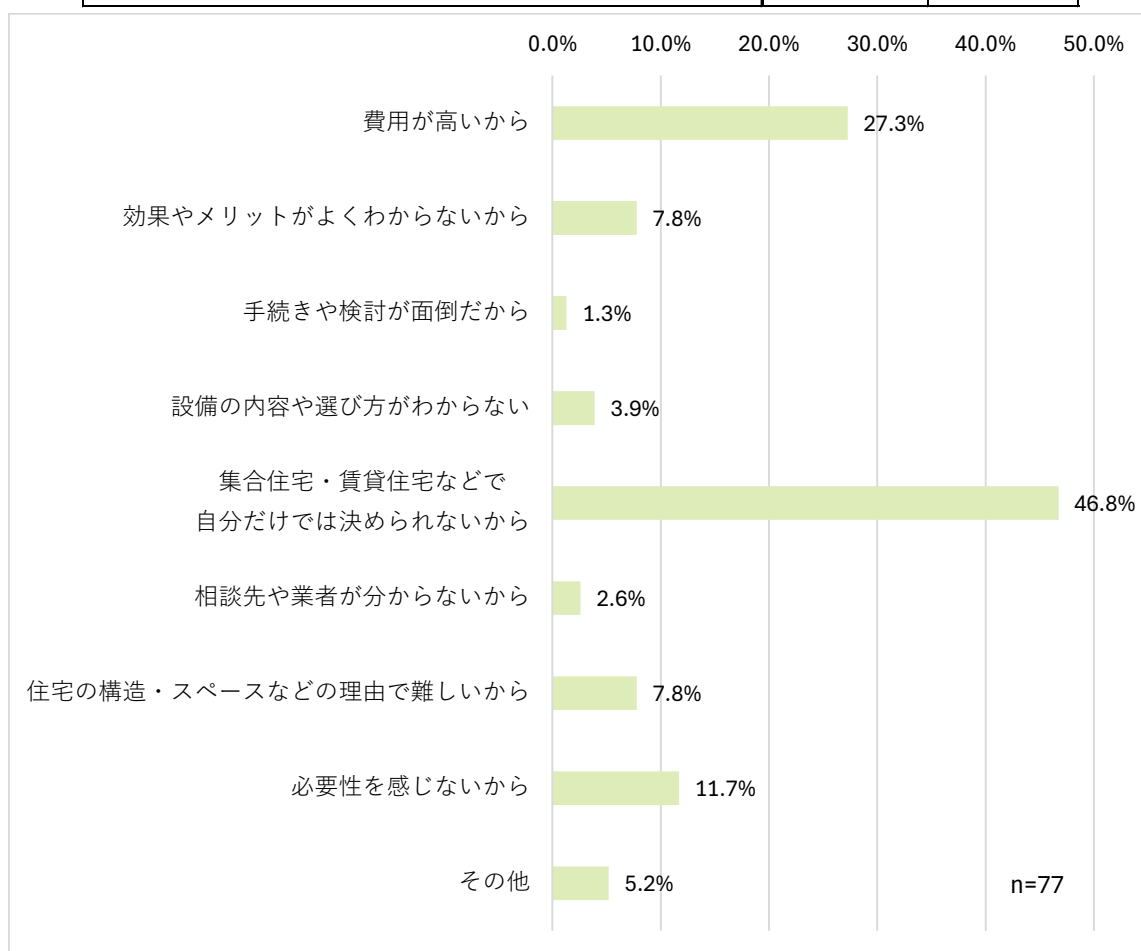
回答項目	回答数	割合
費用が高いから	12	46.2%
効果やメリットがよくわからないから	2	7.7%
手続きや検討が面倒だから	0	0.0%
設備の内容や選び方がわからない	1	3.8%
集合住宅・賃貸住宅などで 自分だけでは決められないから	3	11.5%
相談先や業者が分からないから	0	0.0%
住宅の構造・スペースなどの理由で難しいから	3	11.5%
必要性を感じないから	6	23.1%
その他	1	3.8%
③省エネルギー型冷蔵庫の利用状況： 4,5と回答した人数	26	100.0%



④高効率給湯器（エコジョーズ、エコキュート）

理由としては「集合住宅・賃貸住宅などで自分だけでは決められないから」が最も多く 46.8%である。

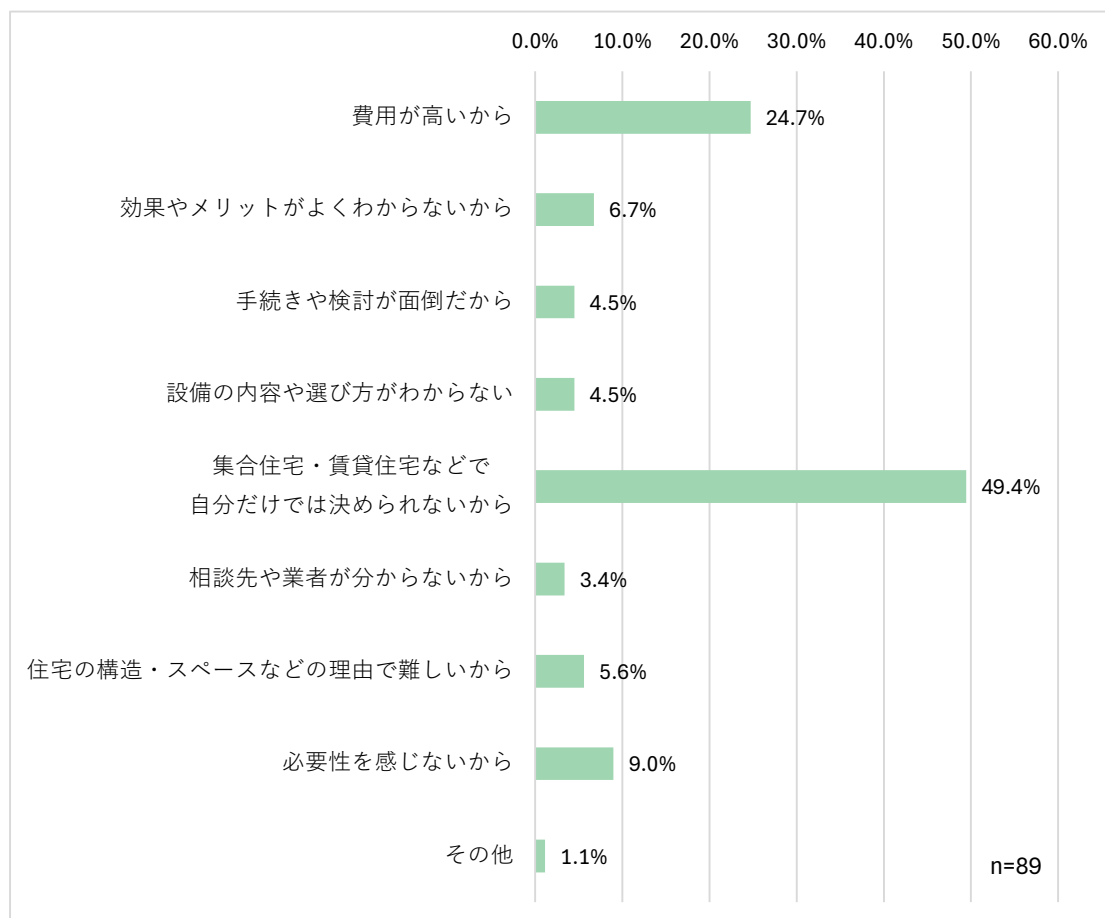
回答項目	回答数	割合
費用が高いから	21	27.3%
効果やメリットがよくわからないから	6	7.8%
手続きや検討が面倒だから	1	1.3%
設備の内容や選び方がわからない	3	3.9%
集合住宅・賃貸住宅などで 自分だけでは決められないから	36	46.8%
相談先や業者が分からないから	2	2.6%
住宅の構造・スペースなどの理由で難しいから	6	7.8%
必要性を感じないから	9	11.7%
その他	4	5.2%
④高効率給湯器の利用状況：4,5と回答した人数	77	100.0%



⑤住宅の断熱改修、高断熱窓、内窓、遮熱対策

理由としては「集合住宅・賃貸住宅などで自分だけでは決められないから」が最も多く 49.4%である。

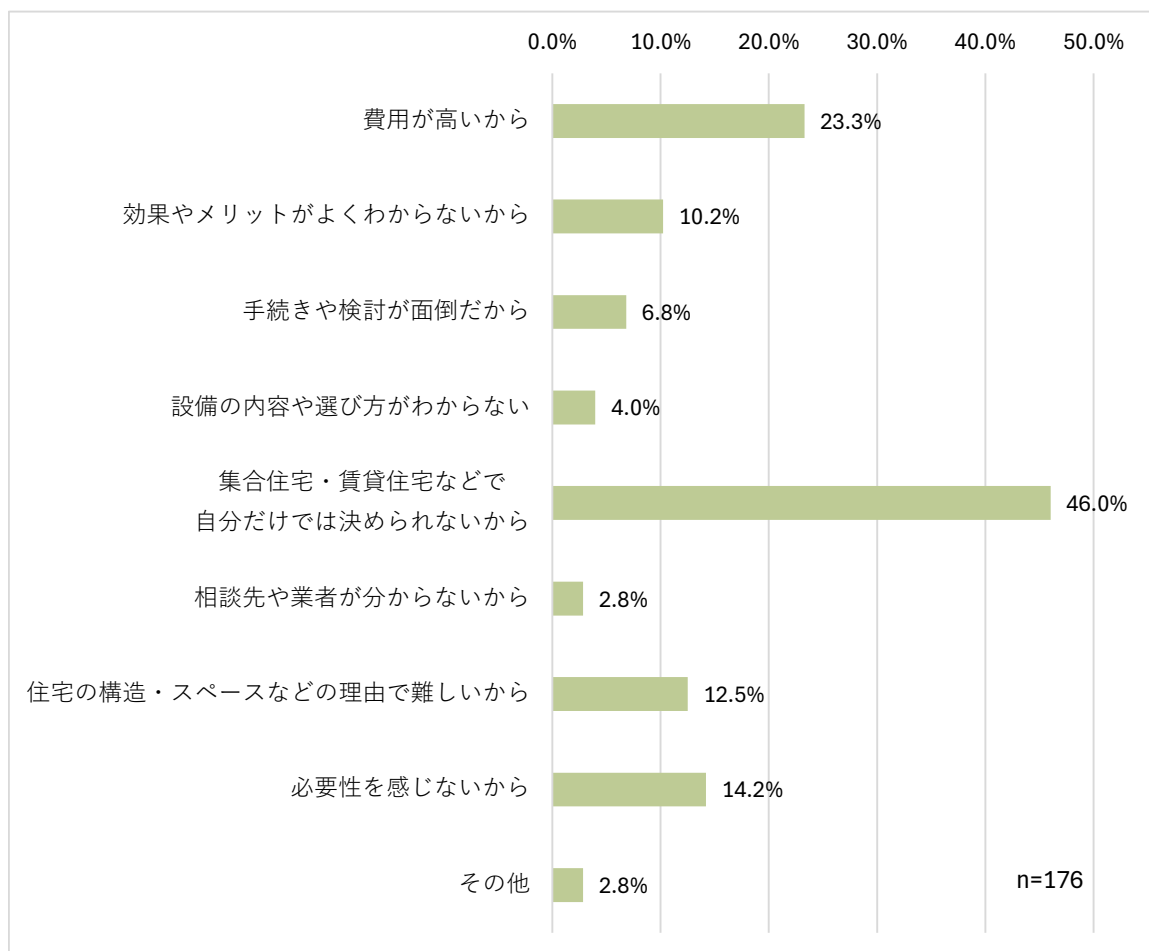
回答項目	回答数	割合
費用が高いから	22	24.7%
効果やメリットがよくわからないから	6	6.7%
手続きや検討が面倒だから	4	4.5%
設備の内容や選び方がわからない	4	4.5%
集合住宅・賃貸住宅などで 自分だけでは決められないから	44	49.4%
相談先や業者が分からないから	3	3.4%
住宅の構造・スペースなどの理由で難しいから	5	5.6%
必要性を感じないから	8	9.0%
その他	1	1.1%
⑤住宅の断熱改修、高断熱窓、内窓、遮熱対策 の利用状況：4,5と回答した人数	89	100.0%



⑥太陽光発電システム

理由としては「集合住宅・賃貸住宅などで自分だけでは決められないから」が最も多く 46.0%である。

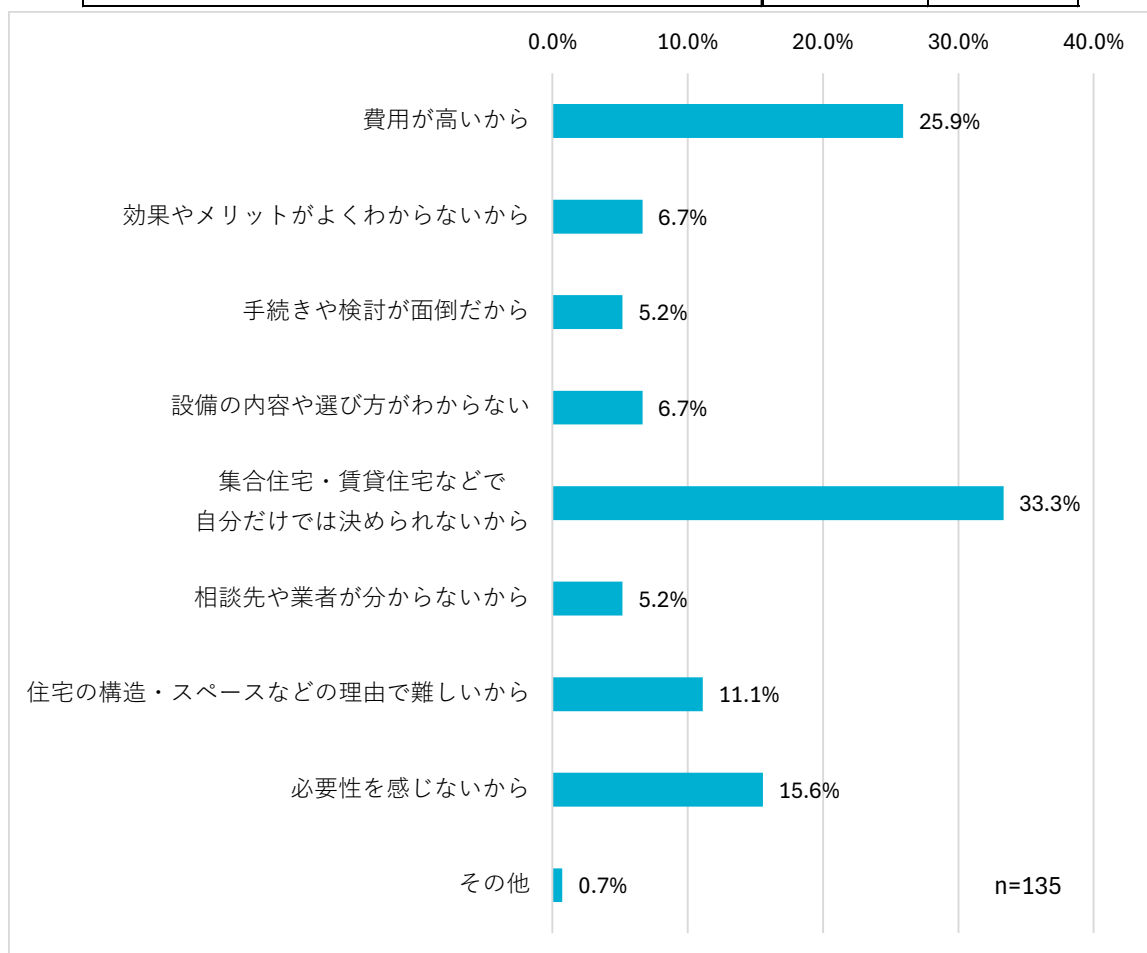
回答項目	回答数	割合
費用が高いから	41	23.3%
効果やメリットがよくわからないから	18	10.2%
手続きや検討が面倒だから	12	6.8%
設備の内容や選び方がわからない	7	4.0%
集合住宅・賃貸住宅などで 自分だけでは決められないから	81	46.0%
相談先や業者が分からないから	5	2.8%
住宅の構造・スペースなどの理由で難しいから	22	12.5%
必要性を感じないから	25	14.2%
その他	5	2.8%
⑥太陽光発電システムの利用状況： 4,5と回答した人数	176	100.0%



⑦蓄電池

理由としては「集合住宅・賃貸住宅などで自分だけでは決められないから」が最も多く 33.3%である。

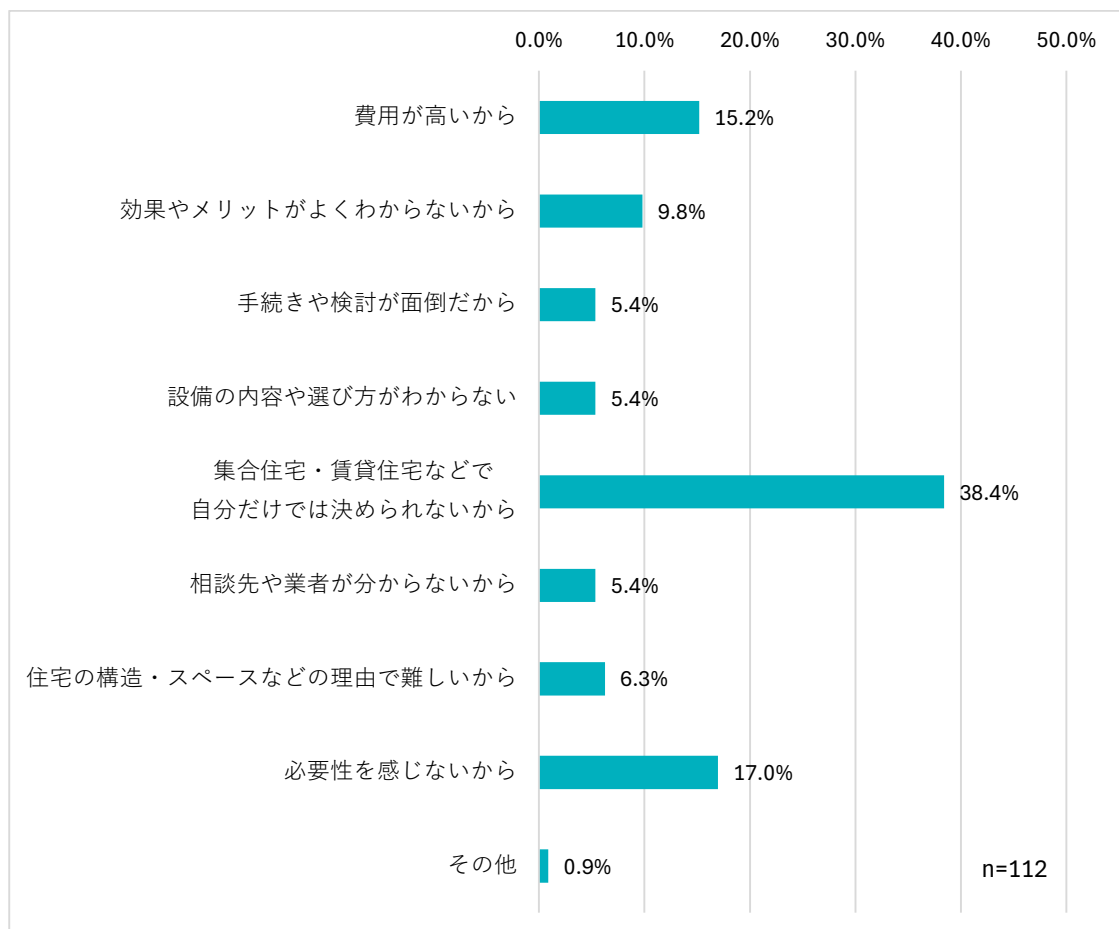
回答項目	回答数	割合
費用が高いから	35	25.9%
効果やメリットがよくわからないから	9	6.7%
手続きや検討が面倒だから	7	5.2%
設備の内容や選び方がわからない	9	6.7%
集合住宅・賃貸住宅などで 自分だけでは決められないから	45	33.3%
相談先や業者が分からないから	7	5.2%
住宅の構造・スペースなどの理由で難しいから	15	11.1%
必要性を感じないから	21	15.6%
その他	1	0.7%
⑦蓄電池の利用状況：4,5と回答した人数	135	100.0%



⑧再生可能エネルギー由来電力への切替

理由としては「集合住宅・賃貸住宅などで自分だけでは決められないから」が最も多く 38.4%である。

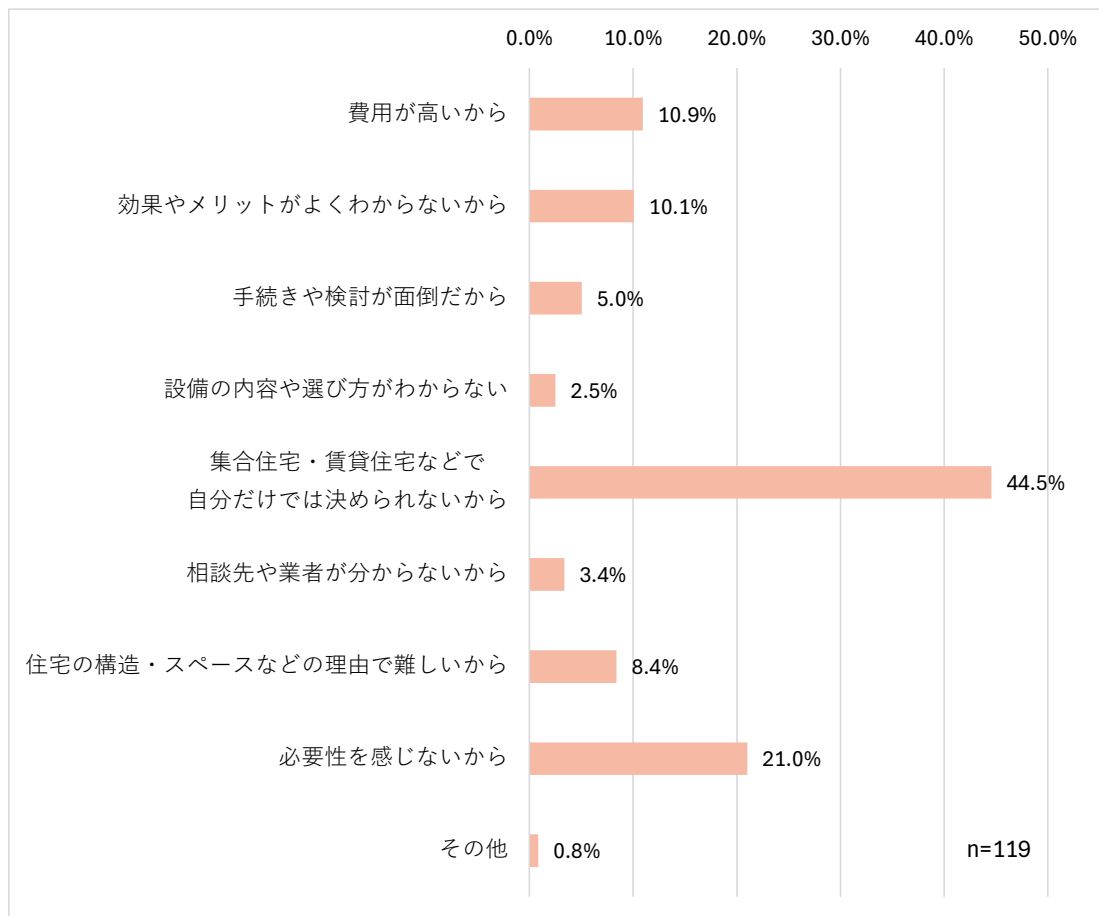
回答項目	回答数	割合
費用が高いから	17	15.2%
効果やメリットがよくわからないから	11	9.8%
手続きや検討が面倒だから	6	5.4%
設備の内容や選び方がわからない	6	5.4%
集合住宅・賃貸住宅などで 自分だけでは決められないから	43	38.4%
相談先や業者が分からないから	6	5.4%
住宅の構造・スペースなどの理由で難しいから	7	6.3%
必要性を感じないから	19	17.0%
その他	1	0.9%
⑧再生可能エネルギー由来電力への切替 の利用状況：4,5と回答した人数	112	100.0%



⑨住宅用エネルギー管理システム（HEMS）

理由としては「集合住宅・賃貸住宅などで自分だけでは決められないから」が最も多く 44.5%である。

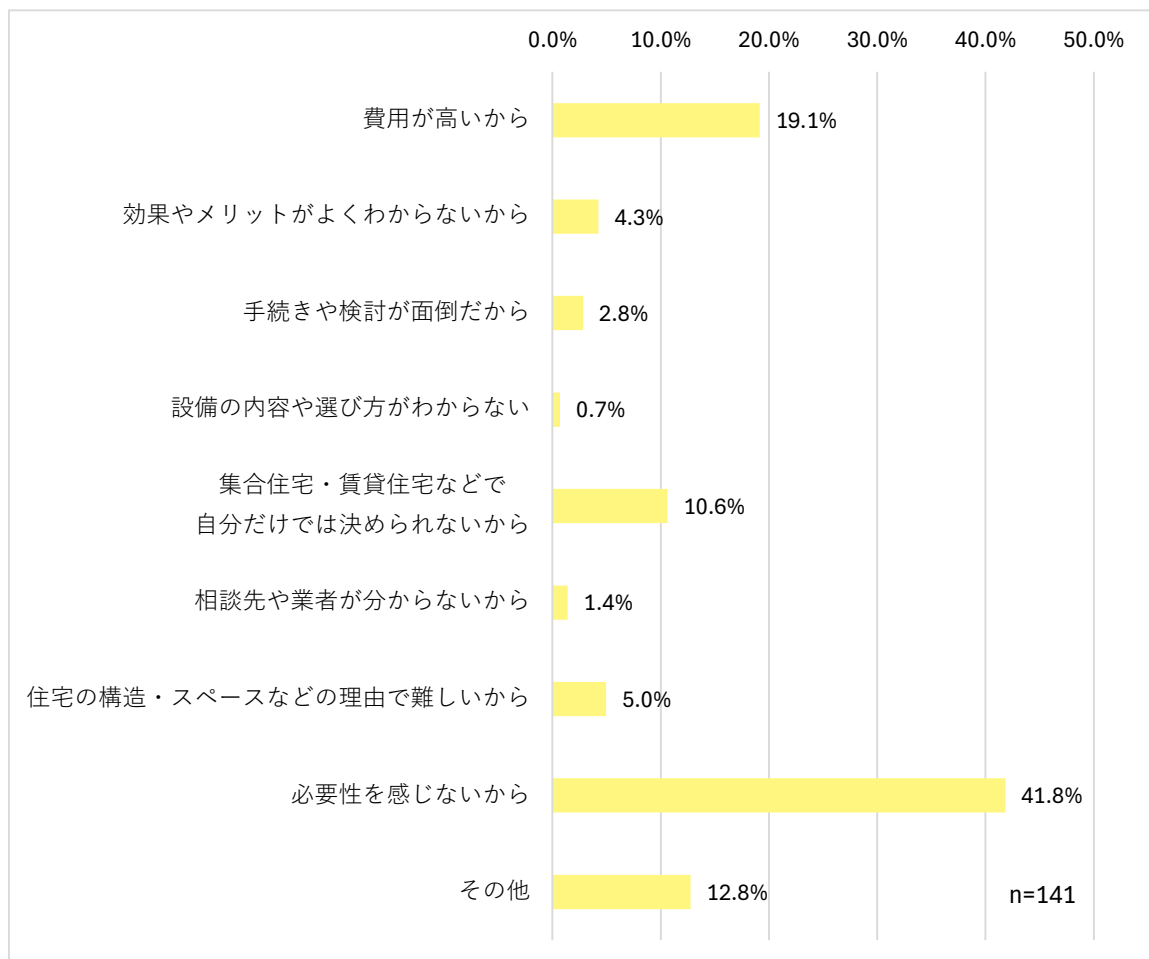
回答項目	回答数	割合
費用が高いから	13	10.9%
効果やメリットがよくわからないから	12	10.1%
手続きや検討が面倒だから	6	5.0%
設備の内容や選び方がわからない	3	2.5%
集合住宅・賃貸住宅などで 自分だけでは決められないから	53	44.5%
相談先や業者が分からないから	4	3.4%
住宅の構造・スペースなどの理由で難しいから	10	8.4%
必要性を感じないから	25	21.0%
その他	1	0.8%
⑨住宅用エネルギー管理システムの利用状況： 4,5と回答した人数	119	100.0%



⑩電気自動車、ハイブリッド車、充電設備等

理由としては「必要性を感じないから」が最も多く 41.8%である。

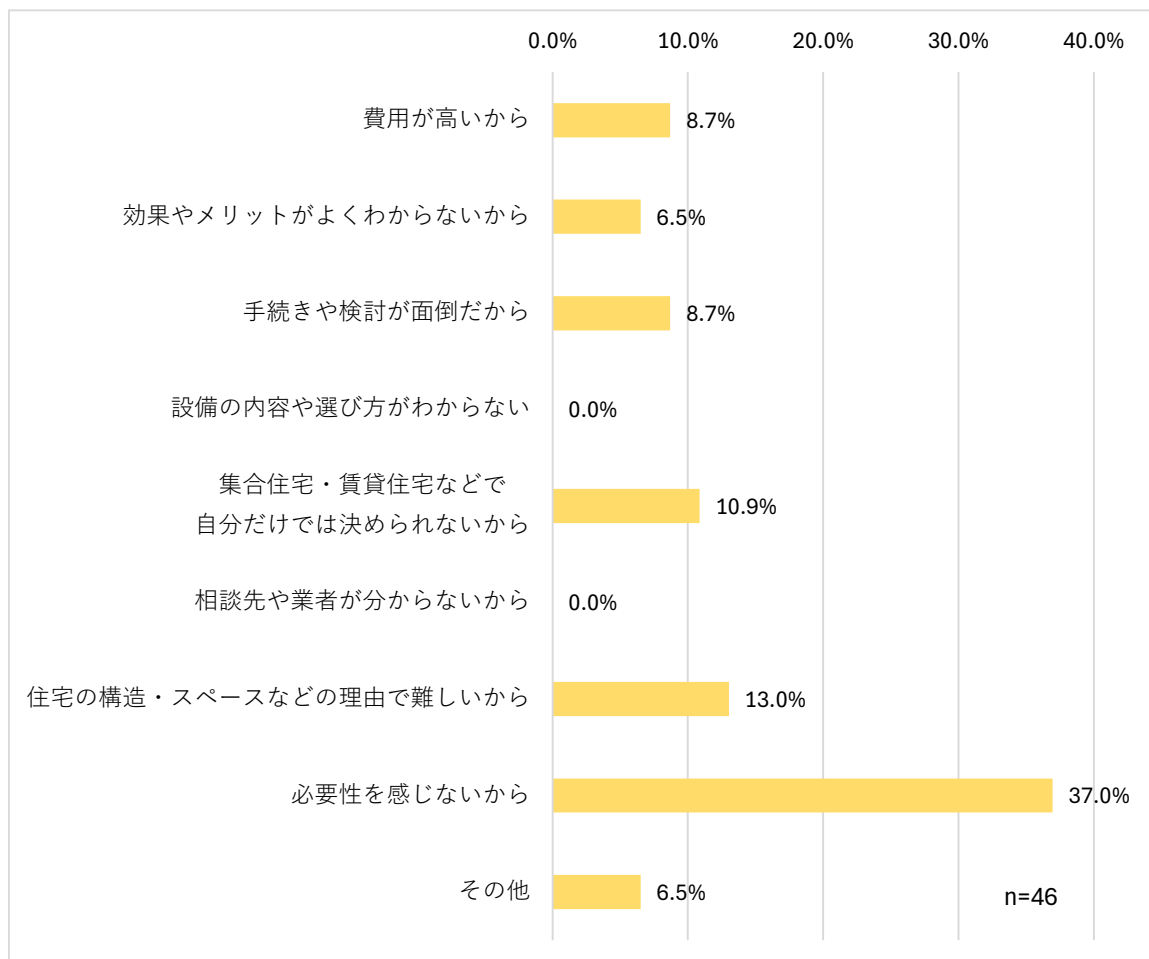
回答項目	回答数	割合
費用が高いから	27	19.1%
効果やメリットがよくわからないから	6	4.3%
手続きや検討が面倒だから	4	2.8%
設備の内容や選び方がわからない	1	0.7%
集合住宅・賃貸住宅などで 自分だけでは決められないから	15	10.6%
相談先や業者が分からないから	2	1.4%
住宅の構造・スペースなどの理由で難しいから	7	5.0%
必要性を感じないから	59	41.8%
その他	18	12.8%
⑩電気自動車、ハイブリッド車、充電設備等 の利用状況：4,5と回答した人数	141	100.0%



⑪暑さ対策、日よけ、緑のカーテン、遮熱カーテンなど

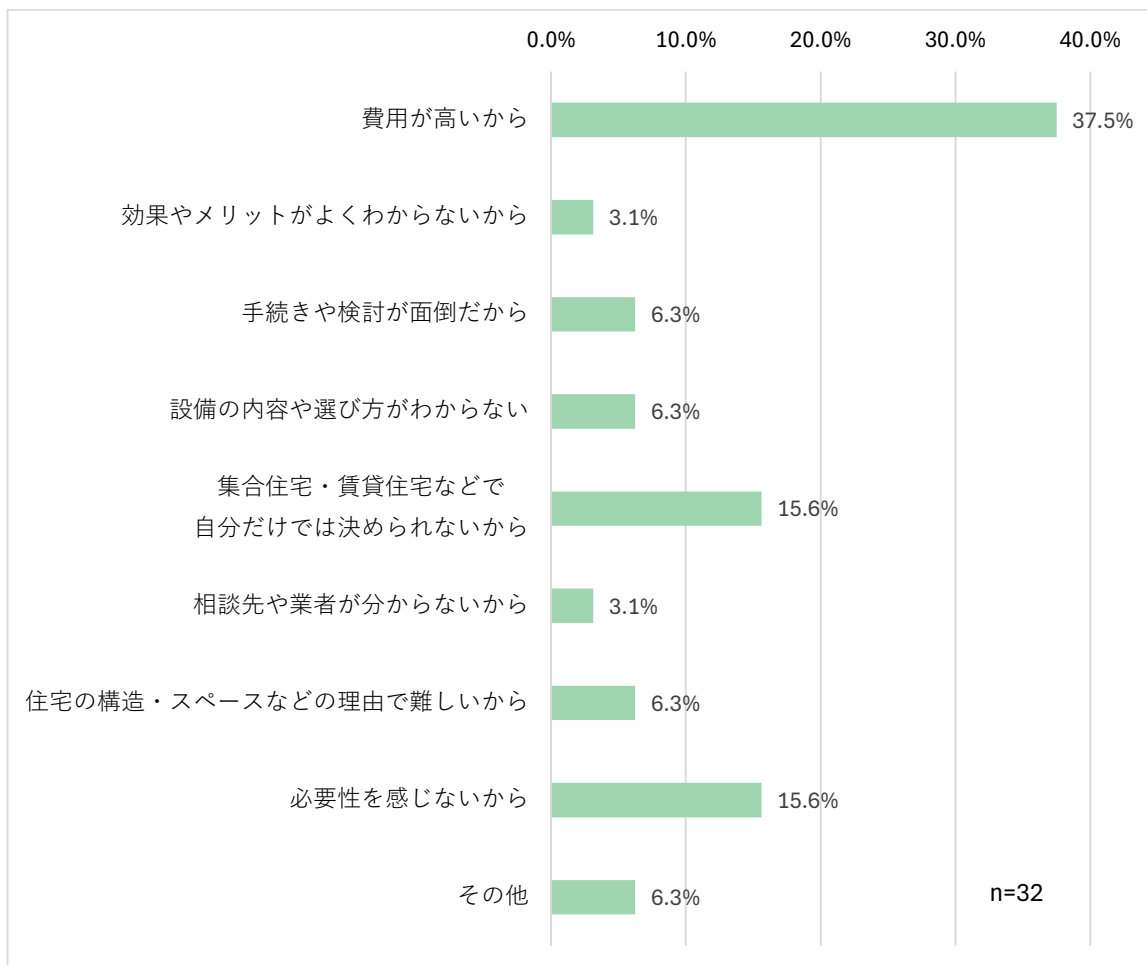
理由としては「必要性を感じないから」が最も多く 37.0%である。

回答項目	回答数	割合
費用が高いから	4	8.7%
効果やメリットがよくわからないから	3	6.5%
手続きや検討が面倒だから	4	8.7%
設備の内容や選び方がわからない	0	0.0%
集合住宅・賃貸住宅などで 自分だけでは決められないから	5	10.9%
相談先や業者が分からないから	0	0.0%
住宅の構造・スペースなどの理由で難しいから	6	13.0%
必要性を感じないから	17	37.0%
その他	3	6.5%
⑪暑さ対策、日よけ、緑のカーテン、遮熱カーテンなどの利用状況：4,5と回答した人数	46	100.0%



⑫停電、水害に備えた備蓄、非常用電源、防災用品など
理由としては「費用が高いから」が最も多く 37.5%である。

回答項目	回答数	割合
費用が高いから	12	37.5%
効果やメリットがよくわからないから	1	3.1%
手続きや検討が面倒だから	2	6.3%
設備の内容や選び方がわからない	2	6.3%
集合住宅・賃貸住宅などで 自分だけでは決められないから	5	15.6%
相談先や業者が分からないから	1	3.1%
住宅の構造・スペースなどの理由で難しいから	2	6.3%
必要性を感じないから	5	15.6%
その他	2	6.3%
⑫停電、水害に備えた備蓄、非常用電源、防災用品など利用状況：4,5と回答した人数	32	100.0%



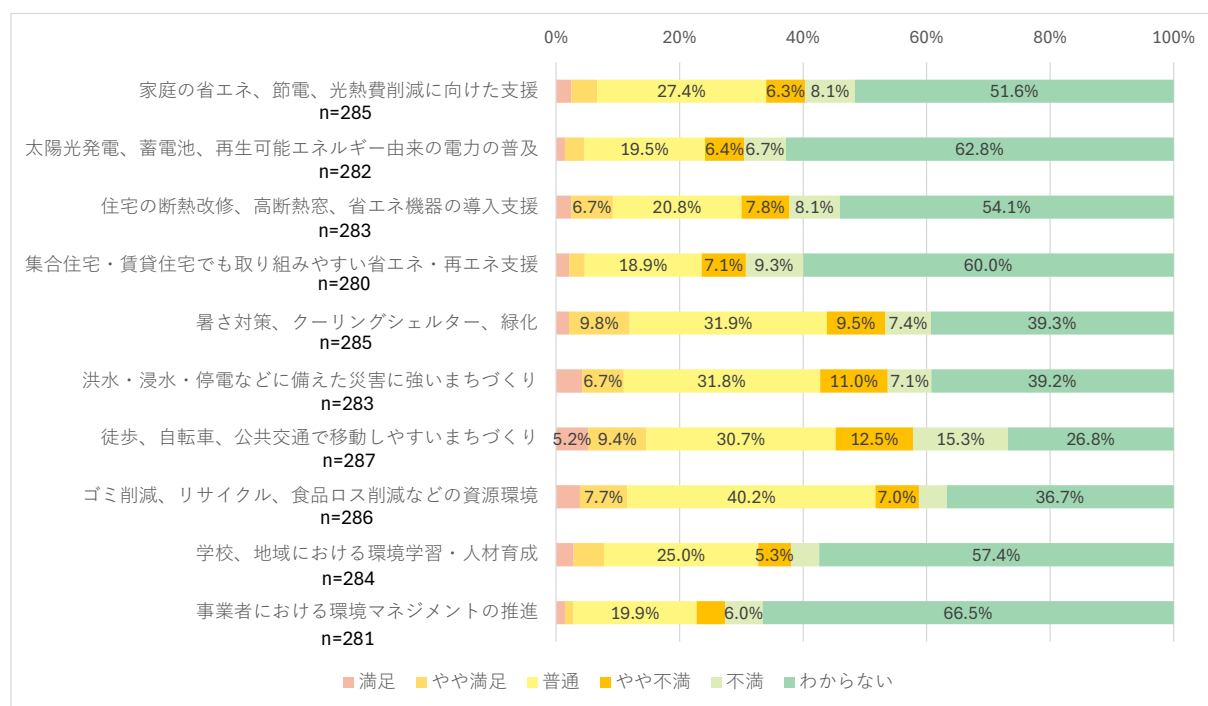
2.5 葛飾区で行われている施策について

問12：葛飾区では、地球温暖化対策や災害や暑さにも強いまちづくりに関わる取組を進めています。次の取組について、あなたの「満足度」と「重要度」に最も近い番号に○をつけてください。

■満足度

満足度において、いずれの項目も「わからない」と回答した人が最も多く、次いで「普通」と回答した人が多い。

回答項目		満足	やや満足	普通	やや不満	不満	わからない	合計
家庭の省エネ、節電、光熱費削減に向けた支援	回答数	7	12	78	18	23	147	285
	割合	2.5%	4.2%	27.4%	6.3%	8.1%	51.6%	
太陽光発電、蓄電池、再生可能エネルギー由来の電力の普及	回答数	4	9	55	18	19	177	282
	割合	1.4%	3.2%	19.5%	6.4%	6.7%	62.8%	
住宅の断熱改修、高断熱窓、省エネ機器の導入支援	回答数	7	19	59	22	23	153	283
	割合	2.5%	6.7%	20.8%	7.8%	8.1%	54.1%	
集合住宅・賃貸住宅でも取り組みやすい省エネ・再エネ支援	回答数	6	7	53	20	26	168	280
	割合	2.1%	2.5%	18.9%	7.1%	9.3%	60.0%	
暑さ対策、クーリングシェルター、緑化	回答数	6	28	91	27	21	112	285
	割合	2.1%	9.8%	31.9%	9.5%	7.4%	39.3%	
洪水・浸水・停電などに備えた災害に強いまちづくり	回答数	12	19	90	31	20	111	283
	割合	4.2%	6.7%	31.8%	11.0%	7.1%	39.2%	
徒歩、自転車、公共交通で移動しやすいまちづくり	回答数	15	27	88	36	44	77	287
	割合	5.2%	9.4%	30.7%	12.5%	15.3%	26.8%	
ゴミ削減、リサイクル、食品ロス削減などの資源環境	回答数	11	22	115	20	13	105	286
	割合	3.8%	7.7%	40.2%	7.0%	4.5%	36.7%	
学校、地域における環境学習・人材育成	回答数	8	14	71	15	13	163	284
	割合	2.8%	4.9%	25.0%	5.3%	4.6%	57.4%	
事業者における環境マネジメントの推進	回答数	4	4	56	13	17	187	281
	割合	1.4%	1.4%	19.9%	4.6%	6.0%	66.5%	

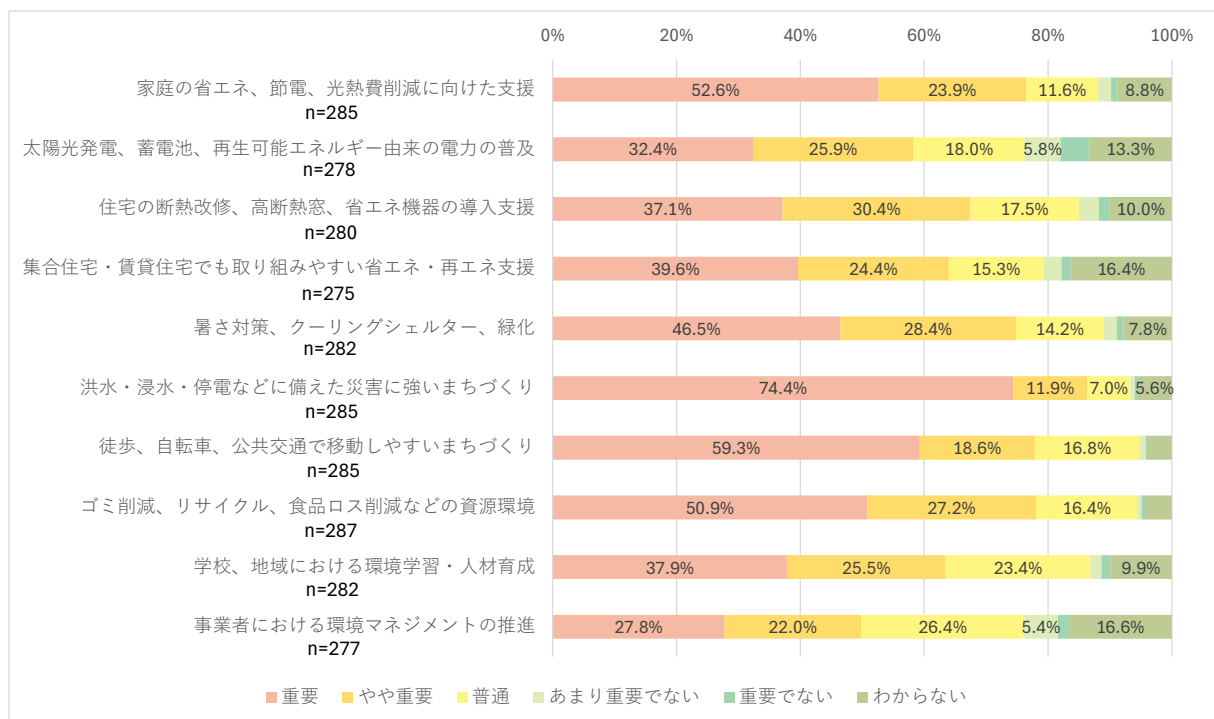


※5%以下非表示

■重要度

重要度においては、いずれの項目も「重要である」「やや重要である」と回答している人が多い。

回答項目		重要	やや重要	普通	あまり重要でない	重要でない	わからない	合計
家庭の省エネ、節電、光熱費削減に向けた支援	回答数	150	68	34	6	3	25	286
	割合	52.4%	23.8%	11.9%	2.1%	1.0%	8.7%	
太陽光発電、蓄電池、再生可能エネルギー由来の電力の普及	回答数	90	72	51	16	13	37	279
	割合	32.3%	25.8%	18.3%	5.7%	4.7%	13.3%	
住宅の断熱改修、高断熱窓、省エネ機器の導入支援	回答数	104	85	50	9	5	28	281
	割合	37.0%	30.2%	17.8%	3.2%	1.8%	10.0%	
集合住宅・賃貸住宅でも取り組みやすい省エネ・再エネ支援	回答数	108	68	42	8	4	45	275
	割合	39.3%	24.7%	15.3%	2.9%	1.5%	16.4%	
暑さ対策、クーリングシェルター、緑化	回答数	131	81	40	6	3	22	283
	割合	46.3%	28.6%	14.1%	2.1%	1.1%	7.8%	
洪水・浸水・停電などに備えた災害に強いまちづくり	回答数	212	35	20	2	1	16	286
	割合	74.1%	12.2%	7.0%	0.7%	0.3%	5.6%	
徒歩、自転車、公共交通で移動しやすいまちづくり	回答数	169	53	49	3	1	11	286
	割合	59.1%	18.5%	17.1%	1.0%	0.3%	3.8%	
ゴミ削減、リサイクル、食品ロス削減などの資源環境	回答数	146	78	48	2	2	12	288
	割合	50.7%	27.1%	16.7%	0.7%	0.7%	4.2%	
学校、地域における環境学習・人材育成	回答数	107	72	67	5	4	28	283
	割合	37.8%	25.4%	23.7%	1.8%	1.4%	9.9%	
事業者における環境マネジメントの推進	回答数	77	61	74	15	5	46	278
	割合	27.7%	21.9%	26.6%	5.4%	1.8%	16.5%	



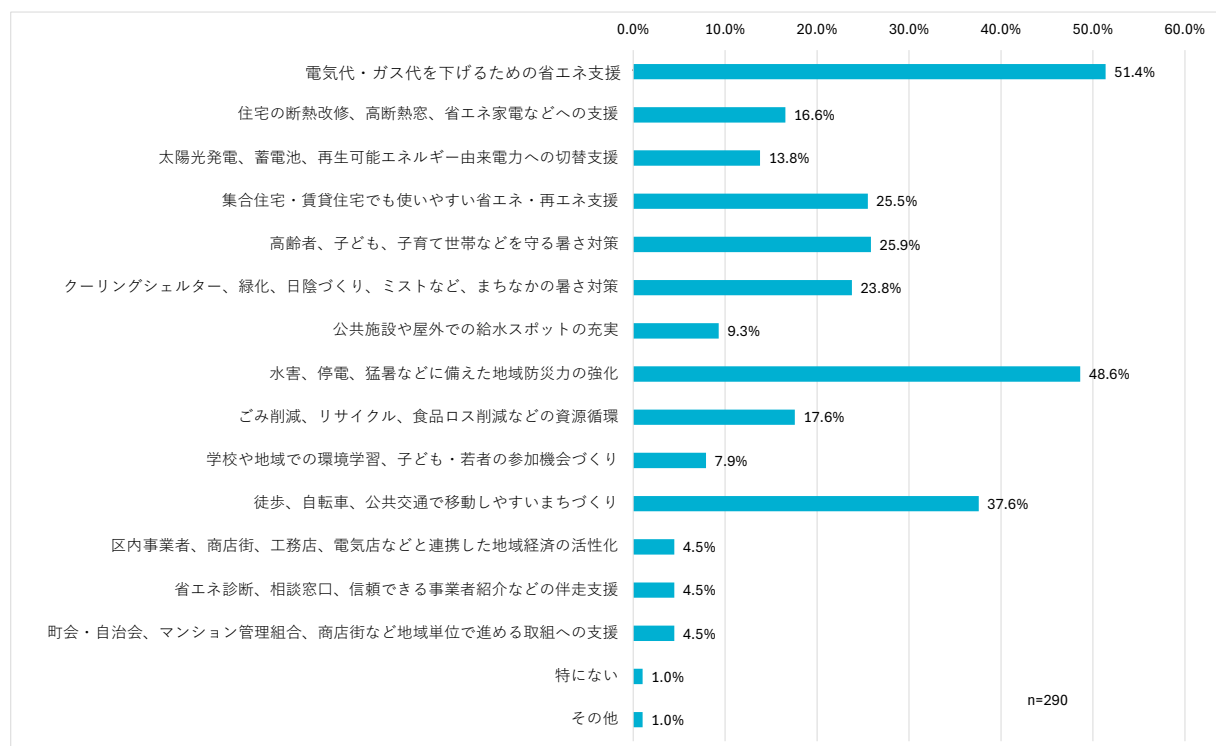
※5%以下非表示

2.6 葛飾区への要望について

問13：地球温暖化対策や災害や暑さにも強いまちづくりとして、葛飾区に特に期待する取組は何ですか。あてはまるものを3つまで選び、○をつけてください。

「電気代・ガス代を下げるための省エネ支援（設備導入、省エネ改修、行動支援等）」と回答した人が多く 51.4%であり、次いで「水害、停電、猛暑などに備えた地域防災力の強化」と回答した人が 48.6%である。

回答項目	回答数	割合
電気代・ガス代を下げるための省エネ支援（設備導入、省エネ改修、行動支援等）	149	51.4%
住宅の断熱改修、高断熱窓、省エネ家電などへの支援	48	16.6%
太陽光発電、蓄電池、再生可能エネルギー由来電力への切替支援	40	13.8%
集合住宅・賃貸住宅でも使いやすい省エネ・再エネ支援	74	25.5%
高齢者、子ども、子育て世帯などを守る暑さ対策	75	25.9%
クーリングシェルター、緑化、日陰づくり、ミストなど、まちなかの暑さ対策	69	23.8%
公共施設や屋外での給水スポットの充実	27	9.3%
水害、停電、猛暑などに備えた地域防災力の強化	141	48.6%
ごみ削減、リサイクル、食品ロス削減などの資源循環	51	17.6%
学校や地域での環境学習、子ども・若者の参加機会づくり	23	7.9%
徒歩、自転車、公共交通で移動しやすいまちづくり	109	37.6%
区内事業者、商店街、工務店、電気店などと連携した地域経済の活性化	13	4.5%
省エネ診断、相談窓口、信頼できる事業者紹介などの伴走支援	13	4.5%
町会・自治会、マンション管理組合、商店街など地域単位で進める取組への支援	13	4.5%
特にない	3	1.0%
その他	3	1.0%
問13の回答者数	290	100%



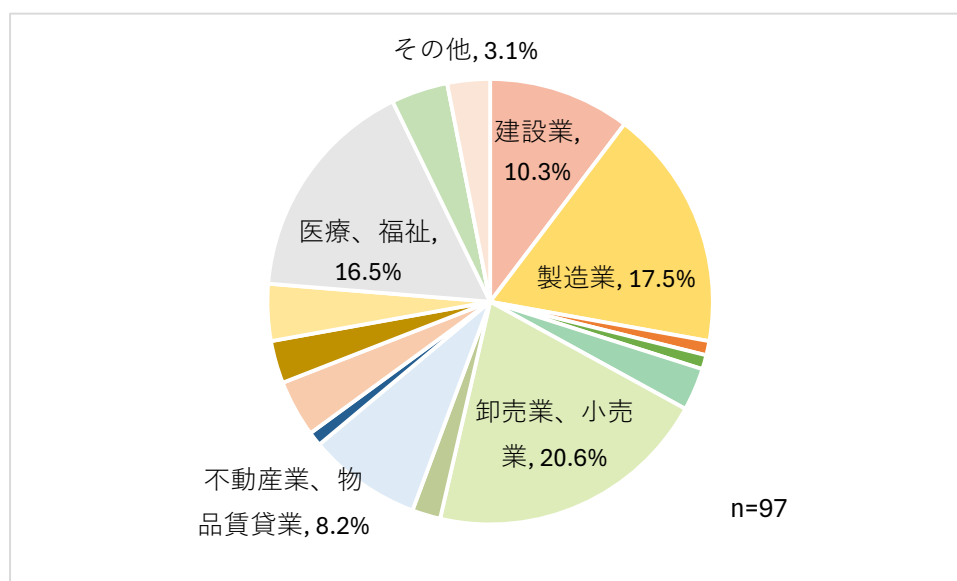
3. 事業者アンケート調査結果

3.1 基本属性

問1：貴事業所の業種についてお尋ねします。あてはまるもの1つに○をつけてください。

卸売業、小売業の割合が最も多く 20.6%、次いで製造業の 17.5%である。

回答項目	回答数	割合
農業、林業	0	0.0%
漁業	0	0.0%
建設業	10	10.3%
製造業	17	17.5%
電気・ガス・熱供給・水道業	1	1.0%
情報通信業	1	1.0%
運輸業、郵便業	3	3.1%
卸売業、小売業	20	20.6%
金融業、保険業	2	2.1%
不動産業、物品賃貸業	8	8.2%
学術研究、専門・技術サービス	1	1.0%
宿泊業、飲食サービス業	4	4.1%
生活関連サービス業、娯楽業	3	3.1%
教育、学習支援業	4	4.1%
医療、福祉	16	16.5%
その他サービス業	4	4.1%
公務	0	0.0%
その他	3	3.1%
合計	97	100.0%

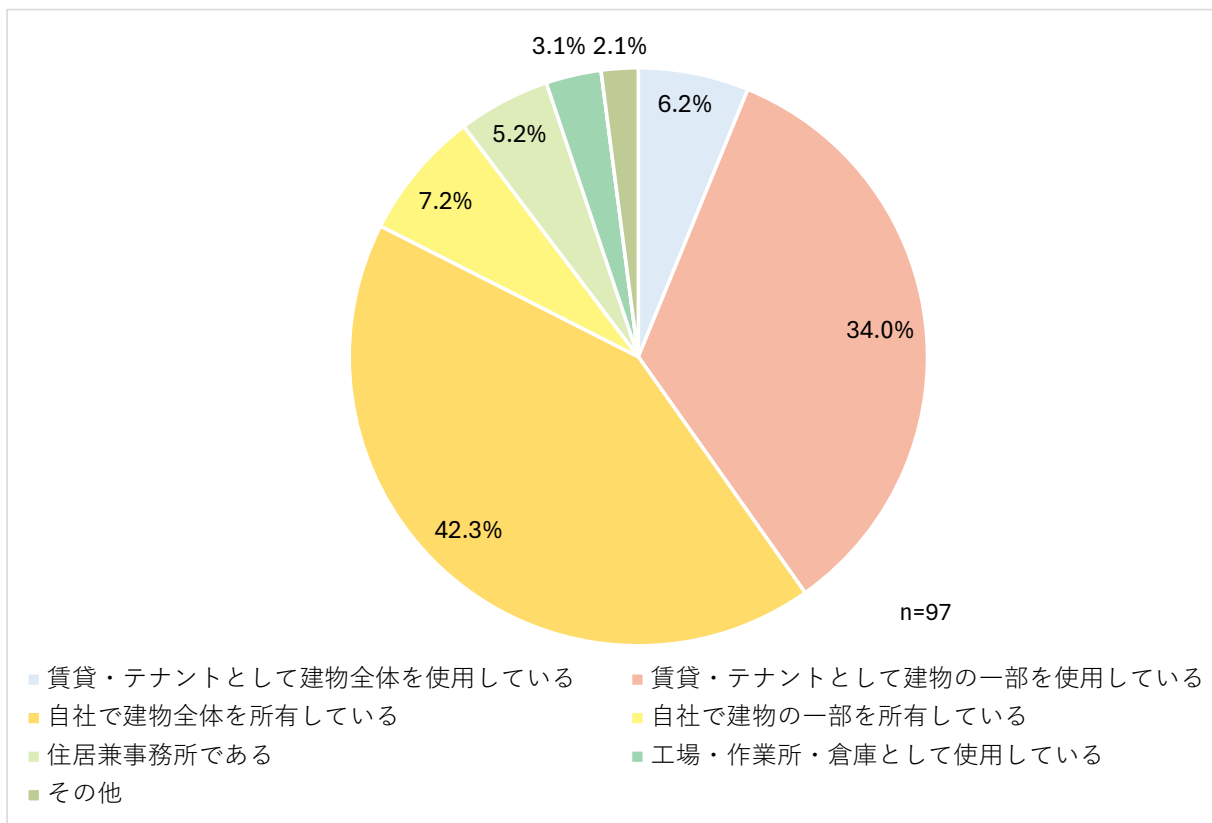


※5%以下非表示

問2：貴事業所の建物・利用形態についてお尋ねします。あてはまるもの1つに○をつけてください。

「自社で建物全体を所有している」と回答した割合が最も多く42.3%、次いで「賃貸・テナントとして一部を使用している」が34.0%である。

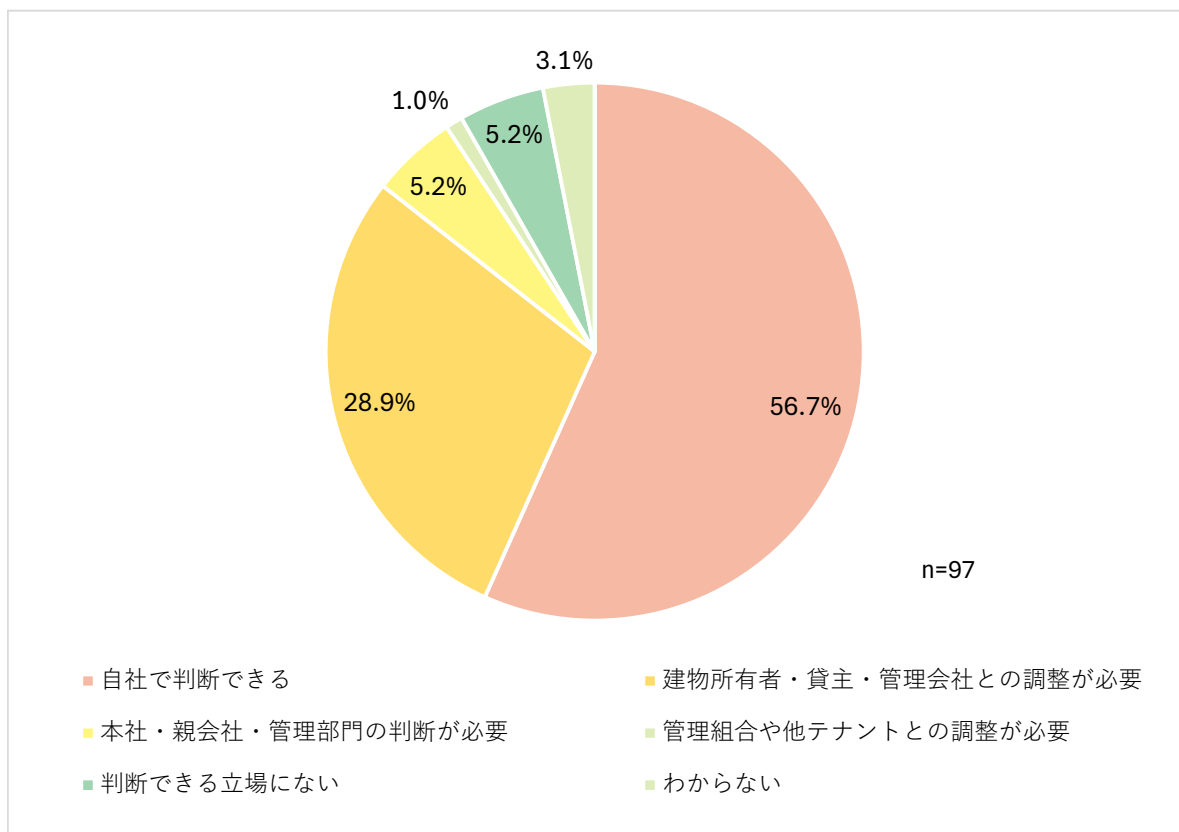
回答項目	回答数	割合
賃貸・テナントとして建物全体を使用している	6	6.2%
賃貸・テナントとして建物の一部を使用している	33	34.0%
自社で建物全体を所有している	41	42.3%
自社で建物の一部を所有している	7	7.2%
住居兼事務所である	5	5.2%
工場・作業所・倉庫として使用している	3	3.1%
商店街・テナントビル内にある	0	0.0%
その他	2	2.1%
合計	97	100.0%



問3：省エネ設備、空調、照明、断熱、太陽光発電などの導入・更新について、貴事業所ではどの程度判断できますか。あてはまるもの1つに○をつけてください。

「自社で判断できる」と回答した割合が最も多く 56.7%、次いで「建物所有者・貸主・管理会社との調整が必要」が 28.9%である。

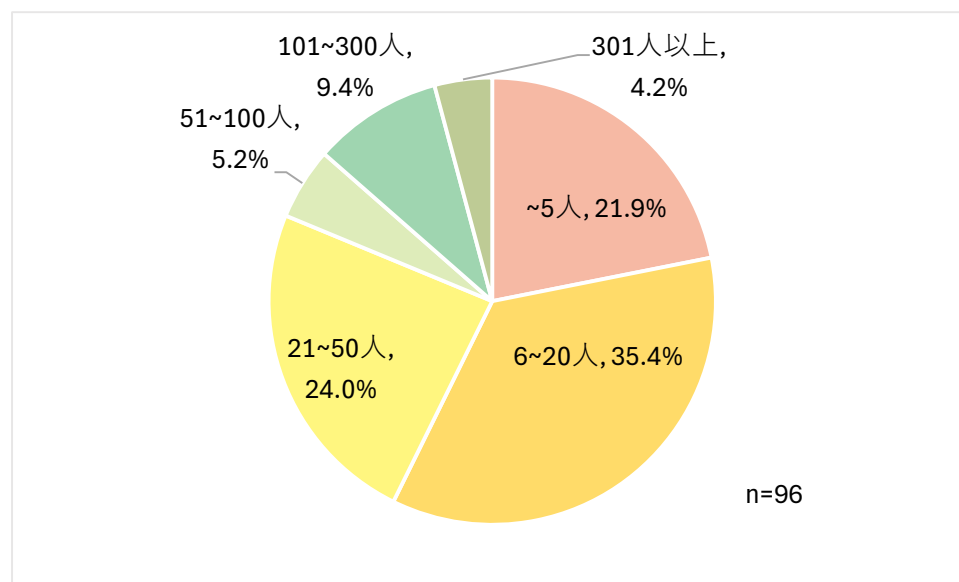
回答項目	回答数	割合
自社で判断できる	55	56.7%
建物所有者・貸主・管理会社との調整が必要	28	28.9%
本社・親会社・管理部門の判断が必要	5	5.2%
管理組合や他テナントとの調整が必要	1	1.0%
判断できる立場にない	5	5.2%
わからない	3	3.1%
その他	0	0.0%
合計	97	100.0%



問4：貴事業所の従業員数についてお尋ねします。あてはまるもの1つに○をつけてください。

6～20人の事業者が最も多く 35.4%、次いで 21～50 人の事業者が 24.0%である。

回答項目	回答数	割合
～5人	21	21.9%
6～20人	34	35.4%
21～50人	23	24.0%
51～100人	5	5.2%
101～300人	9	9.4%
301人以上	4	4.2%
合計	96	100.0%



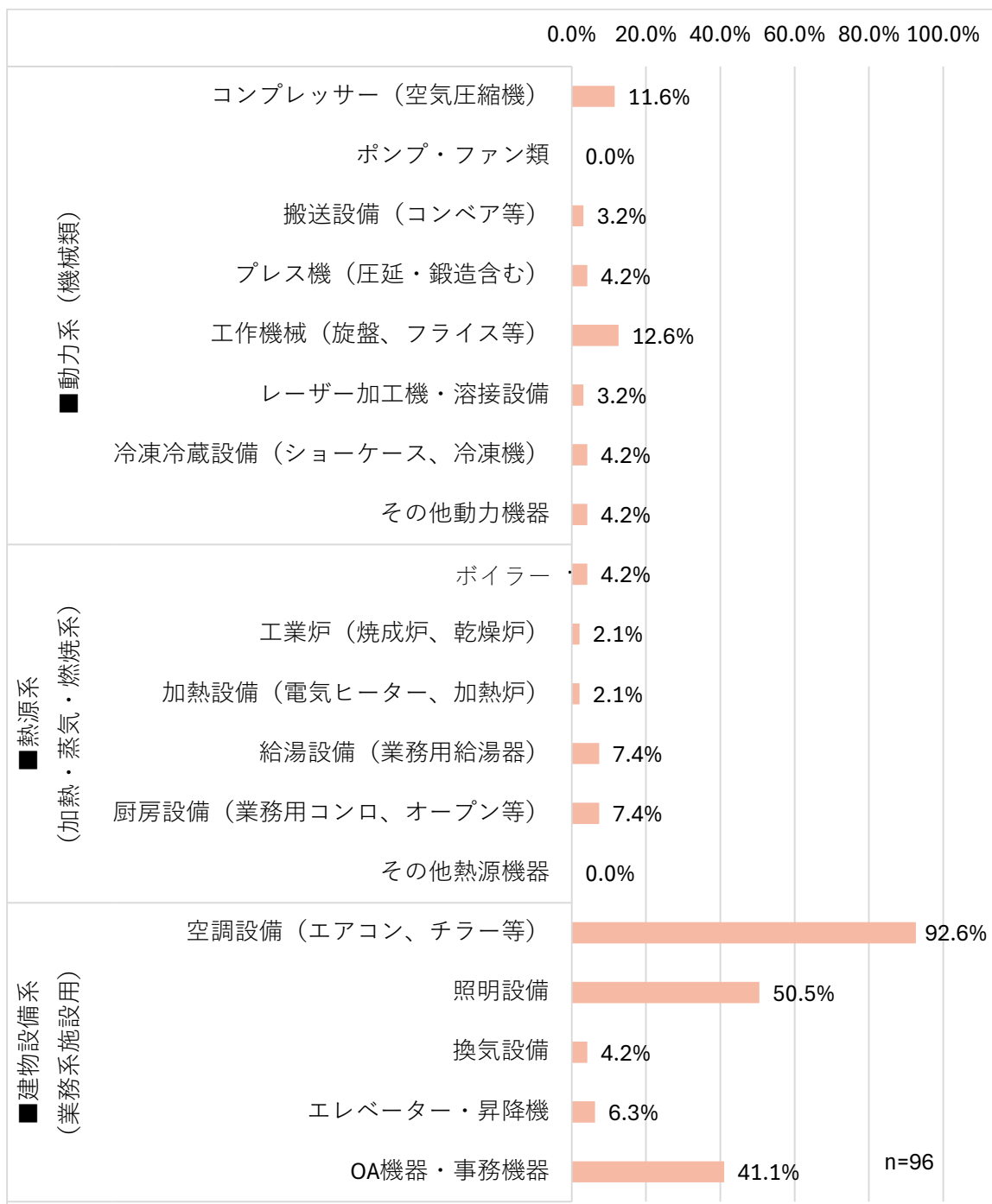
問5：貴事業所でエネルギー使用量や費用が大きいものは何ですか。あてはまるものを3つまで
 選び、○をつけてください。

動力系では、「工作機械」が最も多く 12.6%、次いで「コンプレッサー」が 11.6%である。

熱源系では、「給湯設備」「厨房設備」が最も多く 7.4%である。

建物設備系では、「空調機器」が最も多く 92.6%、次いで「照明設備」が 50.5%である。

回答項目		回答数	割合
■動力系（機械類）	コンプレッサー（空気圧縮機）	11	11.6%
	ポンプ・ファン類	0	0.0%
	搬送設備（コンベア等）	3	3.2%
	プレス機（圧延・鍛造含む）	4	4.2%
	工作機械（旋盤・フライス等）	12	12.6%
	レーザー加工機・溶接設備	3	3.2%
	冷凍冷蔵設備（ショーケース、冷凍機）	4	4.2%
	その他動力機器	4	4.2%
■熱源系 （加熱・蒸気・燃焼系）	ボイラー（蒸気ボイラー、温水ボイラー）	4	4.2%
	工業炉（焼成炉、乾燥炉）	2	2.1%
	加熱設備（電気ヒーター、加熱炉）	2	2.1%
	給湯設備（業務用給湯器）	7	7.4%
	厨房設備（業務用コンロ、オーブン等）	7	7.4%
	その他熱源機器	0	0.0%
■建物設備系 （業務系施設用）	空調設備（エアコン、チラー等）	88	92.6%
	照明設備	48	50.5%
	換気設備	4	4.2%
	エレベーター・昇降機	6	6.3%
	OA機器・事務機器	39	41.1%
問5の回答者数		95	100%

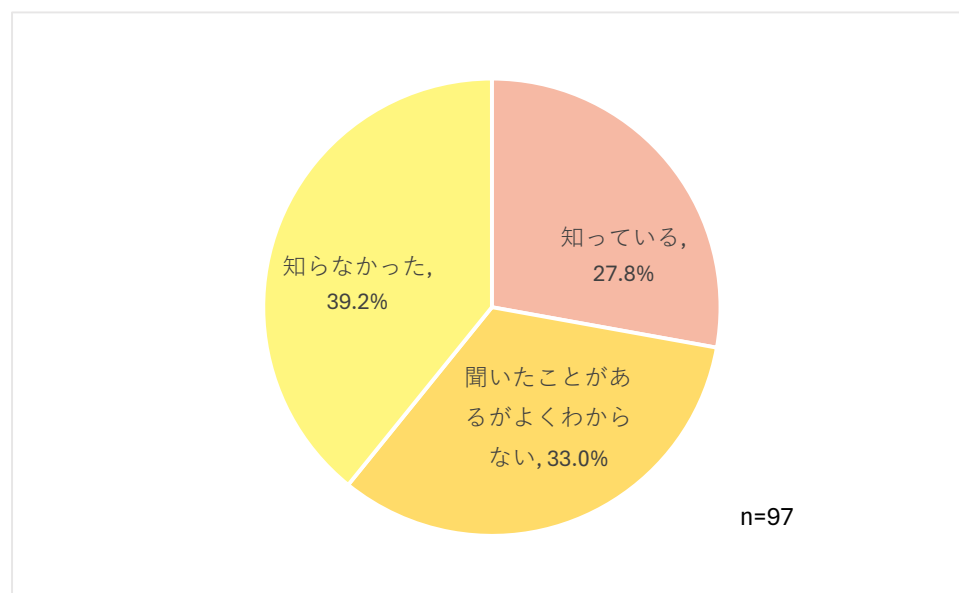


3.2 環境や環境問題についての考え

問6：葛飾区が2020年2月に都内基礎自治体で初めて、2050年度までに温室効果ガス排出量実質ゼロを目指す「ゼロエミッションかつしか」を宣言したことを知っていますか。あてはまるもの1つに○をつけてください。

「知らなかった」が最も多く、39.2%である。

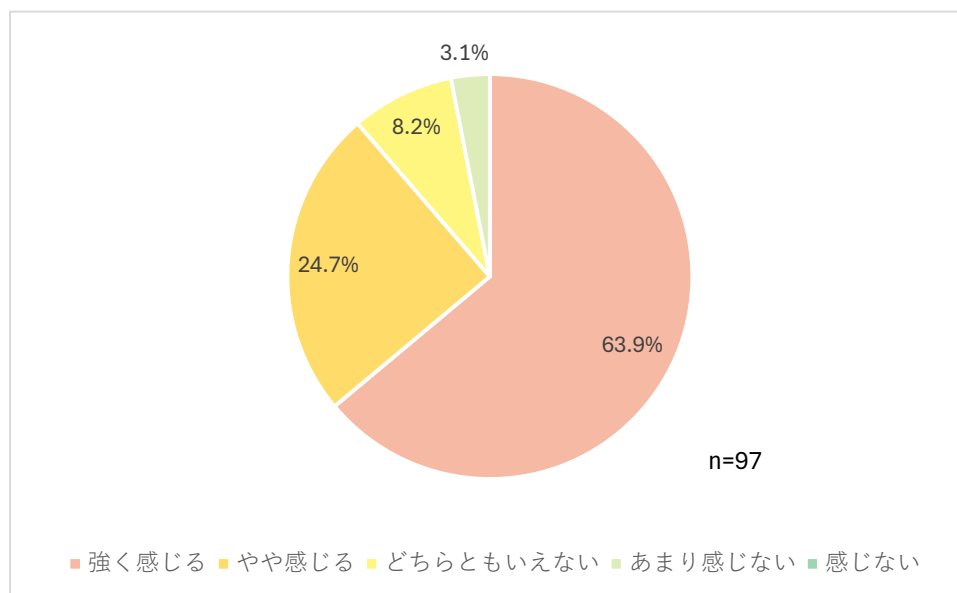
回答項目	回答数	割合
知っている	27	27.8%
聞いたことがあるがよくわからない	32	33.0%
知らなかった	38	39.2%
合計	97	100.0%



問7：地球温暖化について、事業所としての考えに近いものはどれですか。あてはまるものすべてに○をつけてください。

「地球温暖化や気候変動が進んでいると強く感じている」が最も多く、63.9%である。

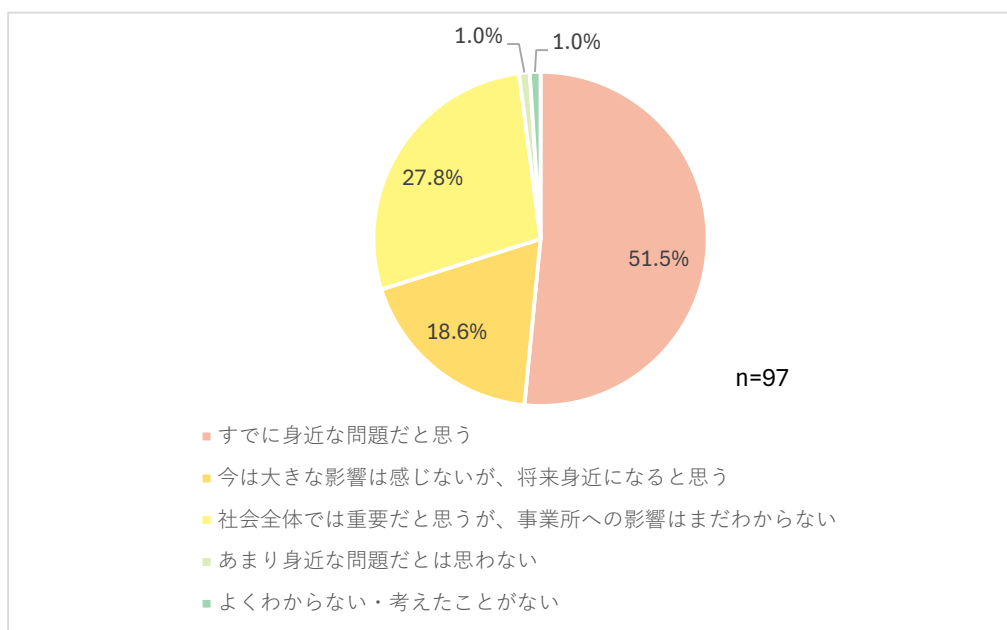
回答項目	回答数	割合
強く感じる	62	63.9%
やや感じる	24	24.7%
どちらともいえない	8	8.2%
あまり感じない	3	3.1%
感じない	0	0.0%
合計	97	100.0%



問 8：地球温暖化について、事業所としての考えに近いものはどれですか。あてはまるもの 1 つに○をつけてください。

「すでに身近な問題だと思う」が最も多く、51.5%である。

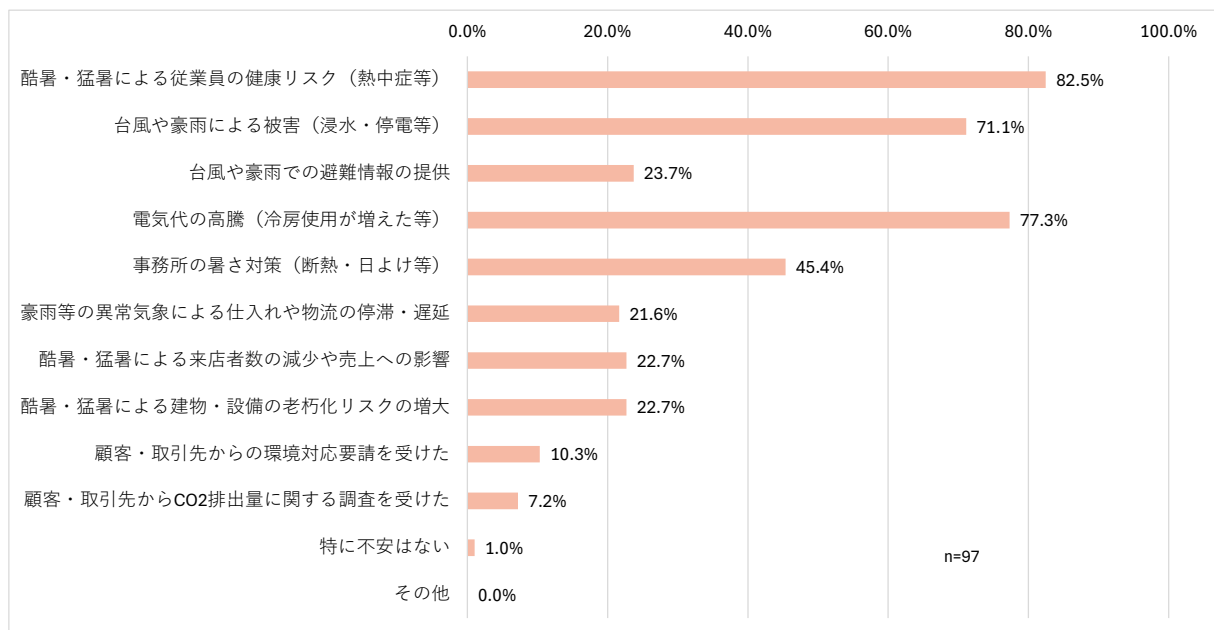
回答項目	回答数	割合
すでに身近な問題だと思う	50	51.5%
今は大きな影響は感じないが、将来身近になると思う	18	18.6%
社会全体では重要だと思うが、事業所への影響はまだわからない	27	27.8%
あまり身近な問題だとは思わない	1	1.0%
よくわからない・考えたことがない	1	1.0%
合計	97	100.0%



問9：地球温暖化や気候変動による事業への影響や対応等について、事業所としてあてはまるものすべてに○をつけてください。

「酷暑・猛暑による従業員の健康リスク」が最も多く 82.5%、次いで「電気代の高騰」が 77.3%である。

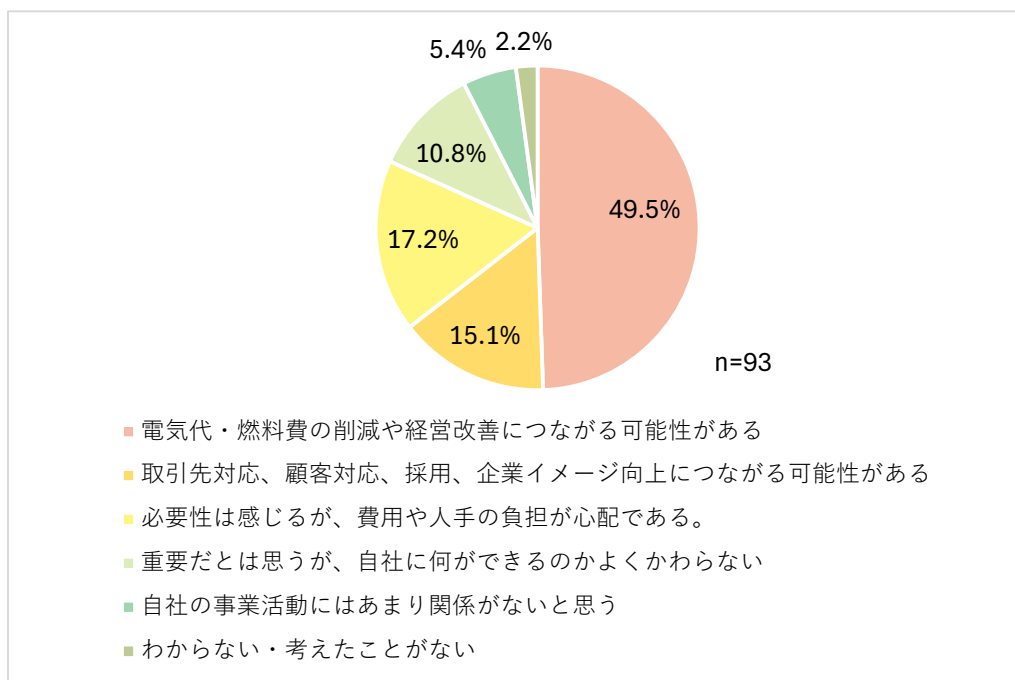
回答項目	回答数	割合
酷暑・猛暑による従業員の健康リスク（熱中症等）	80	82.5%
台風や豪雨による被害（浸水・停電等）	69	71.1%
台風や豪雨での避難情報の提供	23	23.7%
電気代の高騰（冷房使用が増えた等）	75	77.3%
事務所の暑さ対策（断熱・日よけ等）	44	45.4%
豪雨等の異常気象による仕入れや物流の停滞・遅延	21	21.6%
酷暑・猛暑による来店者数の減少や売上への影響	22	22.7%
酷暑・猛暑による建物・設備の老朽化リスクの増大	22	22.7%
顧客・取引先からの環境対応要請を受けた	10	10.3%
顧客・取引先からCO2排出量に関する調査を受けた	7	7.2%
特に不安はない	1	1.0%
その他	0	0.0%
問9の回答者数	97	100%



問 10：CO2 削減や省エネ・再エネの取組は、貴事業所の活動にどのような影響があると思いますか。あてはまるもの 1 つに○をつけてください。

「電気代・燃料費の削減や経営改善につながる可能性がある」が最も多く 49.5%、次いで「必要性は感じるが、費用や人手の負担が心配である」が 17.2%である。

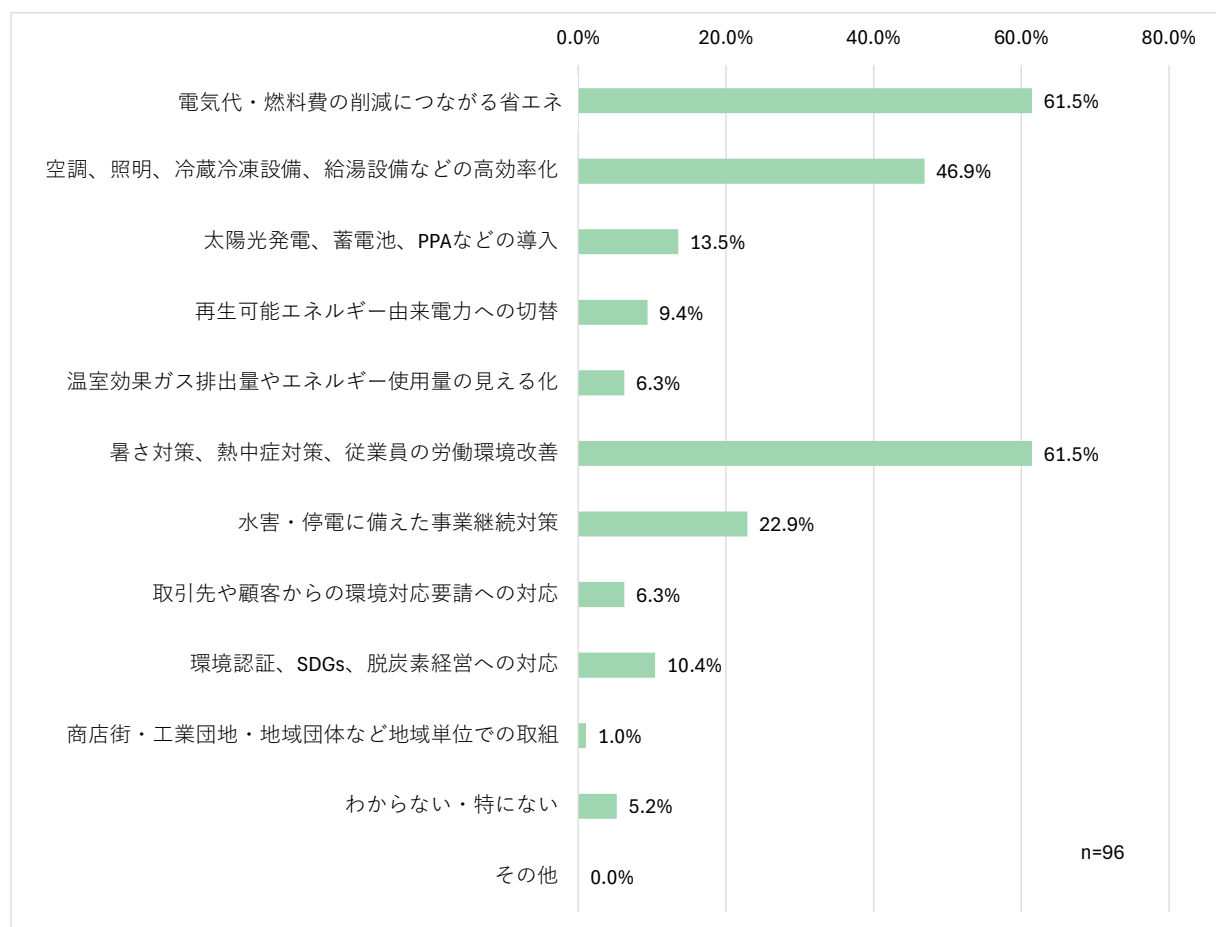
回答項目	回答数	割合
電気代・燃料費の削減や経営改善につながる可能性がある	46	49.5%
取引先対応、顧客対応、採用、企業イメージ向上につながる可能性がある	14	15.1%
必要性は感じるが、費用や人手の負担が心配である。	16	17.2%
重要だとは思いますが、自社に何ができるのかよくかわらない	10	10.8%
自社の事業活動にはあまり関係がないと思う	5	5.4%
わからない・考えたことがない	2	2.2%
合計	93	100.0%



問 1 1 : 貴事業所が、地球温暖化対策や、暑さ・水害に強い事業活動を進めるうえで、特に優先すべきだと思うのはどれですか。あてはまるもの 3 つまで選び、○をつけてください。

「電気代・燃料費の削減につながる省エネ」「暑さ対策、熱中症対策、従業員の労働環境改善」が最も多く 61.5%、次いで「空調、照明、冷蔵冷凍設備、給湯設備などの効率化」が 46.9%である。

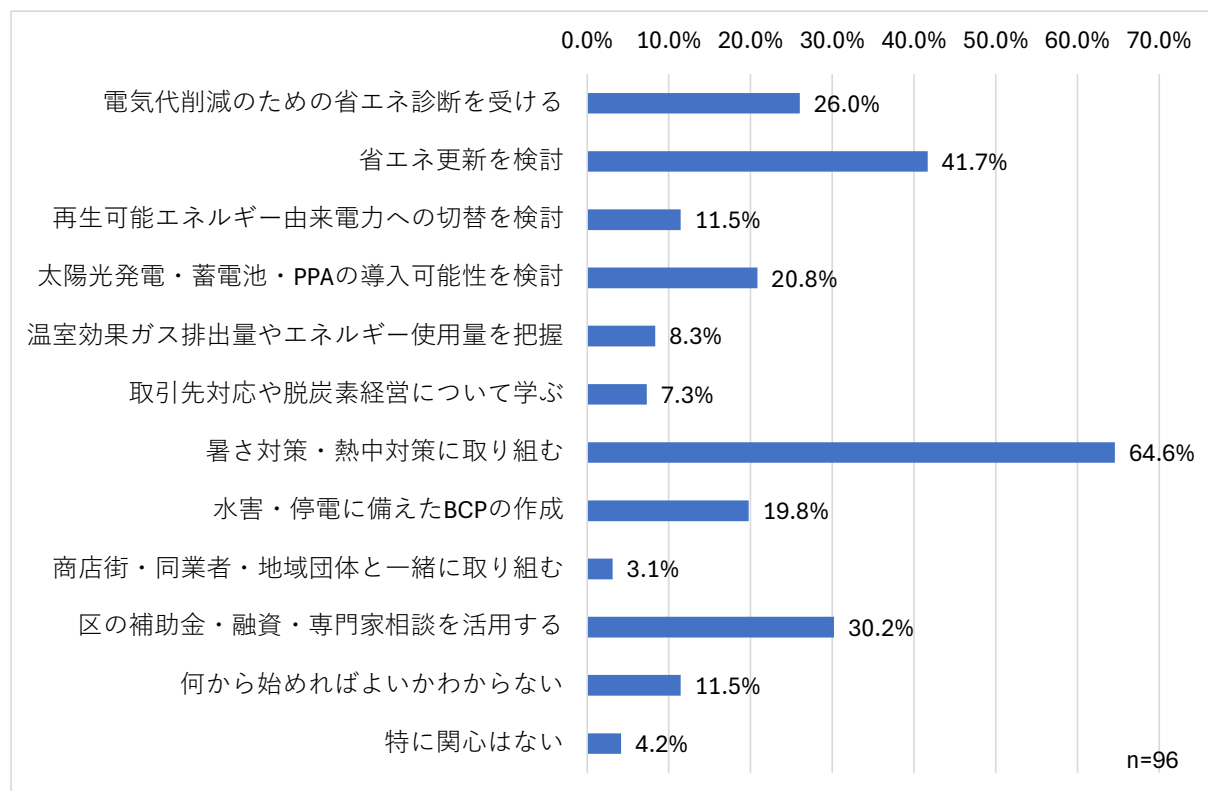
回答項目	回答数	割合
電気代・燃料費の削減につながる省エネ（設備導入、省エネ改修、環境行動 等）	59	61.5%
空調、照明、冷蔵冷凍設備、給湯設備などの高効率化	45	46.9%
太陽光発電、蓄電池、PPAなどの導入	13	13.5%
再生可能エネルギー由来電力への切替	9	9.4%
温室効果ガス排出量やエネルギー使用量の見える化	6	6.3%
暑さ対策、熱中症対策、従業員の労働環境改善	59	61.5%
水害・停電に備えた事業継続対策	22	22.9%
取引先や顧客からの環境対応要請への対応	6	6.3%
環境認証、SDGs、脱炭素経営への対応	10	10.4%
商店街・工業団地・地域団体など地域単位での取組	1	1.0%
わからない・特にない	5	5.2%
その他	0	0.0%
問11の回答者数	96	100%



問12：以下の取組について、貴事業所が関心のあるものをすべて選び、○をつけてください。

「暑さ対策・熱中症対策に取り組む」が最も多く 64.6%、次いで「空調、照明、冷蔵冷凍設備などの省エネ更新を検討する」が 41.7%である。

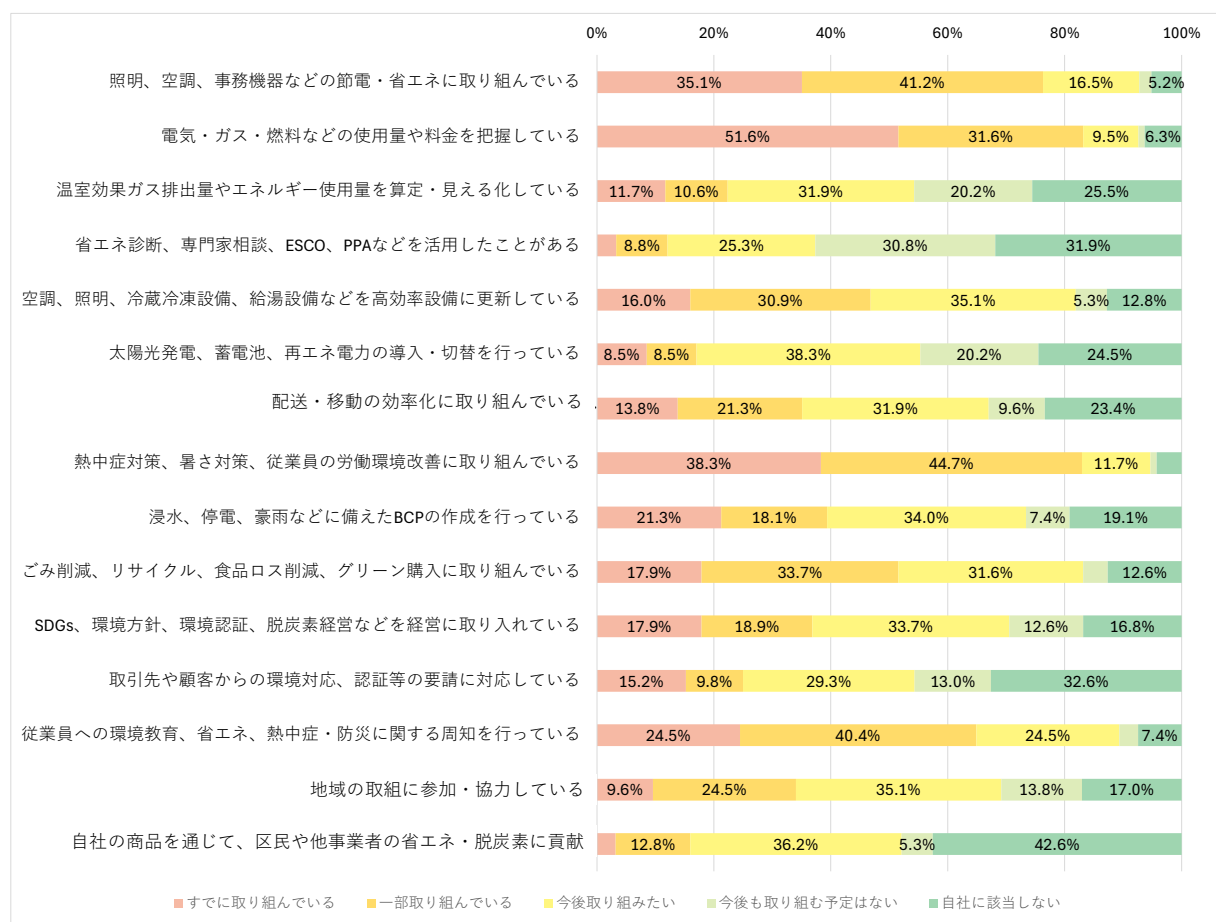
回答項目	回答数	割合
電気代削減のための省エネ診断を受ける	25	26.0%
空調・照明・冷蔵冷凍設備などの省エネ更新を検討する	40	41.7%
再生可能エネルギー由来電力への切替を検討する	11	11.5%
太陽光発電・蓄電池・PPAの導入可能性を検討する	20	20.8%
温室効果ガス排出量やエネルギー使用量を把握する	8	8.3%
取引先対応や脱炭素経営について学ぶ	7	7.3%
暑さ対策・熱中対策に取り組む	62	64.6%
水害・停電に備えたBCP（事業継続計画）の作成に取り組む	19	19.8%
商店街・同業者・地域団体と一緒に取り組む	3	3.1%
区の補助金・融資・専門家相談を活用する	29	30.2%
関心はあるが、何から始めればよいかわからない	11	11.5%
特に関心はない	4	4.2%
問12の回答者数	96	100%



問 13：貴事業所では、次のような取組を行っていますか。各項目について、最もあてはまるものの1つに○をつけてください。

すでに取り組んでいる項目では、「電気・ガス・燃料などの使用量や料金を把握している」が最も多く 51.6%、次いで「照明、空調、事務機器などの節電・省エネに取り組んでいる」が 35.1%である。
 今後も取り組む予定はない項目では、「省エネ診断、専門家相談、ESCO、PPA などの活用」が最も多く 30.8%、次いで「温室効果ガス排出量やエネルギー使用量の算定・見える化」「太陽光発電、蓄電池、再エネ電力の導入・切替を行っている」が 20.2%である。

回答項目		取 り 組 み 中 に い る	取 り 組 み 中 に い る 一 部	今 後 取 り 組 み た い	取 り 組 む 予 定 は な い	該 当 し な い	合 計
照明、空調、事務機器などの節電・省エネに取り組んでいる	回答者数	34	40	16	2	5	97
	割合	35.1%	41.2%	16.5%	2.1%	5.2%	
電気・ガス・燃料などの使用量や料金を把握している	回答者数	49	30	9	1	6	95
	割合	51.6%	31.6%	9.5%	1.1%	6.3%	
温室効果ガス排出量やエネルギー使用量を算定・見える化している	回答者数	11	10	30	19	24	94
	割合	11.7%	10.6%	31.9%	20.2%	25.5%	
省エネ診断、専門家相談、ESCO、PPAなどを活用したことがある	回答者数	3	8	23	28	29	91
	割合	3.3%	8.8%	25.3%	30.8%	31.9%	
空調、照明、冷蔵冷凍設備、給湯設備などを高効率設備に更新している	回答者数	15	29	33	5	12	94
	割合	16.0%	30.9%	35.1%	5.3%	12.8%	
太陽光発電、蓄電池、再エネ電力の導入・切替を行っている	回答者数	8	8	36	19	23	94
	割合	8.5%	8.5%	38.3%	20.2%	24.5%	
車両のエコドライブ、EV等の導入、配送・移動の効率化に取り組んでいる	回答者数	13	20	30	9	22	94
	割合	13.8%	21.3%	31.9%	9.6%	23.4%	
熱中症対策、暑さ対策、従業員の労働環境改善に取り組んでいる	回答者数	36	42	11	1	4	94
	割合	38.3%	44.7%	11.7%	1.1%	4.3%	
浸水、停電、豪雨などに備えたBCPの作成を行っている	回答者数	20	17	32	7	18	94
	割合	21.3%	18.1%	34.0%	7.4%	19.1%	
ごみ削減、リサイクル、食品ロス削減、グリーン購入に取り組んでいる	回答者数	17	32	30	4	12	95
	割合	17.9%	33.7%	31.6%	4.2%	12.6%	
SDGs、環境方針、環境認証、脱炭素経営などを経営に取り入れている	回答者数	17	18	32	12	16	95
	割合	17.9%	18.9%	33.7%	12.6%	16.8%	
取引先や顧客からの環境対応、認証等の要請に対応している	回答者数	14	9	27	12	30	92
	割合	15.2%	9.8%	29.3%	13.0%	32.6%	
従業員への環境教育、省エネ、熱中症・防災に関する周知を行っている	回答者数	23	38	23	3	7	94
	割合	24.5%	40.4%	24.5%	3.2%	7.4%	
商店街、町会、学校、地域団体、区のイベントなど地域の取組に参加・協力している	回答者数	9	23	33	13	16	94
	割合	9.6%	24.5%	35.1%	13.8%	17.0%	
自社の商品・サービスを通じて、区民や他事業者の省エネ・脱炭素に貢献している	回答者数	3	12	34	5	40	94
	割合	3.2%	12.8%	36.2%	5.3%	42.6%	

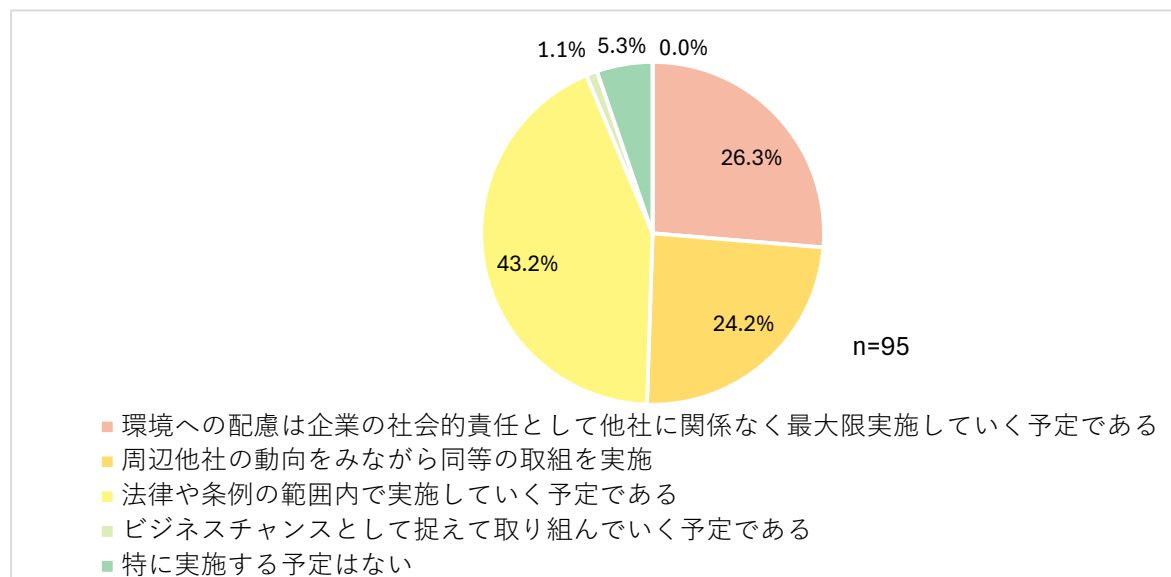


※5%以下非表示

問 1 4：環境問題に対する貴事業所の考え方としてあてはまるものは何ですか。あてはまるもの 1 つに○をつけてください。

「法律や条例の範囲内で実施していく予定である」が最も多く 43.2%、次いで「環境への配慮は企業の社会的責任として他社に関係なく最大限に実現していく予定である」が 26.3%である。

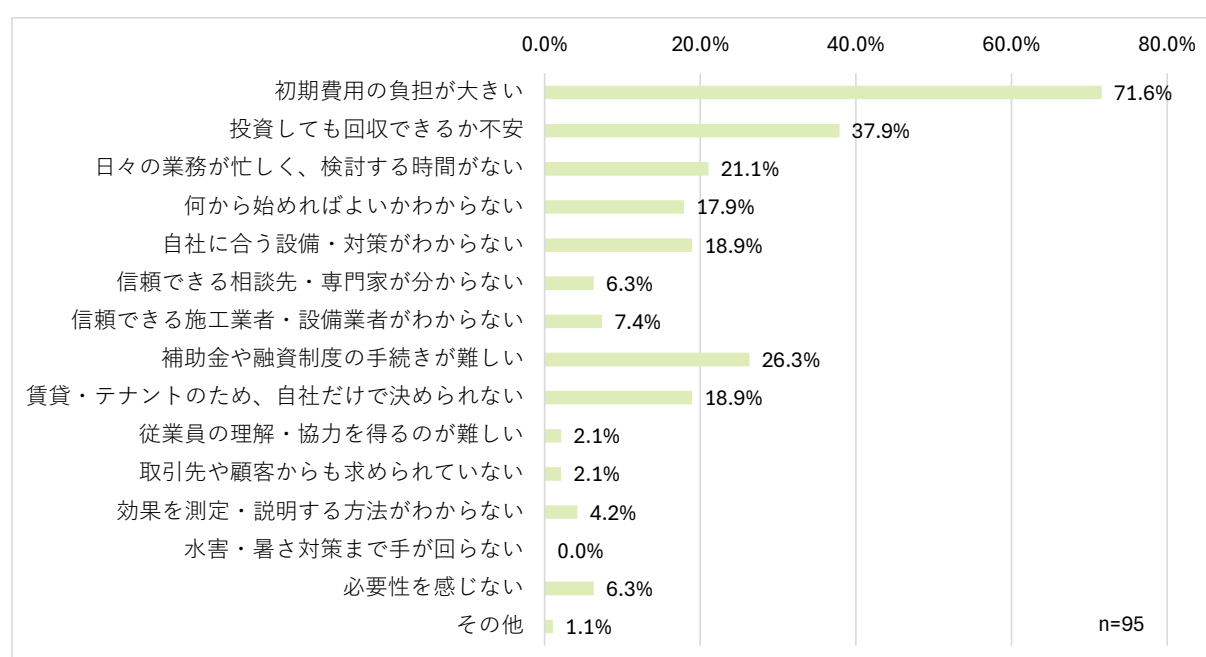
回答項目	回答数	割合
環境への配慮は企業の社会的責任として他社に関係なく最大限実施していく予定である	25	26.3%
周辺他社の動向をみながら同等の取組を実施	23	24.2%
法律や条例の範囲内で実施していく予定である	41	43.2%
ビジネスチャンスとして捉えて取り組んでいく予定である	1	1.1%
特に実施する予定はない	5	5.3%
その他	0	0.0%
合計	95	100.0%



問15：環境に配慮した取組や省エネ・再エネ・暑さ対策を進めるうえで、難しい点は何ですか。
あてはまるものを3つまで選び、○をつけてください。

「初期費用の負担が大きい」が最も多く71.6%、次いで「投資しても回収できるか不安」が37.9%である。

回答項目	回答数	割合
初期費用の負担が大きい	68	71.6%
投資しても回収できるか不安	36	37.9%
日々の業務が忙しく、検討する時間がない	20	21.1%
何から始めればよいかわからない	17	17.9%
自社に合う設備・対策がわからない	18	18.9%
信頼できる相談先・専門家が分からない	6	6.3%
信頼できる施工業者・設備業者がわからない	7	7.4%
補助金や融資制度の手続きが難しい	25	26.3%
賃貸・テナントのため、設備更新を自社だけで決められない	18	18.9%
従業員の理解・協力を得るのが難しい	2	2.1%
取引先や顧客からも求められていない	2	2.1%
効果を測定・説明する方法がわからない	4	4.2%
水害・暑さ対策まで手が回らない	0	0.0%
必要性を感じない	6	6.3%
その他	1	1.1%
問15の回答者数	95	100%



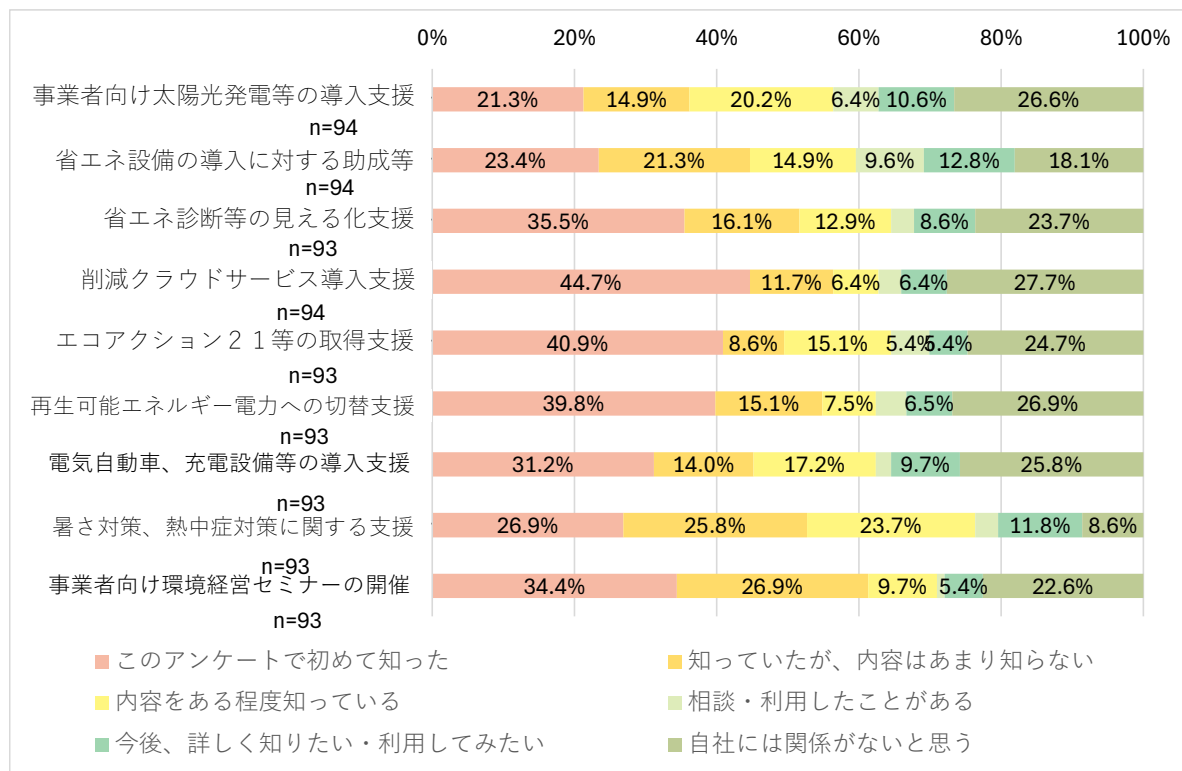
3.3 葛飾区で行われている施策についての考え

問16：葛飾区では、事業者に向けた省エネ・再エネ・脱炭素に関する支援や取組を進めています。次の取組について、貴事業所の状況について最も近いものを1つ選び、○をつけてください。

このアンケートで初めて知ったと回答した割合は「温室効果ガス排出量算定・削減クラウドサービス導入支援」が最も多く44.7%、次いで「エコアクション21、グリーン経営認証などの取得支援」が40.9%である。

今後詳しく知りたい・利用してみたいと回答した割合は「省エネ設備の導入に対する助成・利子援助」が最も多く12.8%である。

回答項目		このアンケートで初めて知った	内容はあまり知らない	内容を知っている程度	相談・利用したことがある	今後、詳しく知りたい	関係がないと思う	合計
事業者向け太陽光発電・蓄電池の導入支援	回答者数	20	14	19	6	10	25	94
	割合	21.3%	14.9%	20.2%	6.4%	10.6%	26.6%	
省エネ設備の導入に対する助成・利子援助	回答者数	22	20	14	9	12	17	94
	割合	23.4%	21.3%	14.9%	9.6%	12.8%	18.1%	
省エネ診断、エネルギー使用量の見える化支援	回答者数	33	15	12	3	8	22	93
	割合	35.5%	16.1%	12.9%	3.2%	8.6%	23.7%	
温室効果ガス排出量算定・削減クラウドサービス導入支援	回答者数	42	11	6	3	6	26	94
	割合	44.7%	11.7%	6.4%	3.2%	6.4%	27.7%	
エコアクション21、グリーン経営認証などの取得支援	回答者数	38	8	14	5	5	23	93
	割合	40.9%	8.6%	15.1%	5.4%	5.4%	24.7%	
再生可能エネルギー由来電力への切替支援	回答者数	37	14	7	4	6	25	93
	割合	39.8%	15.1%	7.5%	4.3%	6.5%	26.9%	
電気自動車、充電設備等の導入支援	回答者数	29	13	16	2	9	24	93
	割合	31.2%	14.0%	17.2%	2.2%	9.7%	25.8%	
暑さ対策、熱中症対策に関する情報提供・支援	回答者数	25	24	22	3	11	8	93
	割合	26.9%	25.8%	23.7%	3.2%	11.8%	8.6%	
事業者向け環境経営セミナーの開催	回答者数	32	25	9	1	5	21	93
	割合	34.4%	26.9%	9.7%	1.1%	5.4%	22.6%	



※5%以下非表示

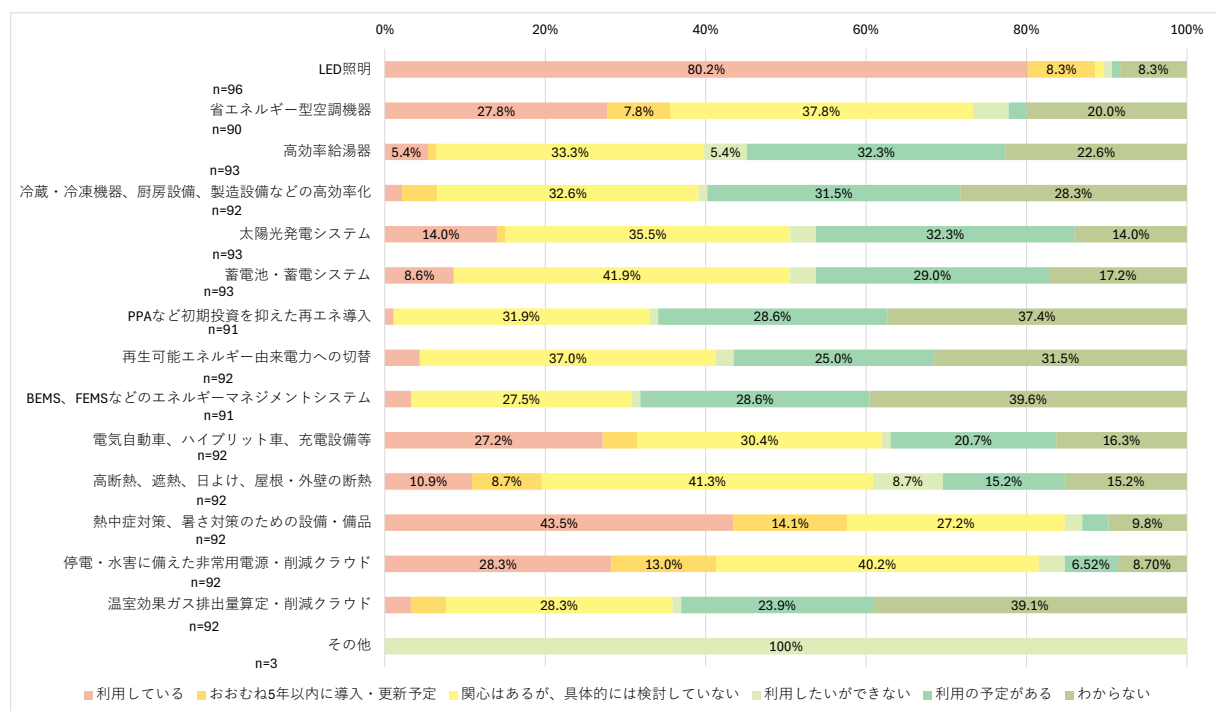
3.4 省エネルギー・再生可能エネルギー設備などの利用状況について

問17：葛飾区では、事業者に向けた省エネ・再エネ・脱炭素に関する支援や取組を進めています。次の取組について、貴事業所の状況について最も近いものを1つ選び、○をつけてください。

■利用状況

利用している回答割合は「LED照明」が最も多く80.2%、次いで「熱中症対策、暑さ対策のための設備・備品」が43.5%である。

回答項目		利用している	おおむね5年以内に導入・更新予定	関心はあるが、まだ具体的には検討していない	利用したいができない	利用の予定がある	わからない	合計
LED照明	回答者数	77	8	1	1	1	8	96
	割合	80.2%	8.3%	1.0%	1.0%	1.0%	8.3%	
省エネルギー型空調機器	回答者数	25	7	34	4	2	18	90
	割合	27.8%	7.8%	37.8%	4.4%	2.2%	20.0%	
高効率給湯器	回答者数	5	1	31	5	30	21	93
	割合	5.4%	1.1%	33.3%	5.4%	32.3%	22.6%	
冷蔵・冷凍機器、 厨房設備、製造設備などの高効率化	回答者数	2	4	30	1	29	26	92
	割合	2.2%	4.3%	32.6%	1.1%	31.5%	28.3%	
太陽光発電システム	回答者数	13	1	33	3	30	13	93
	割合	14.0%	1.1%	35.5%	3.2%	32.3%	14.0%	
蓄電池・蓄電システム	回答者数	8	0	39	3	27	16	93
	割合	8.6%	0.0%	41.9%	3.2%	29.0%	17.2%	
PPAなど初期投資を抑えた再エネ導入	回答者数	1	0	29	1	26	34	91
	割合	1.1%	0.0%	31.9%	1.1%	28.6%	37.4%	
再生可能エネルギー由来電力への切替	回答者数	4	0	34	2	23	29	92
	割合	4.3%	0.0%	37.0%	2.2%	25.0%	31.5%	
BEMS、FEMSなどの エネルギーマネジメントシステム	回答者数	3	0	25	1	26	36	91
	割合	3.3%	0.0%	27.5%	1.1%	28.6%	39.6%	
電気自動車、ハイブリット車、充電設備等	回答者数	25	4	28	1	19	15	92
	割合	27.2%	4.3%	30.4%	1.1%	20.7%	16.3%	
高断熱、遮熱、日よけ、屋根・外壁の断熱	回答者数	10	8	38	8	14	14	92
	割合	10.9%	8.7%	41.3%	8.7%	15.2%	15.2%	
熱中症対策、暑さ対策のための設備・備品	回答者数	40	13	25	2	3	9	92
	割合	43.5%	14.1%	27.2%	2.2%	3.3%	9.8%	
停電・水害に備えた 非常用電源・削減クラウド	回答者数	26	12	37	3	6	8	92
	割合	28.3%	13.0%	40.2%	3.26%	6.52%	8.70%	
温室効果ガス排出量算定・削減クラウド	回答者数	3	4	26	1	22	36	92
	割合	3.3%	4.3%	28.3%	1.1%	23.9%	39.1%	
その他	回答者数	0	0	3	0	0	0	3
	割合							



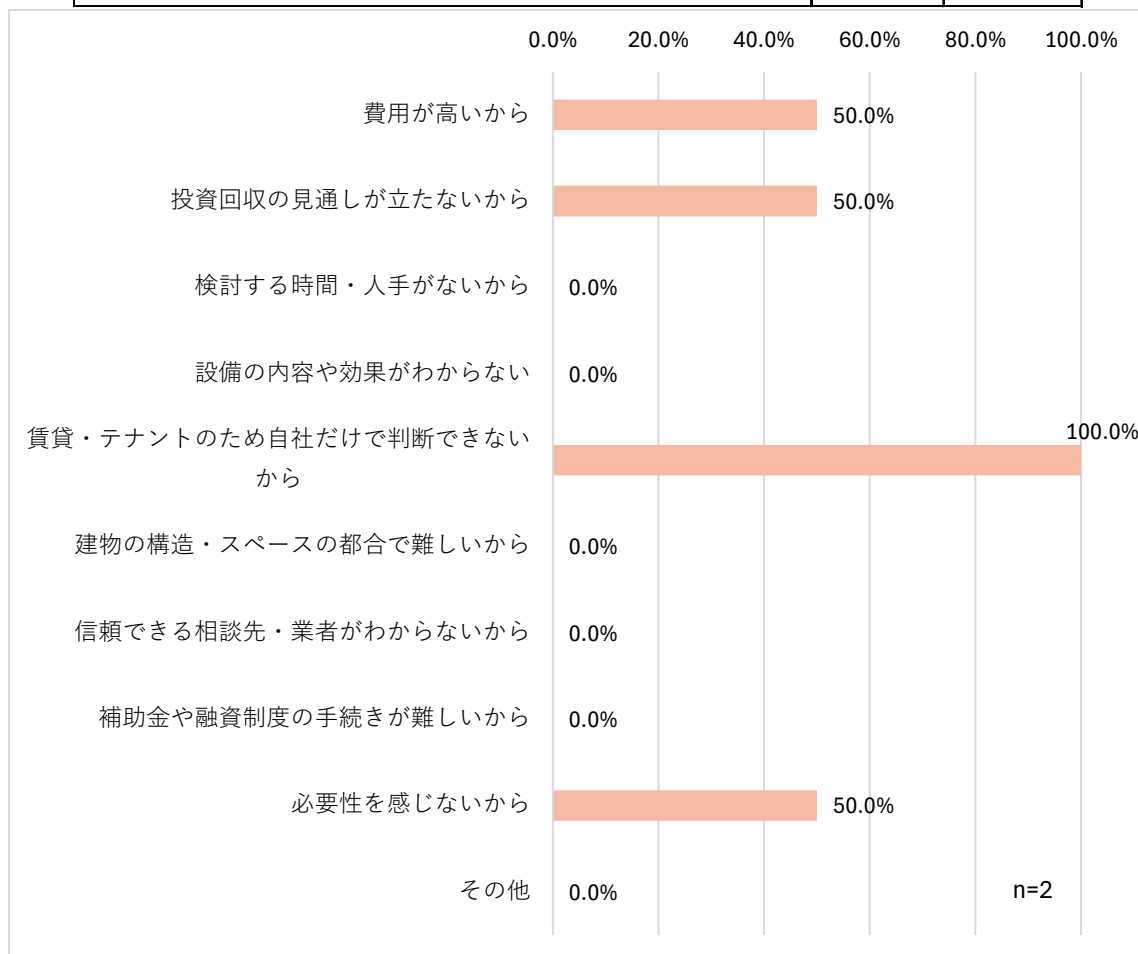
※5%以下非表示

■「利用したいができない」「利用の予定はない」を選択した理由

①LED 照明

理由としては「賃貸・テナントのため自社だけで判断できないから」が最も多く 100.0%である。

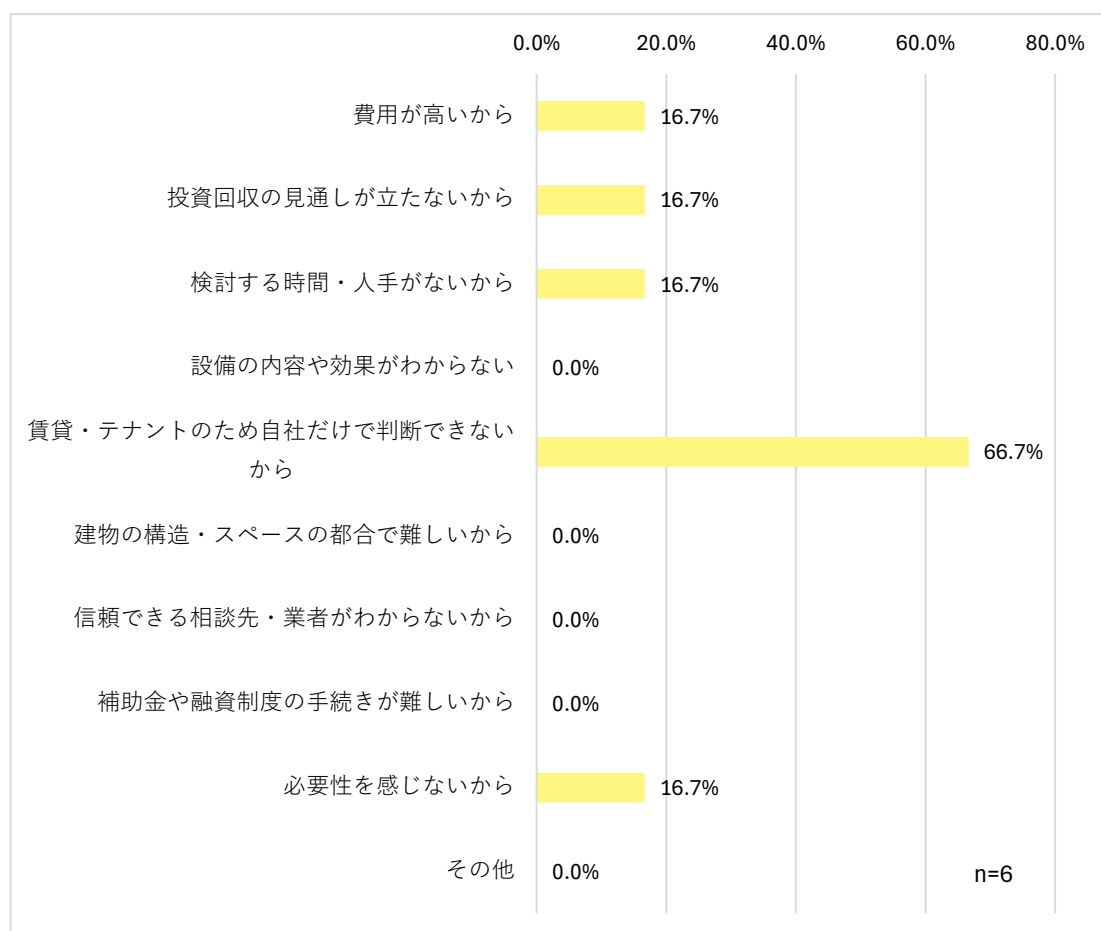
回答項目	回答数	割合
費用が高いから	1	50.0%
投資回収の見通しが立たないから	1	50.0%
検討する時間・人手がないから	0	0.0%
設備の内容や効果がわからない	0	0.0%
賃貸・テナントのため自社だけで判断できないから	2	100.0%
建物の構造・スペースの都合で難しいから	0	0.0%
信頼できる相談先・業者がわからないから	0	0.0%
補助金や融資制度の手続きが難しいから	0	0.0%
必要性を感じないから	1	50.0%
その他	0	0.0%
①LED照明の利用状況：4,5と回答した人数	2	100.0%



②省エネルギー型空調機器

理由としては「賃貸・テナントのため自社だけで判断できないから」が最も多く 66.7%である。

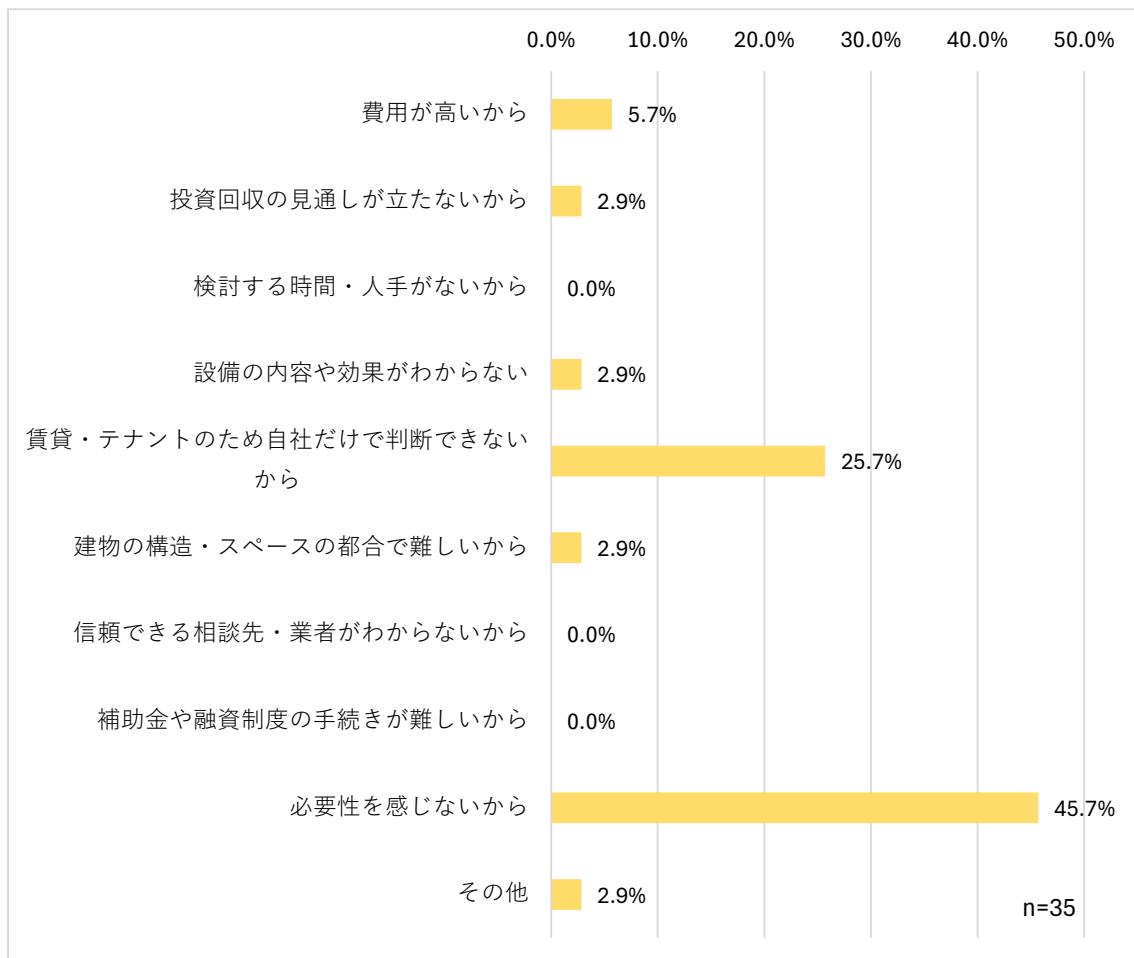
回答項目	回答数	割合
費用が高いから	1	16.7%
投資回収の見通しが立たないから	1	16.7%
検討する時間・人手がないから	1	16.7%
設備の内容や効果がわからない	0	0.0%
賃貸・テナントのため自社だけで判断できないから	4	66.7%
建物の構造・スペースの都合で難しいから	0	0.0%
信頼できる相談先・業者がわからないから	0	0.0%
補助金や融資制度の手続きが難しいから	0	0.0%
必要性を感じないから	1	16.7%
その他	0	0.0%
②省エネルギー型空調機器利用状況： 4,5と回答した人数	6	100.0%



③高効率給湯器

理由としては「必要性を感じないから」が最も多く 45.7%である。

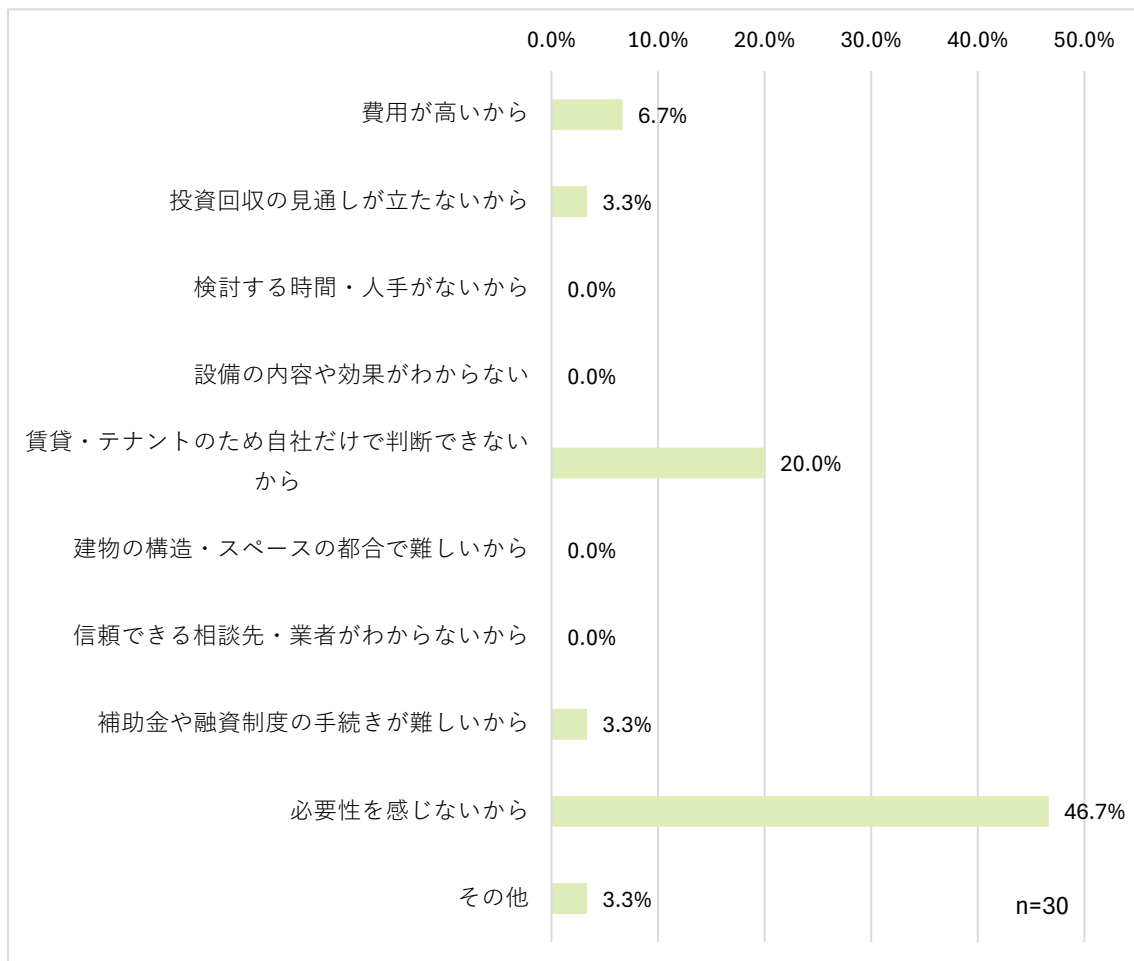
回答項目	回答数	割合
費用が高いから	2	5.7%
投資回収の見通しが立たないから	1	2.9%
検討する時間・人手がないから	0	0.0%
設備の内容や効果がわからない	1	2.9%
賃貸・テナントのため自社だけで判断できないから	9	25.7%
建物の構造・スペースの都合で難しいから	1	2.9%
信頼できる相談先・業者がわからないから	0	0.0%
補助金や融資制度の手続きが難しいから	0	0.0%
必要性を感じないから	16	45.7%
その他	1	2.9%
③高効率給湯器の利用状況：4,5と回答した人数	35	100.0%



④冷蔵・冷凍設備、厨房設備、製造設備などの高効率化

理由としては「必要性を感じないから」が最も多く 46.7%である。

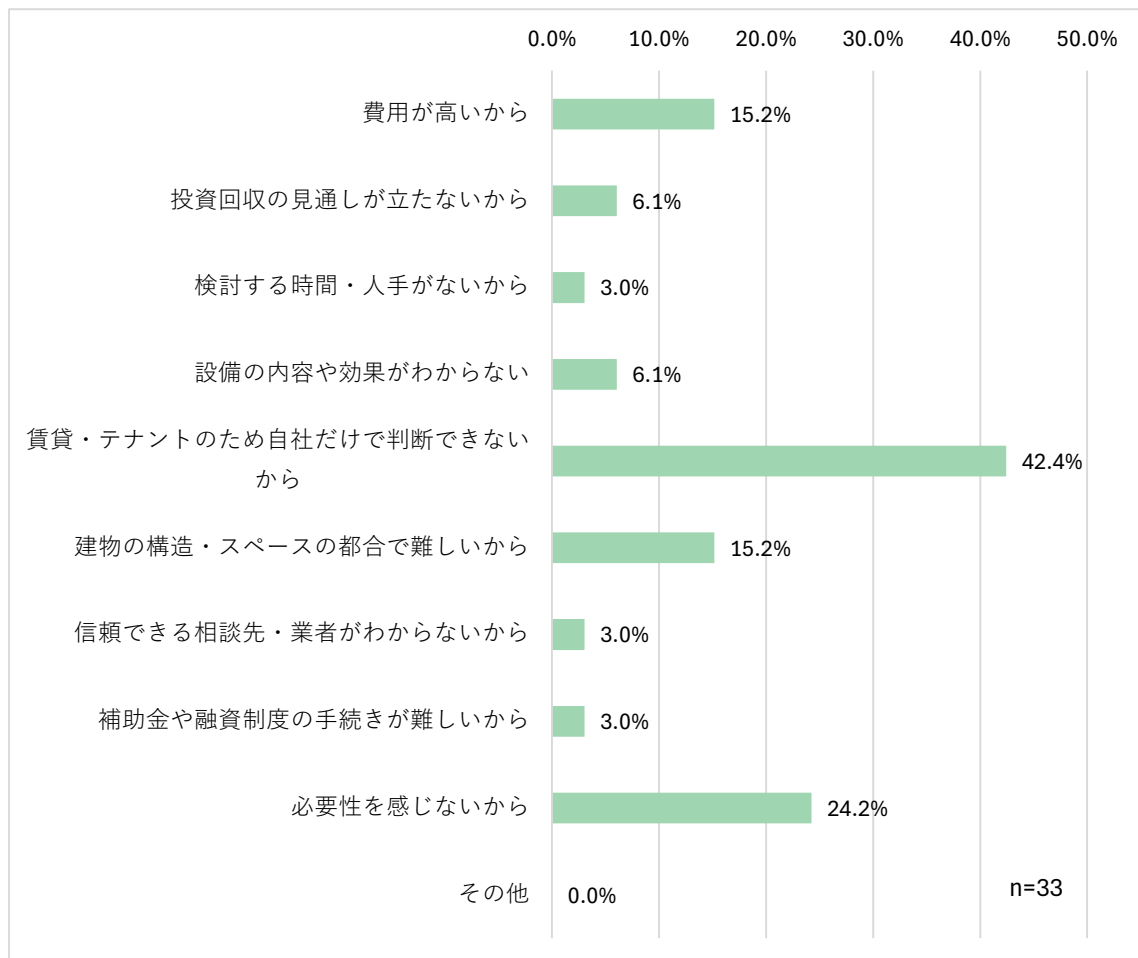
回答項目	回答数	割合
費用が高いから	2	6.7%
投資回収の見通しが立たないから	1	3.3%
検討する時間・人手がないから	0	0.0%
設備の内容や効果がわからない	0	0.0%
賃貸・テナントのため自社だけで判断できないから	6	20.0%
建物の構造・スペースの都合で難しいから	0	0.0%
信頼できる相談先・業者がわからないから	0	0.0%
補助金や融資制度の手続きが難しいから	1	3.3%
必要性を感じないから	14	46.7%
その他	1	3.3%
④冷蔵・冷凍設備、厨房設備、製造設備などの高効率化の利用状況：4,5と回答した人数	30	100.0%



⑤太陽光発電システム

理由としては「賃貸・テナントのため自社だけで判断できないから」が最も多く 42.4%である。

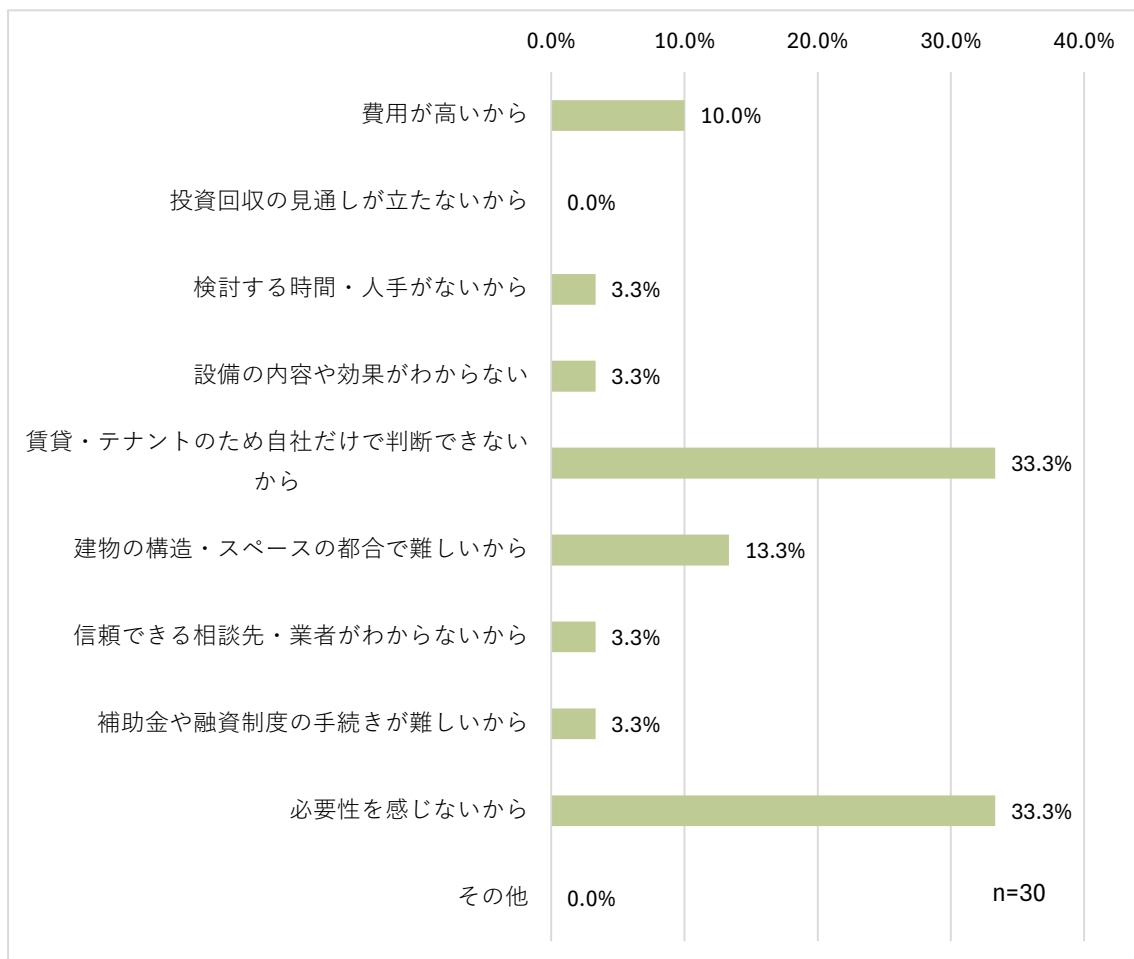
回答項目	回答数	割合
費用が高いから	5	15.2%
投資回収の見通しが立たないから	2	6.1%
検討する時間・人手がないから	1	3.0%
設備の内容や効果がわからない	2	6.1%
賃貸・テナントのため自社だけで判断できないから	14	42.4%
建物の構造・スペースの都合で難しいから	5	15.2%
信頼できる相談先・業者がわからないから	1	3.0%
補助金や融資制度の手続きが難しいから	1	3.0%
必要性を感じないから	8	24.2%
その他	0	0.0%
⑤太陽光発電システムの利用状況：4,5と回答した人数	33	100.0%



⑥蓄電池・蓄電システム

理由としては「賃貸・テナントのため自社だけで判断できないから」が最も多く 33.3%である。

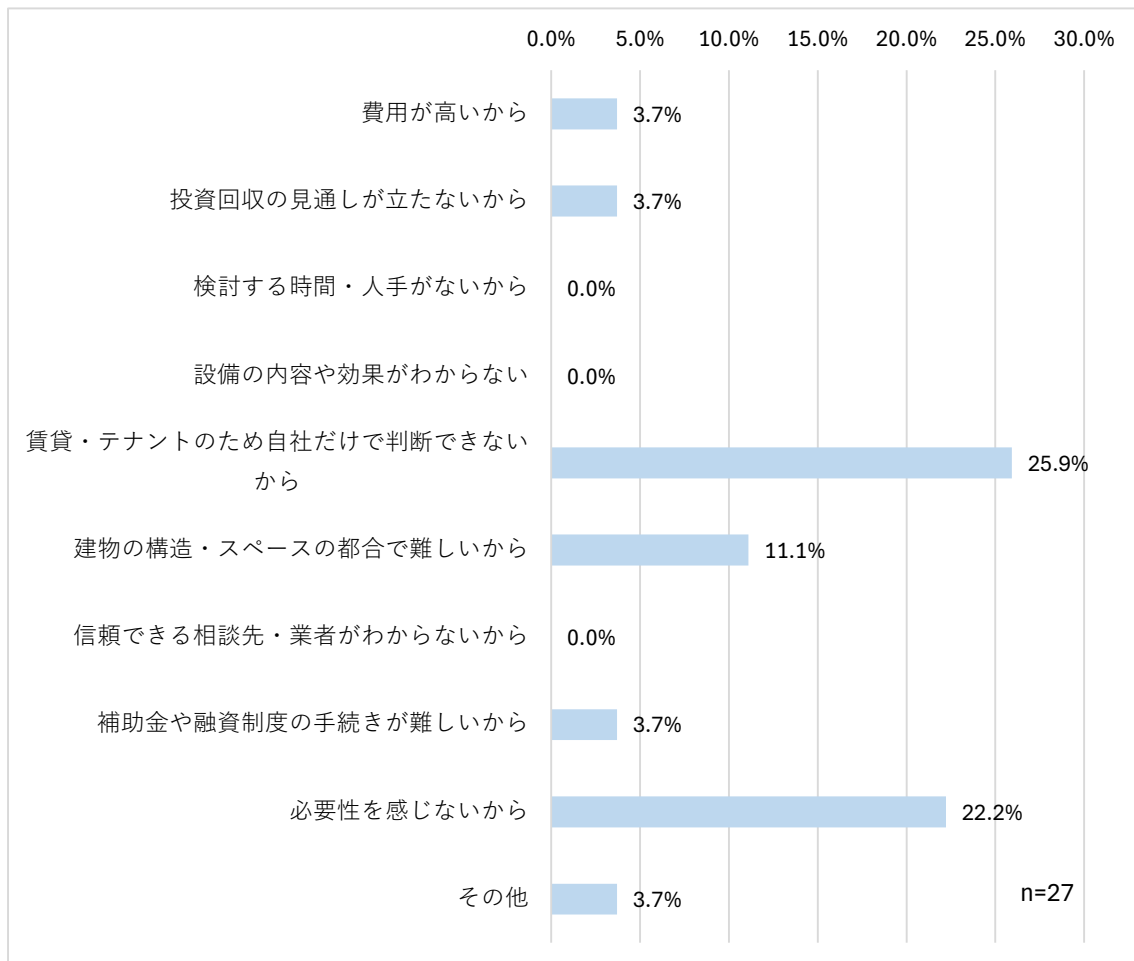
回答項目	回答数	割合
費用が高いから	3	10.0%
投資回収の見通しが立たないから	0	0.0%
検討する時間・人手がないから	1	3.3%
設備の内容や効果がわからない	1	3.3%
賃貸・テナントのため自社だけで判断できないから	10	33.3%
建物の構造・スペースの都合で難しいから	4	13.3%
信頼できる相談先・業者がわからないから	1	3.3%
補助金や融資制度の手続きが難しいから	1	3.3%
必要性を感じないから	10	33.3%
その他	0	0.0%
⑥蓄電池・蓄電システムの利用状況： 4,5と回答した人数	30	100.0%



⑦PPA など初期投資を抑えた再エネ導入

理由としては「賃貸・テナントのため自社だけで判断できないから」が最も多く 25.9%である。

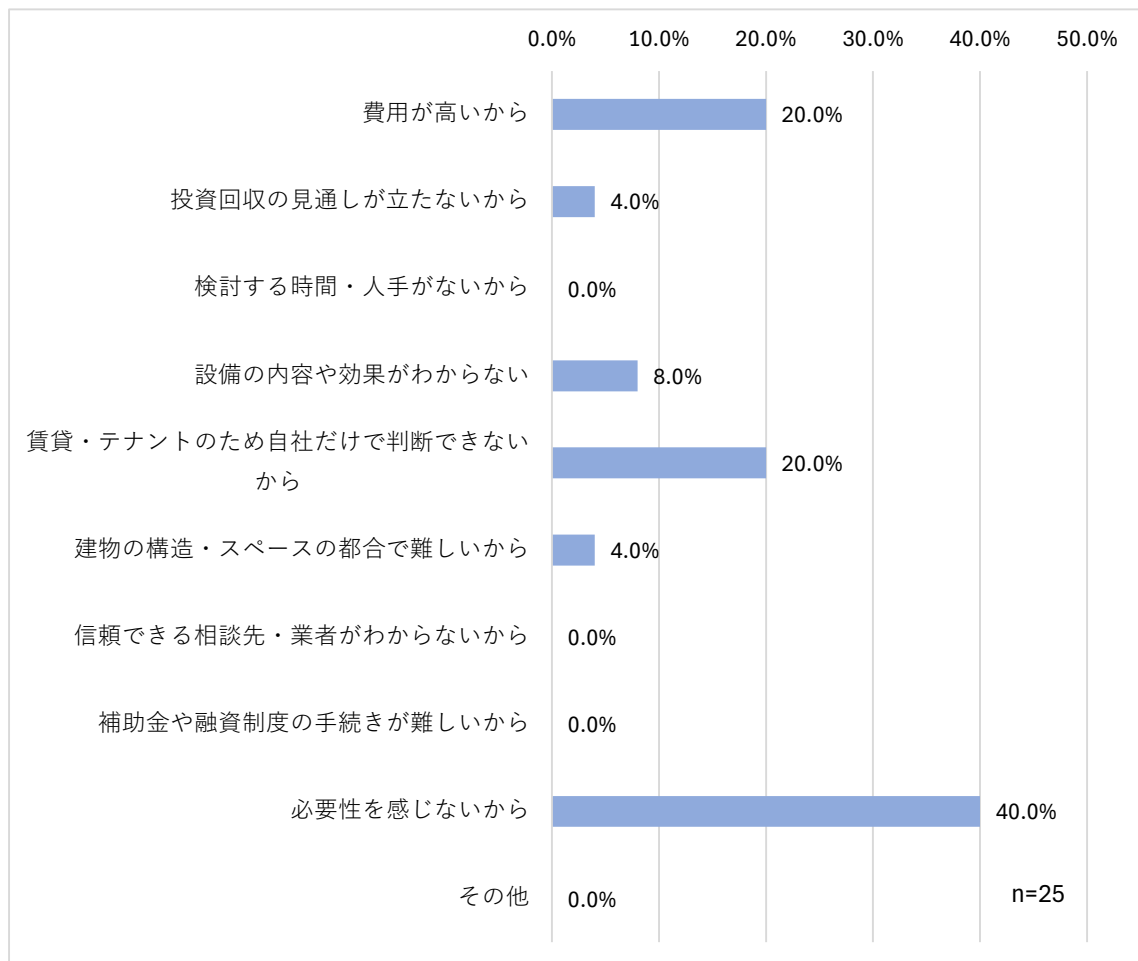
回答項目	回答数	割合
費用が高いから	1	3.7%
投資回収の見通しが立たないから	1	3.7%
検討する時間・人手がないから	0	0.0%
設備の内容や効果がわからない	0	0.0%
賃貸・テナントのため自社だけで判断できないから	7	25.9%
建物の構造・スペースの都合で難しいから	3	11.1%
信頼できる相談先・業者がわからないから	0	0.0%
補助金や融資制度の手続きが難しいから	1	3.7%
必要性を感じないから	6	22.2%
その他	1	3.7%
⑦PPAなど初期投資を抑えた再エネ導入利用状況： 4,5と回答した人数	27	100.0%



⑧再生可能エネルギー由来電力への切替

理由としては「必要性を感じないから」が最も多く 40.0%である。

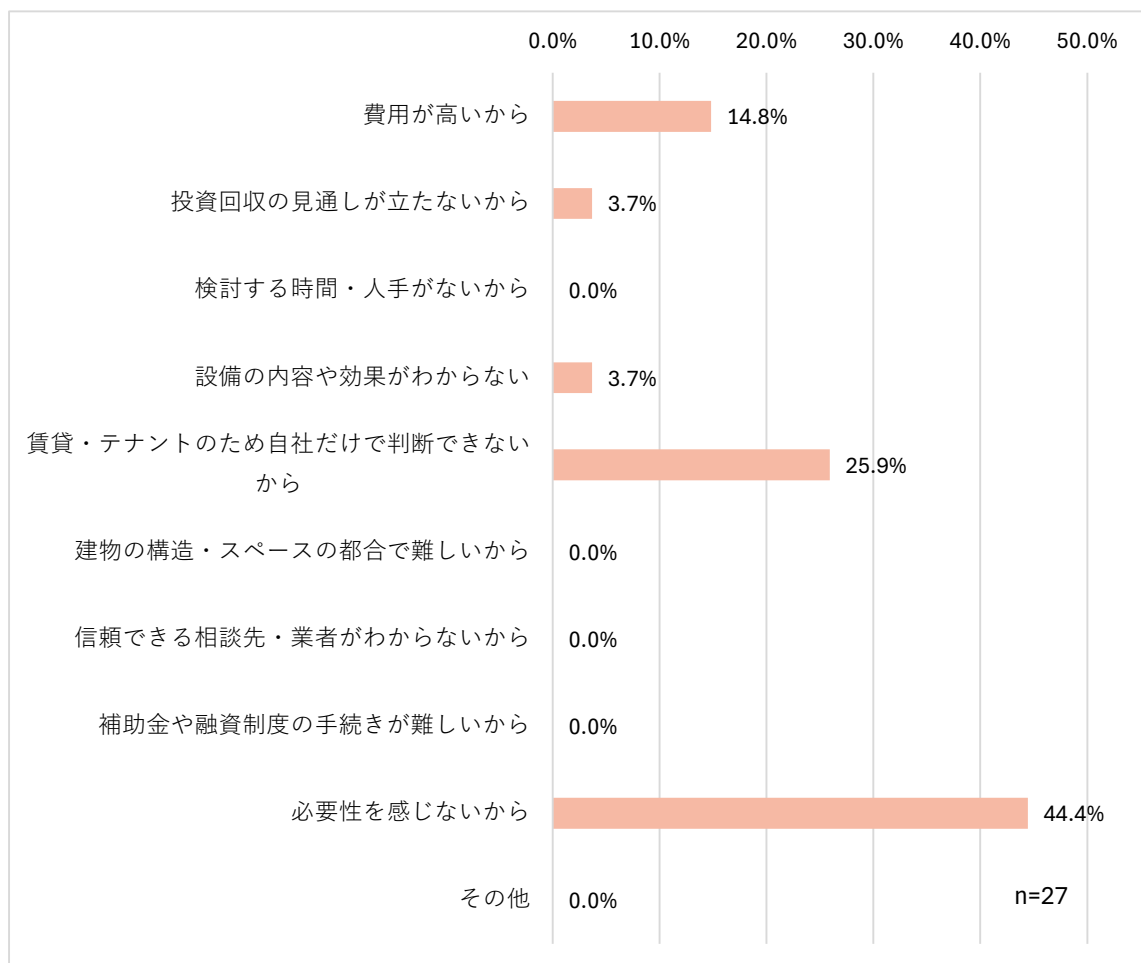
回答項目	回答数	割合
費用が高いから	5	20.0%
投資回収の見通しが立たないから	1	4.0%
検討する時間・人手がないから	0	0.0%
設備の内容や効果がわからない	2	8.0%
賃貸・テナントのため自社だけで判断できないから	5	20.0%
建物の構造・スペースの都合で難しいから	1	4.0%
信頼できる相談先・業者がわからないから	0	0.0%
補助金や融資制度の手続きが難しいから	0	0.0%
必要性を感じないから	10	40.0%
その他	0	0.0%
⑧再生可能エネルギー由来電力への切替の利用状況： 4,5と回答した人数	25	100.0%



⑨BEMS、FEMSなどのエネルギーマネジメントシステム

理由としては「必要性を感じないから」が最も多く 44.4%である。

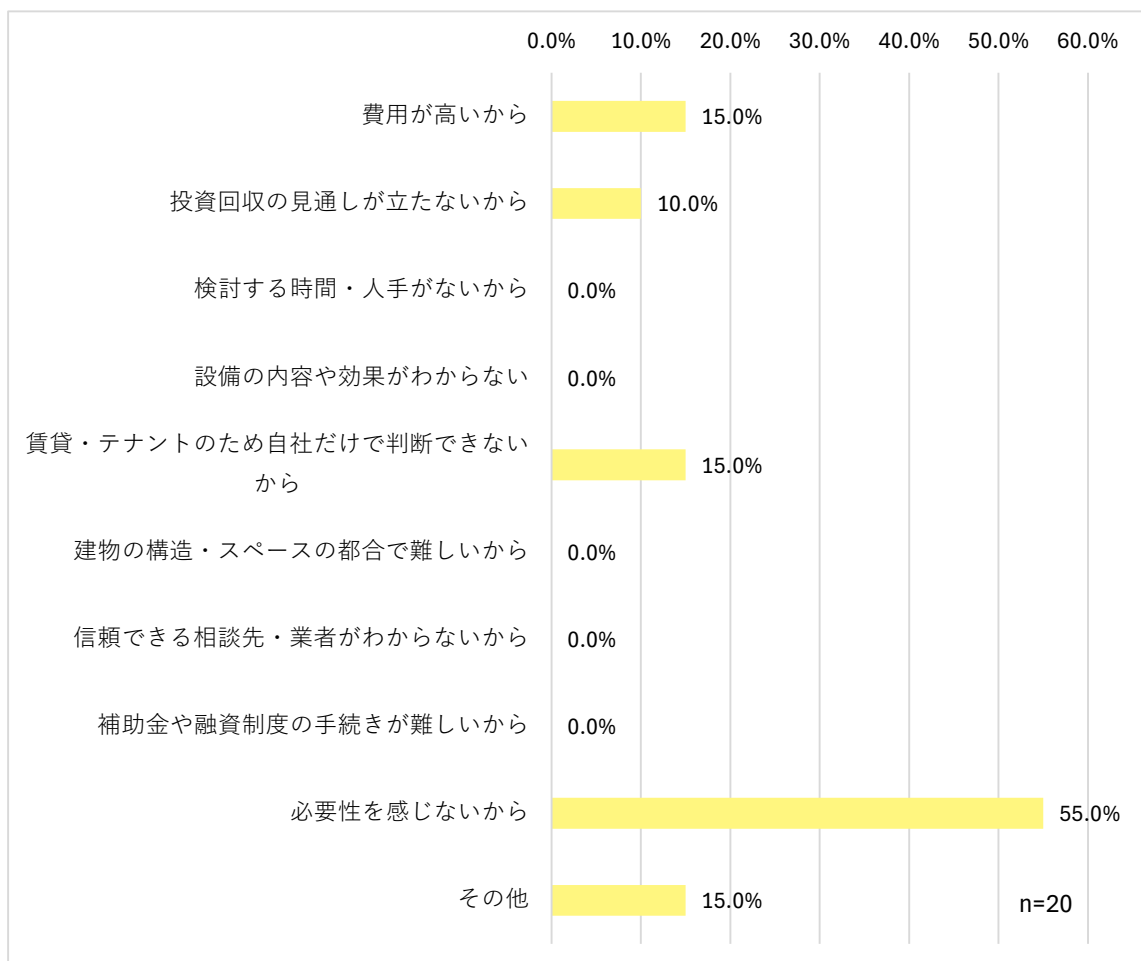
回答項目	回答数	割合
費用が高いから	4	14.8%
投資回収の見通しが立たないから	1	3.7%
検討する時間・人手がないから	0	0.0%
設備の内容や効果がわからない	1	3.7%
賃貸・テナントのため自社だけで判断できないから	7	25.9%
建物の構造・スペースの都合で難しいから	0	0.0%
信頼できる相談先・業者がわからないから	0	0.0%
補助金や融資制度の手続きが難しいから	0	0.0%
必要性を感じないから	12	44.4%
その他	0	0.0%
⑨BEMS、FEMSなどのエネルギーマネジメントシステムの利用状況：4,5と回答した人数	27	100.0%



⑩電気自動車、ハイブリッド車、充電設備等

理由としては「必要性を感じないから」が最も多く 55.0%である。

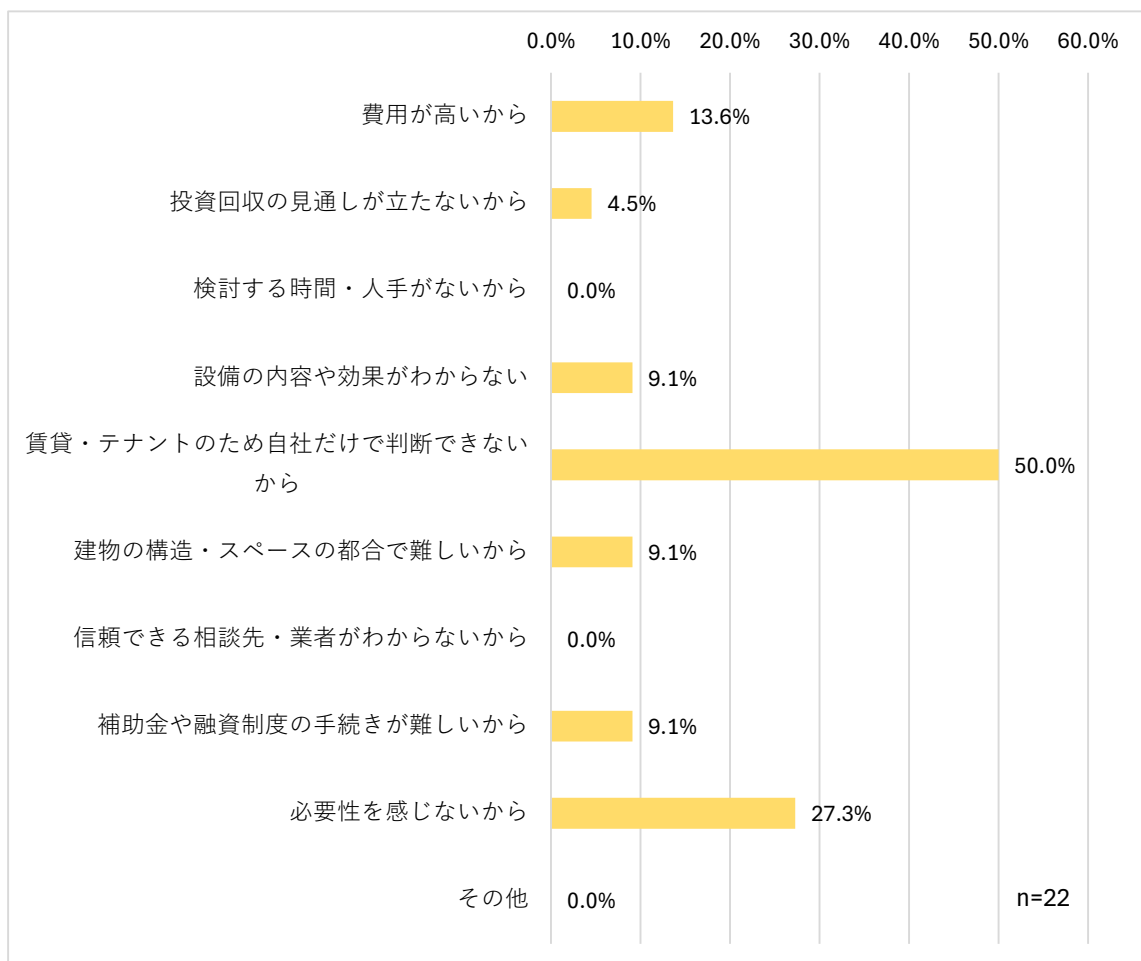
回答項目	回答数	割合
費用が高いから	3	15.0%
投資回収の見通しが立たないから	2	10.0%
検討する時間・人手がないから	0	0.0%
設備の内容や効果がわからない	0	0.0%
賃貸・テナントのため自社だけで判断できないから	3	15.0%
建物の構造・スペースの都合で難しいから	0	0.0%
信頼できる相談先・業者がわからないから	0	0.0%
補助金や融資制度の手続きが難しいから	0	0.0%
必要性を感じないから	11	55.0%
その他	3	15.0%
⑩電気自動車、ハイブリッド車、充電設備等の利用状況：4,5と回答した人数	20	100.0%



⑪高断熱窓、遮熱、日よけ、屋根、外壁の断熱

理由としては「賃貸・テナントのため自社だけで判断できないから」が最も多く 50.0%である。

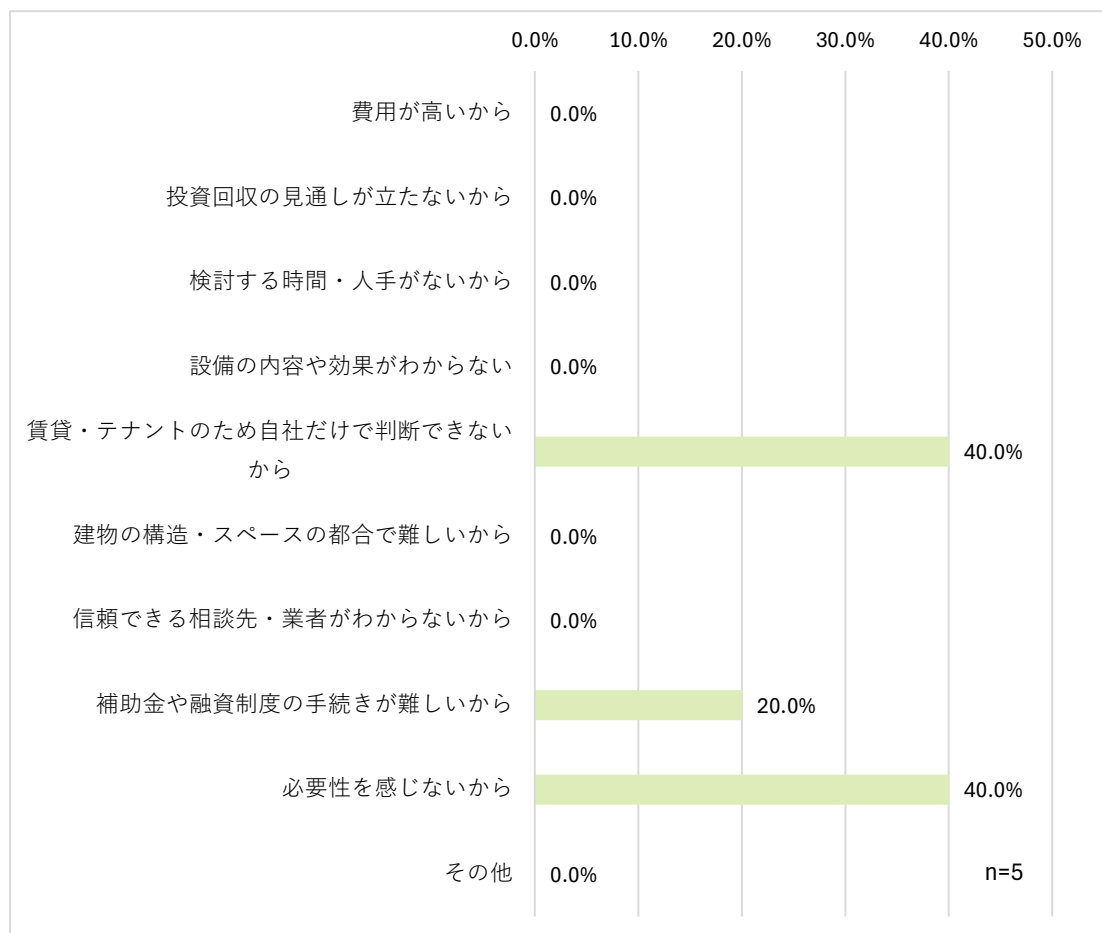
回答項目	回答数	割合
費用が高いから	3	13.6%
投資回収の見通しが立たないから	1	4.5%
検討する時間・人手がないから	0	0.0%
設備の内容や効果がわからない	2	9.1%
賃貸・テナントのため自社だけで判断できないから	11	50.0%
建物の構造・スペースの都合で難しいから	2	9.1%
信頼できる相談先・業者がわからないから	0	0.0%
補助金や融資制度の手続きが難しいから	2	9.1%
必要性を感じないから	6	27.3%
その他	0	0.0%
⑪高断熱窓、遮熱、日よけ、屋根・外壁の断熱 の利用状況：4,5と回答した人数	22	100.0%



⑫熱中症対策、暑さ対策のための設備・備品

理由としては「賃貸・テナントのため自社だけで判断できないから」「必要性を感じないから」が最も多く 40.0%である。

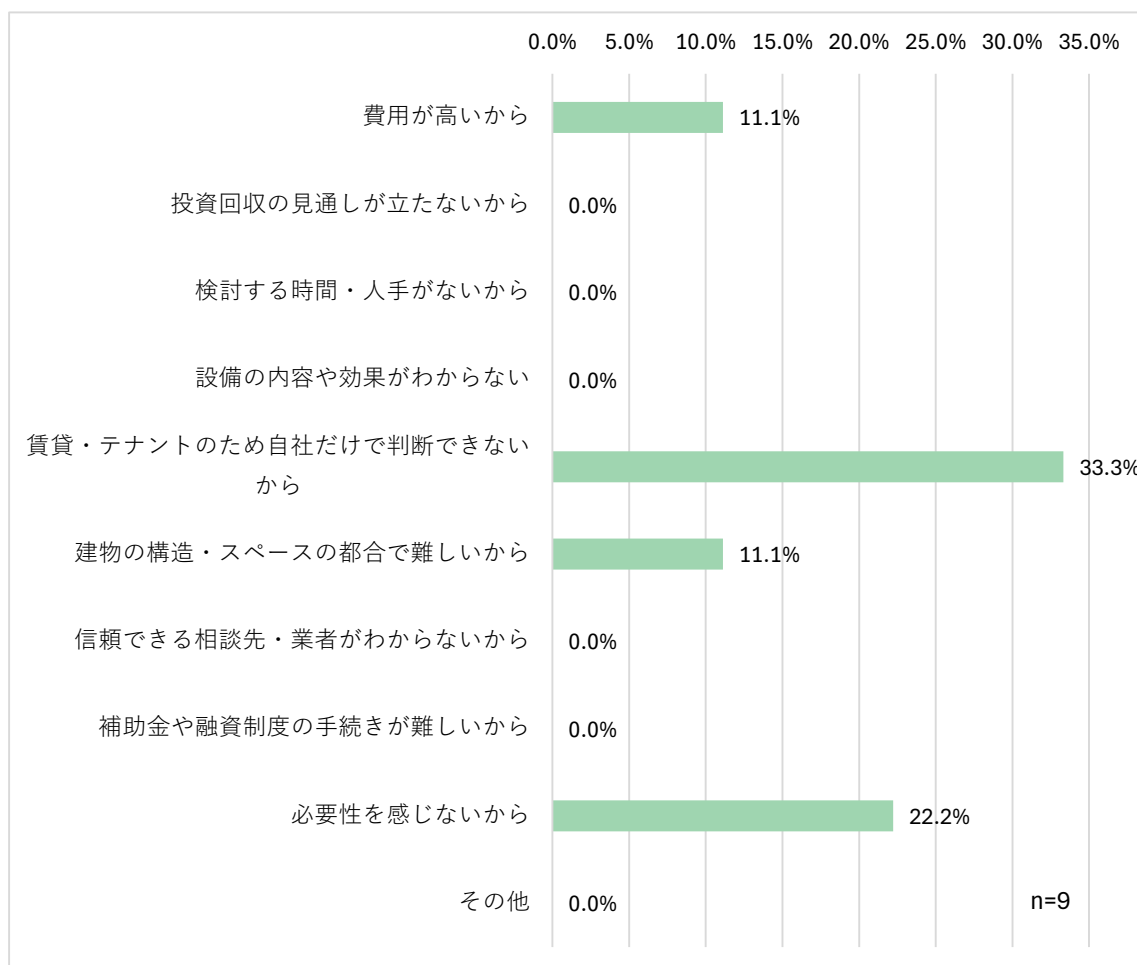
回答項目	回答数	割合
費用が高いから	0	0.0%
投資回収の見通しが立たないから	0	0.0%
検討する時間・人手がないから	0	0.0%
設備の内容や効果がわからない	0	0.0%
賃貸・テナントのため自社だけで判断できないから	2	40.0%
建物の構造・スペースの都合で難しいから	0	0.0%
信頼できる相談先・業者がわからないから	0	0.0%
補助金や融資制度の手続きが難しいから	1	20.0%
必要性を感じないから	2	40.0%
その他	0	0.0%
⑫熱中症対策、暑さ対策のための設備・備品の利用状況：4,5と回答した人数	5	100.0%



⑬停電・水害に備えた非常用電源、防災設備・備蓄等

理由としては「賃貸・テナントのため自社だけで判断できないから」が最も多く 33.3%である。

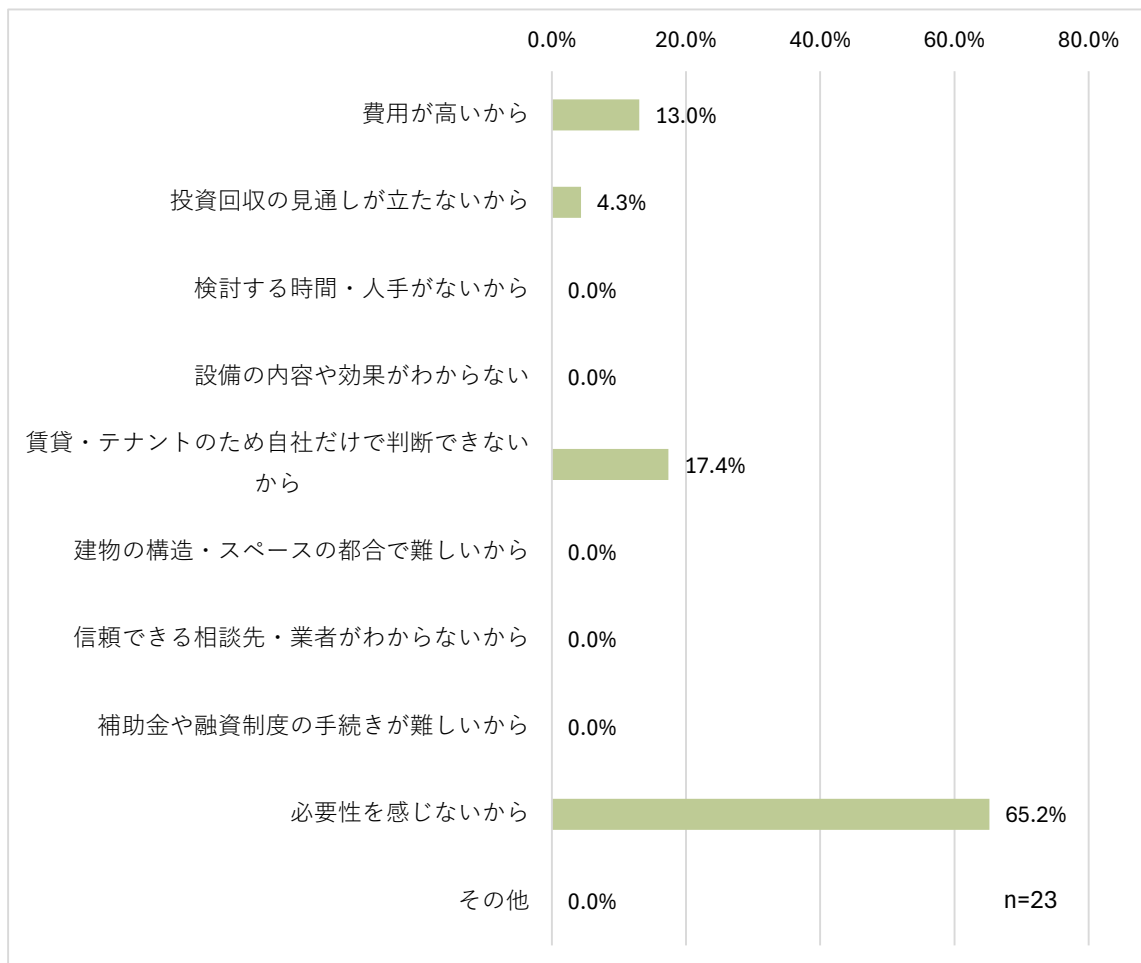
回答項目	回答数	割合
費用が高いから	1	11.1%
投資回収の見通しが立たないから	0	0.0%
検討する時間・人手がないから	0	0.0%
設備の内容や効果がわからない	0	0.0%
賃貸・テナントのため自社だけで判断できないから	3	33.3%
建物の構造・スペースの都合で難しいから	1	11.1%
信頼できる相談先・業者がわからないから	0	0.0%
補助金や融資制度の手続きが難しいから	0	0.0%
必要性を感じないから	2	22.2%
その他	0	0.0%
⑬停電・水害に備えた非常用電源、防災設備備蓄等の利用状況：4,5と回答した人数	9	100.0%



⑭温室効果ガス排出量算定・削減クラウドサービス

理由としては「必要性を感じないから」が最も多く 65.2%である。

回答項目	回答数	割合
費用が高いから	3	13.0%
投資回収の見通しが立たないから	1	4.3%
検討する時間・人手がないから	0	0.0%
設備の内容や効果がわからない	0	0.0%
賃貸・テナントのため自社だけで判断できないから	4	17.4%
建物の構造・スペースの都合で難しいから	0	0.0%
信頼できる相談先・業者がわからないから	0	0.0%
補助金や融資制度の手続きが難しいから	0	0.0%
必要性を感じないから	15	65.2%
その他	0	0.0%
⑭温室効果ガス排出量算定・削減クラウドサービスの利用状況：4,5と回答した人数	23	100.0%



3.5 葛飾区への要望について

問18：地球温暖化対策や、環境にやさしく災害にも強い事業活動を進めるために、葛飾区に期待する支援はですか。あてはまるもの3つまで選び、○をつけてください。

「補助金、融資、利子補助などの資金支援」が最も多く54.0%、次いで「空調、照明、冷蔵冷凍設備、給湯設備などの省エネ設備更新への補助」が49.4%である。

回答項目	回答数	割合
電気代・燃料費削減につながる省エネ診断・個別相談	12	13.8%
空調、照明、冷蔵冷凍設備、給湯設備などの省エネ設備更新への補助	43	49.4%
太陽光発電、蓄電池、PPA等の導入支援	15	17.2%
再生可能エネルギー由来電力への切替支援	5	5.7%
温室効果ガス排出量・エネルギー使用量の見える化支援	3	3.4%
補助金、融資、利子補助などの資金支援	47	54.0%
補助金申請や制度活用の手続き支援	34	39.1%
信頼できる専門家、施工業者、設備業者の紹介	14	16.1%
取引先対応、脱炭素経営、環境認証に関するセミナー	2	2.3%
暑さ対策、熱中症対策への支援	25	28.7%
水害・停電に備えたBCP、事業継続支援	12	13.8%
商店街、工業団地、同業者グループ単位での共同支援	1	1.1%
区内事業者の脱炭素や省エネの取組のPR・表彰	3	3.4%
区民・事業者・学校・地域団体との機会づくり	1	1.1%
特になし	9	10.3%
その他	2	2.3%
問18の回答者数	87	100%

